

子どもの生活実態調査

報 告 書

令和6年7月

岩国市

目次

I	調査の概要	1
1	調査目的	1
2	調査方法	1
3	回収結果	1
4	報告書の見方	1
II	保護者票調査結果	2
1	属性	2
2	親の状況	4
(1)	婚姻状況	4
(2)	日本語以外の言語の使用状況	6
(3)	修了課程	7
(4)	就労状況	8
3	利用した教育・保育施設等	11
(1)	0～2歳の間に通っていた教育・保育施設等	11
(2)	3～5歳の間に通っていた教育・保育施設等	13
4	子どもとの関わり方	14
(1)	子どもとの関わり方	14
(2)	子どもの行事への参加状況	16
5	子どもの将来の進学展望	17
6	頼れる人の有無	21
7	暮らしの状況	24
(1)	現在の暮らしの状況	24
(2)	世帯収入	25
(3)	食料における経済的状況	27
(4)	衣服における経済的状況	28
(5)	公共料金が経済的な理由で未払いになった経験	29
8	保護者の心理的な状態	31
9	生活における満足度	33
10	支援制度の利用状況	34
11	子どもによる家族の世話の状況	39
(1)	子どもによる日常的な家族の世話の有無	39
(2)	子どもが世話をする事で経験したこと	40
(3)	子どもが家族の世話をする事への考え方	41
(4)	「ヤングケアラー」という言葉の認知度	42

Ⅲ	子ども票調査結果.....	43
1	学習状況	43
	(1) 授業以外での勉強状況	43
	(2) 授業の理解度	47
	(3) 希望する進学先	50
2	地域のクラブ活動への参加状況.....	58
	(1) 地域のクラブ活動への参加状況	58
	(2) 地域のクラブ活動に参加していない理由.....	60
3	生活習慣	63
	(1) 食事習慣.....	63
	(2) 睡眠習慣.....	64
	(3) ゲームやインターネット視聴の習慣	65
	(4) スマートフォンの所有状況.....	66
4	悩みや困りごと.....	67
	(1) 悩みごとの内容	67
	(2) 悩みや困りごとの相談相手.....	68
5	生活における満足度	69
	(1) 生活における満足度	69
	(2) 学校生活における満足度.....	70
	(3) 家庭生活における満足度.....	71
6	子どもの心理的な状態	72
	(1) 情緒（不安や抑うつなど）の問題	75
	(2) 仲間関係の問題	76
	(3) 向社会性の問題	77
7	家族の世話の状況.....	78
	(1) 日常的な家族の世話の有無.....	78
	(2) 世話をすることで経験したこと	79
	(3) 家族の世話をすることへの考え方	80
	(4) 世話をすることで大変さを感じる	80
	(5) 「ヤングケアラー」という言葉の認知度.....	81
8	子どもの居場所.....	82

I 調査の概要

1 調査目的

子どもの生活習慣や家庭の状況等を把握し、今後の施策展開の基礎資料とすることを目的とする。

2 調査方法

- (1) 調査地域 岩国市全域
- (2) 調査方法 学校配布・郵送回収（インターネットによる回答を併用）
- (3) 調査対象 市内の学校に通学する小学5年生 979世帯・中学2年生 1,086世帯
- (4) 調査時期 令和6年5月16日～令和6年6月3日

3 回収結果

		配布数(票)	有効回収数(票)	有効回答率(%)
全体	保護者	2,065 票	1,061 票	51.4%
	子ども	2065 票	964 票	46.7%
小学 5年生	保護者	979 票	520 票	53.1%
	子ども	979 票	466 票	47.6%
中学 2年生	保護者	1,086 票	541 票	49.8%
	子ども	1,086 票	498 票	45.9%

4 報告書の見方

- 本文及び図中に示した調査結果の数値は百分比(%)で示してある。これらの数値は小数点以下第2位を四捨五入しているため、全項目の回答比率の合計が100.0%とならない場合がある。
- 2つ以上の回答(複数回答)を求めた質問では、回答比率の合計が100.0%を超えることがある。
- グラフ中の「n」は質問に対する回答数であり、100.0%が何人の回答に相当するかを示す比率算出の基数である。

Ⅱ 保護者票調査結果

1 属性

(1) 子どもとの関係

	回答数	母親	父親	祖父母	その他	無回答
全体	1,061 100.0%	944 89.0%	106 10.0%	2 0.2%	8 0.8%	1 0.1%
小学5年生保護者	520 100.0%	473 91.0%	44 8.5%	1 0.2%	1 0.2%	1 0.2%
中学2年生保護者	541 100.0%	471 87.1%	62 11.5%	1 0.2%	7 1.3%	- -

(2) 家族の人数

	回答数	2人	3人	4人	5人以上	無回答
全体	1,061 100.0%	30 2.8%	221 20.8%	430 40.5%	375 35.3%	5 0.5%
小学5年生保護者	520 100.0%	15 2.9%	98 18.8%	204 39.2%	200 38.5%	3 0.6%
中学2年生保護者	541 100.0%	15 2.8%	123 22.7%	226 41.8%	175 32.3%	2 0.4%

(3) 同居家族

	回答数	母親	父親	祖父母	兄弟姉妹	その他	無回答
全体	1,061 100.0%	1,027 96.8%	920 86.7%	74 7.0%	856 80.7%	13 1.2%	4 0.4%
小学5年生保護者	520 100.0%	506 97.3%	467 89.8%	33 6.3%	421 81.0%	4 0.8%	2 0.4%
中学2年生保護者	541 100.0%	521 96.3%	453 83.7%	41 7.6%	435 80.4%	9 1.7%	2 0.4%

(4) 世帯構成

	回答数	ふたり親世帯	母子世帯	父子世帯	その他	無回答
全体	1,061 100.0%	928 87.5%	94 8.9%	17 1.6%	15 1.4%	7 0.7%
小学5年生保護者	520 100.0%	469 90.2%	38 7.3%	7 1.3%	3 0.6%	3 0.6%
中学2年生保護者	541 100.0%	459 84.8%	56 10.4%	10 1.8%	12 2.2%	4 0.7%

(5) 母親の年齢

	回答数	40歳未満	40歳代	50歳以上	無回答
全体	1,061 100.0%	279 26.3%	630 59.4%	108 10.2%	44 4.1%
小学5年生保護者	520 100.0%	188 36.2%	284 54.6%	31 6.0%	17 3.3%
中学2年生保護者	541 100.0%	91 16.8%	346 64.0%	77 14.2%	27 5.0%

(6) 父親の年齢

	回答数	40歳未満	40歳代	50歳以上	無回答
全体	1,061 100.0%	202 19.0%	562 53.0%	196 18.5%	101 9.5%
小学5年生保護者	520 100.0%	141 27.1%	272 52.3%	70 13.5%	37 7.1%
中学2年生保護者	541 100.0%	61 11.3%	290 53.6%	126 23.3%	64 11.8%

(7) 単身赴任の状況

	回答数	子どもの 母親が単 身赴任中	子どもの 父親が単 身赴任中	その他	単身赴任 中の者は いない	無回答
全体	1,061 100.0%	- -	51 4.8%	25 2.4%	964 90.9%	22 2.1%
小学5年生保護者	520 100.0%	- -	21 4.0%	9 1.7%	478 91.9%	12 2.3%
中学2年生保護者	541 100.0%	- -	30 5.5%	16 3.0%	486 89.8%	10 1.8%

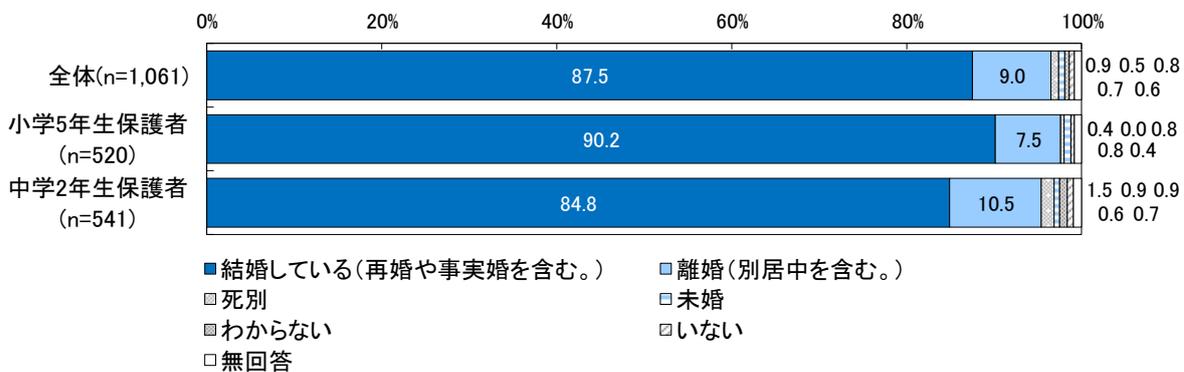
2 親の状況

(1) 婚姻状況

問6 お子さんと同居し、生計を同一にしている親の婚姻状況を教えてください。

【1つだけに○】

【親の婚姻状況】

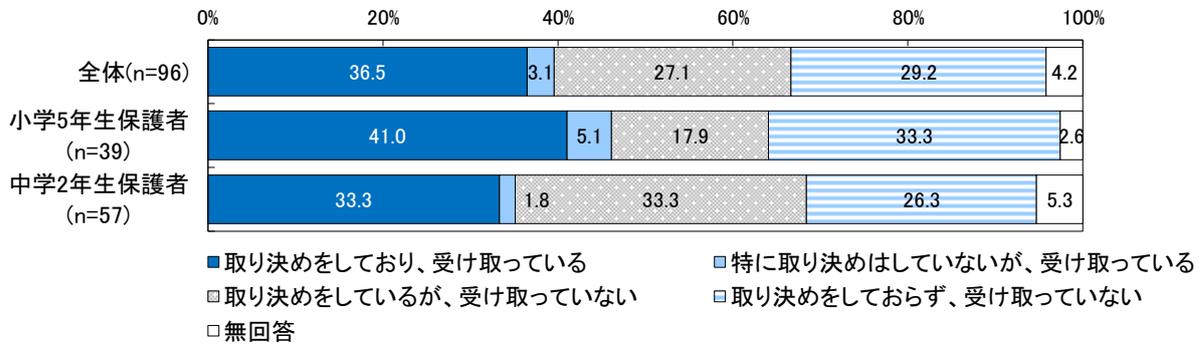


親の婚姻状況について、「結婚している（再婚や事実婚を含む。）」と回答した割合が全体で87.5%、小学5年生保護者で90.2%、中学2年生保護者で84.8%、『結婚していない』（「離婚（別居中を含む。）」+「死別」+「未婚」）と回答した割合が全体で10.6%、小学5年生保護者で8.7%、中学2年生保護者で12.6%となっている。

問6で「2 離婚」と回答した人のみ回答

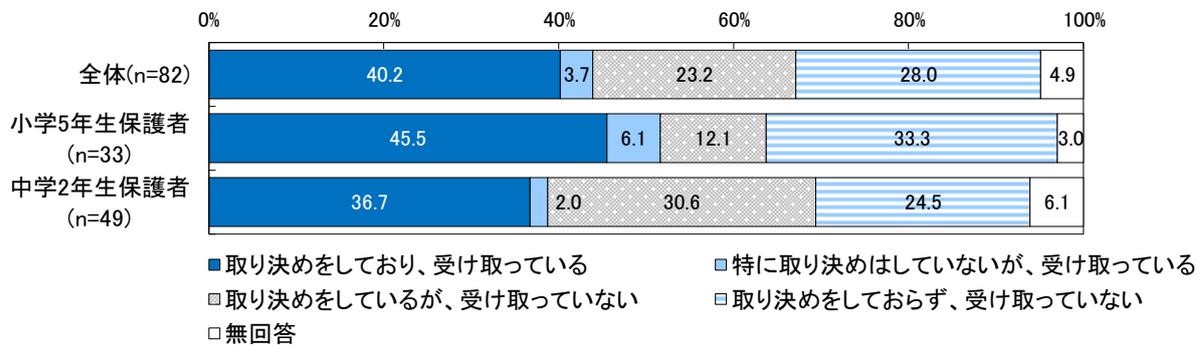
問7 離婚相手と子どもの養育費の取り決めをしていますか。また養育費を現在受け取っていますか。【1つだけに○】

【養育費の取り決め状況】



養育費の取り決め状況について、「取り決めをしており、受け取っている」と回答した割合が全体で36.5%、小学5年生保護者で41.0%、中学2年生保護者で33.3%、「取り決めをしておらず、受け取っていない」と回答した割合が全体で29.2%、小学5年生保護者で33.3%、中学2年生保護者で26.3%となっている。

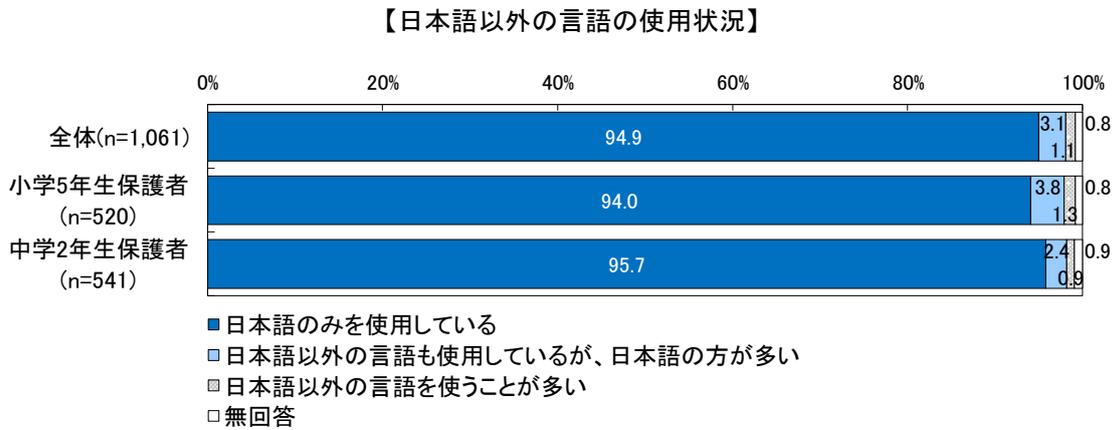
【養育費の取り決め状況（母子世帯）】



母子世帯では、「取り決めをしておらず、受け取っていない」と回答した割合が全体で28.0%、小学5年生保護者で33.3%、中学2年生保護者で24.5%となっている。

(2) 日本語以外の言語の使用状況

問8 ご家庭ではどれくらい、日本語以外の言語を使用していますか。【1つだけに○】



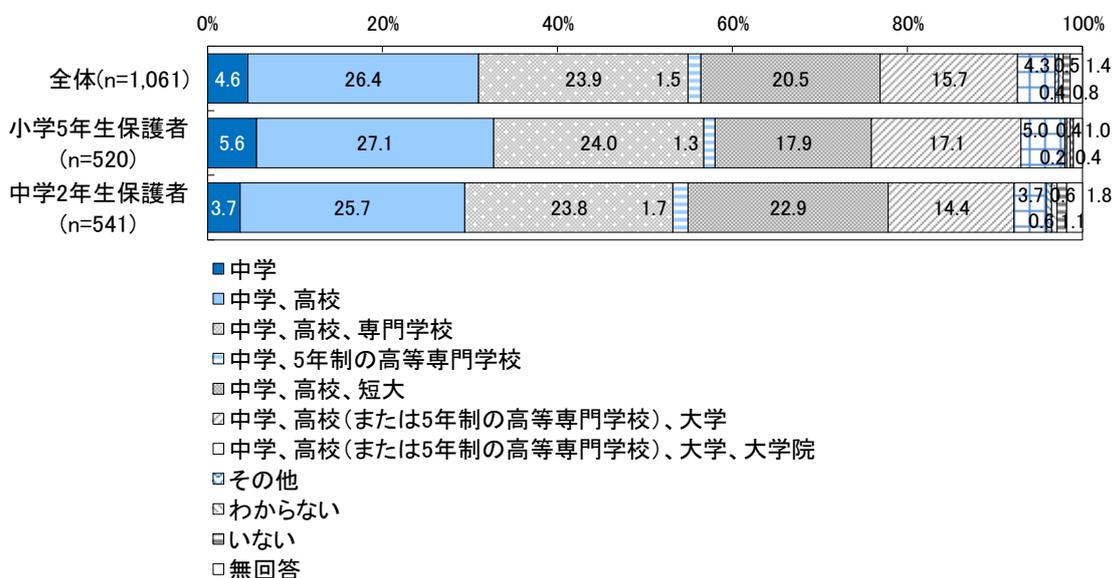
日本語以外の言語の使用状況について、「日本語のみを使用している」と回答した割合が全体で94.9%、小学5年生保護者で94.0%、中学2年生保護者で95.7%となっている。

(3) 修了課程

問9 お子さんの親が卒業・修了した学校をお答えください。

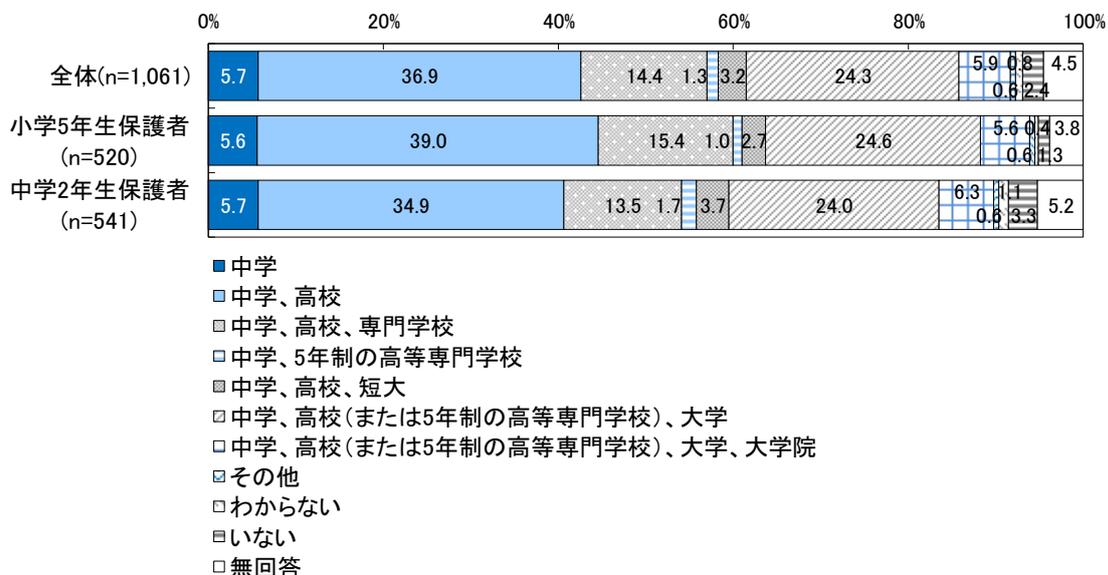
【a、bそれぞれについて、あてはまるもの1つに○】

【母親の修了課程】



母親の修了課程について、「大学以上」に該当する割合が全体で 20.0%、小学5年生保護者で 22.1%、中学2年生保護者で 18.1%となっている。

【父親の修了課程】



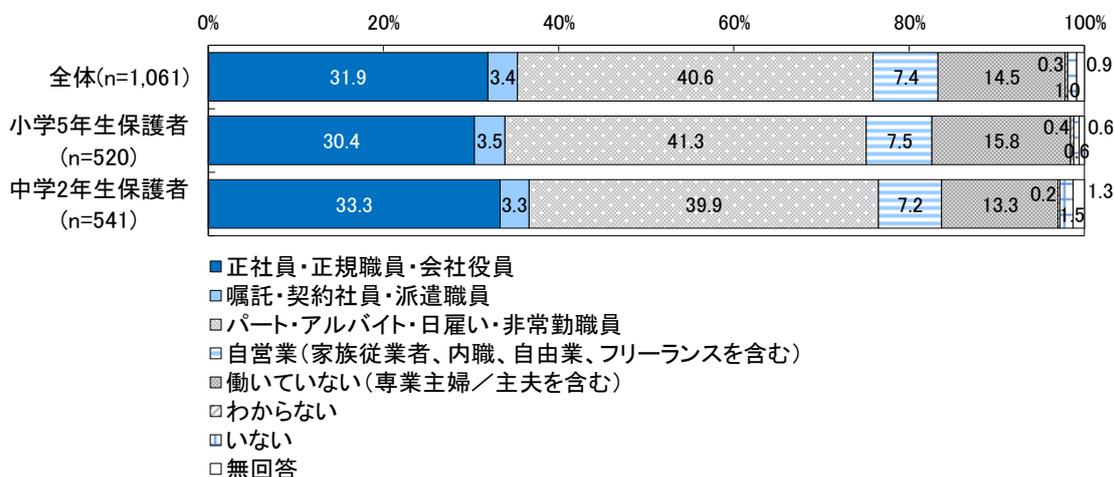
父親の修了課程について、「大学以上」と回答した割合が全体で 30.2%、小学5年生保護者で 30.2%、中学2年生保護者で 30.3%となっている。

(4) 就労状況

問 10 お子さんの親の就労状況についてお答えください。

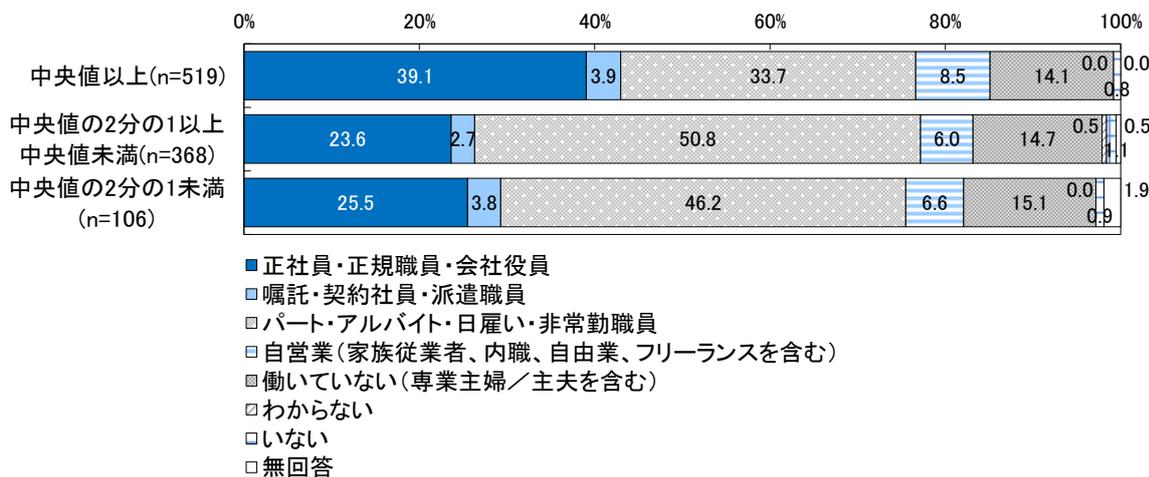
【a、bそれぞれについて、あてはまるもの1つに○】

【母親の就労状況】



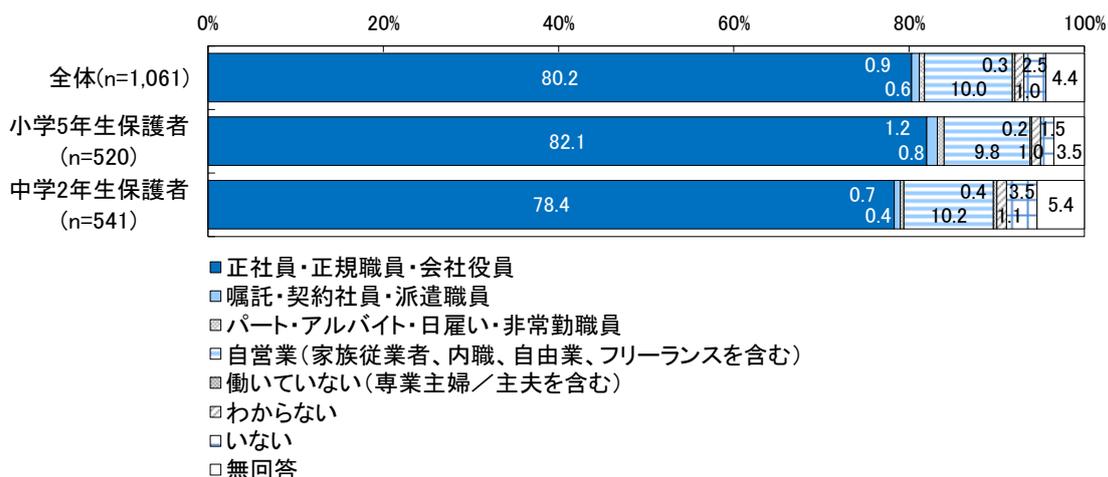
母親の就労状況について、「正社員・正規職員・会社役員」と回答した割合が全体で31.9%、小学5年生保護者で30.4%、中学2年生保護者で33.3%、「パート・アルバイト・日雇い・非常勤職員」と回答した割合が全体で40.6%、小学5年生保護者で41.3%、中学2年生保護者で39.9%となっている。

【母親の就労状況（等価世帯収入の水準別）】



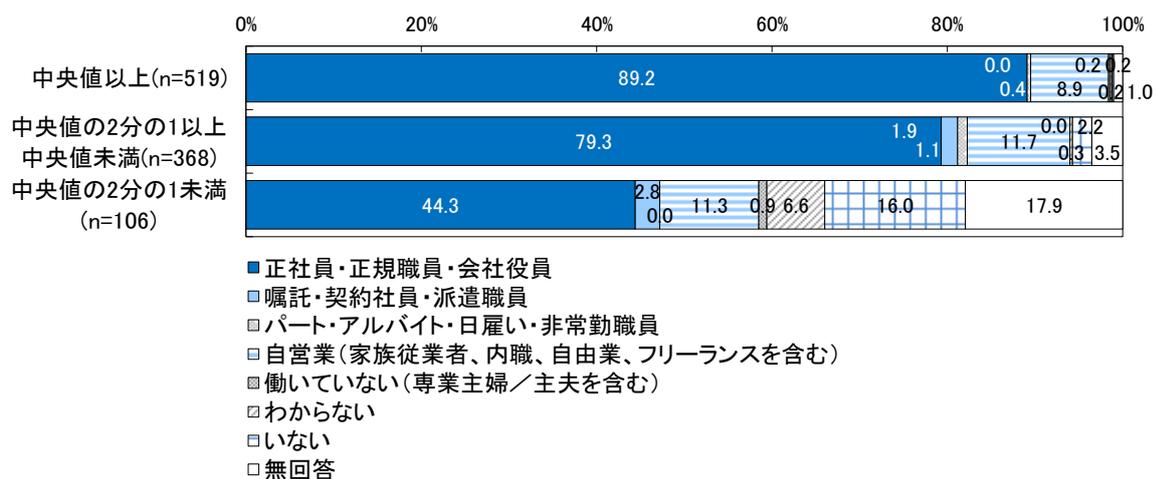
等価世帯収入の水準別にみると、「正社員・正規職員・会社役員」と回答した割合は、中央値以上の層で約4割となっている。

【父親の就労状況】



父親の就労状況について、「正社員・正規職員・会社役員」と回答した割合が全体で80.2%、小学5年生保護者で82.1%、中学2年生保護者で78.4%となっている。

【父親の就労状況（等価世帯収入の水準別）】



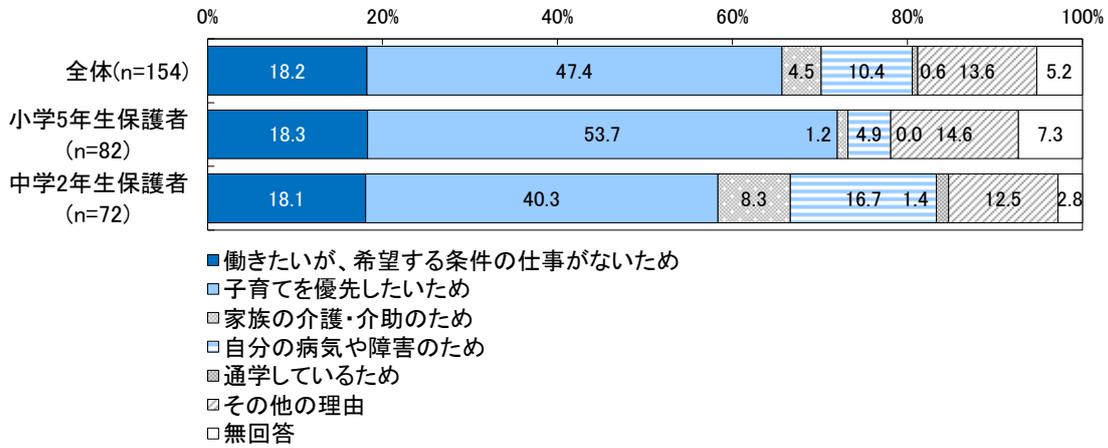
等価世帯収入の水準別にみると、「正社員・正規職員・会社役員」と回答した割合は、等価世帯収入の水準が低いほど低くなっている。

問10で「5 働いていない」と回答した人のみ回答

問11 働いていない最も主な理由を教えてください。

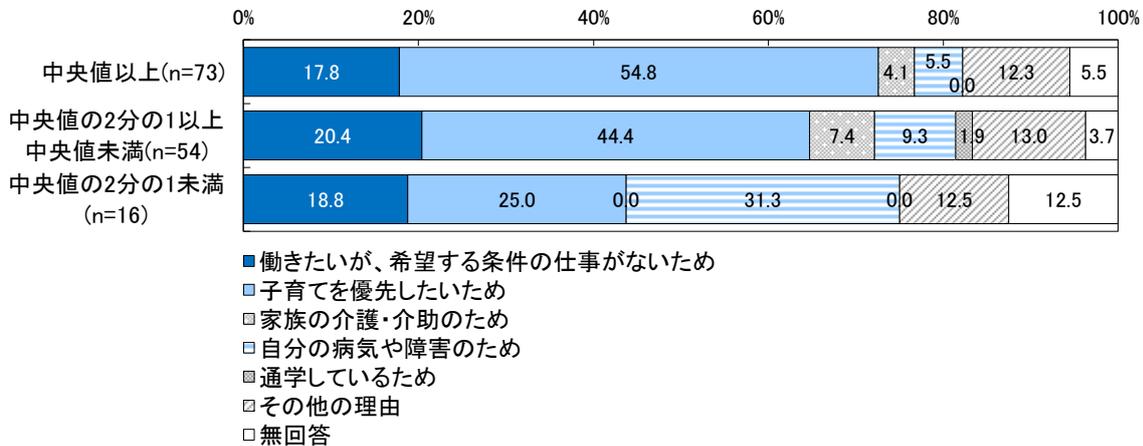
【a、bそれぞれについて、あてはまるもの1つに○】

【母親の働いていない理由】



母親の働いていない理由について、「子育てを優先したため」と回答した割合が全体で47.4%、小学5年生保護者で53.7%、中学2年生保護者で40.3%と最も高く、次いで「働きたいが、希望する条件の仕事がないため」と回答した割合が全体で18.2%、小学5年生保護者で18.3%、中学2年生保護者で18.1%となっている。

【母親の働いていない理由（等価世帯収入の水準別）】



等価世帯収入の水準別にみると、「子育てを優先したため」と回答した割合は、等価世帯収入の水準が低いほど低くなっている。

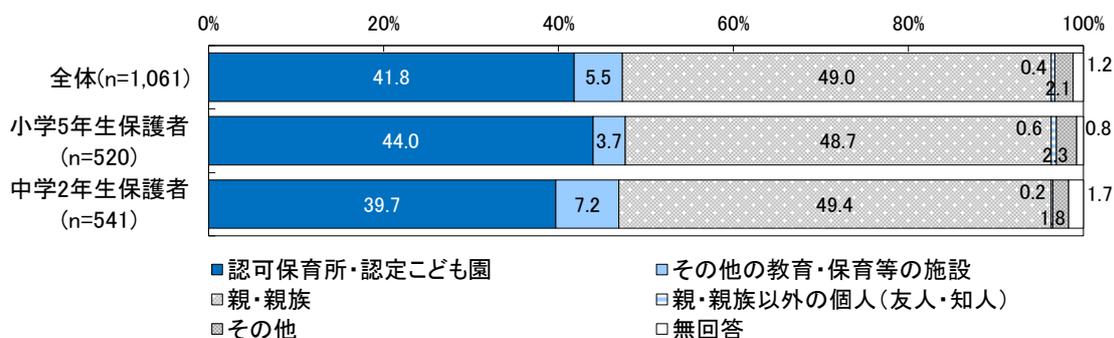
なお、働いていない父親は3人であり、働いていない理由はいずれも「働きたいが、希望する条件の仕事がないため」と回答している。

3 利用した教育・保育施設等

(1) 0～2歳の間に通っていた教育・保育施設等

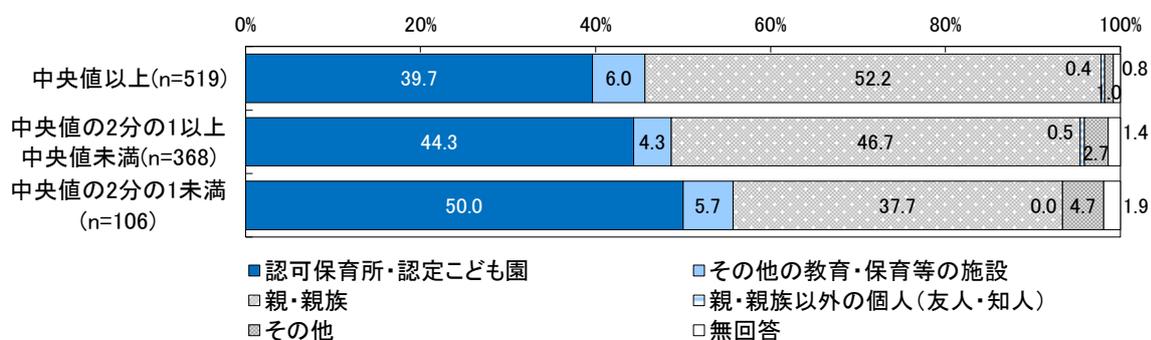
問 12 お子さんが0～2歳の間に通っていた教育・保育施設等で最も主なもの（期間が長いもの）をお答えください。【1つだけに○】

【0～2歳の間に通っていた教育・保育施設等】



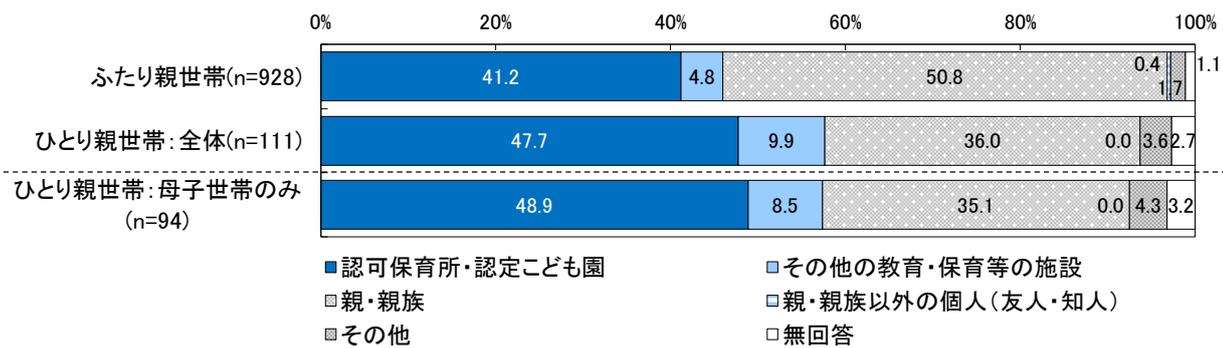
0～2歳の間に通っていた教育・保育施設等について、「認可保育所・認定こども園」と回答した割合が全体で41.8%、小学5年生保護者で44.0%、中学2年生保護者で39.7%、「親・親族」と回答した割合が全体で49.0%、小学5年生保護者で48.7%、中学2年生保護者で49.4%となっている。

【0～2歳の間に通っていた教育・保育施設等（等価世帯収入の水準別）】



等価世帯収入の水準別にみると、「認可保育所・認定こども園」と回答した割合は、等価世帯収入の水準が低いほど高くなっている。

【0～2歳の間に通っていた教育・保育施設等（世帯構成別）】

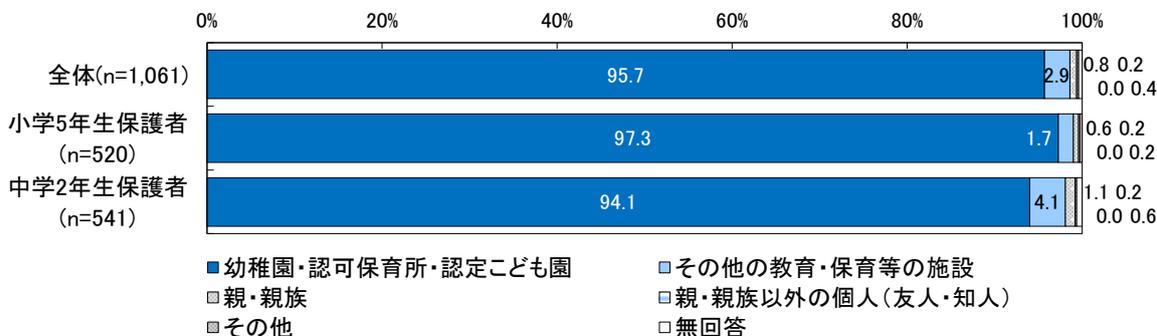


世帯構成別にみると、「認可保育所・認定こども園」と回答した割合は、ひとり親世帯で4割後半となっている。

(2) 3～5歳の間に通っていた教育・保育施設等

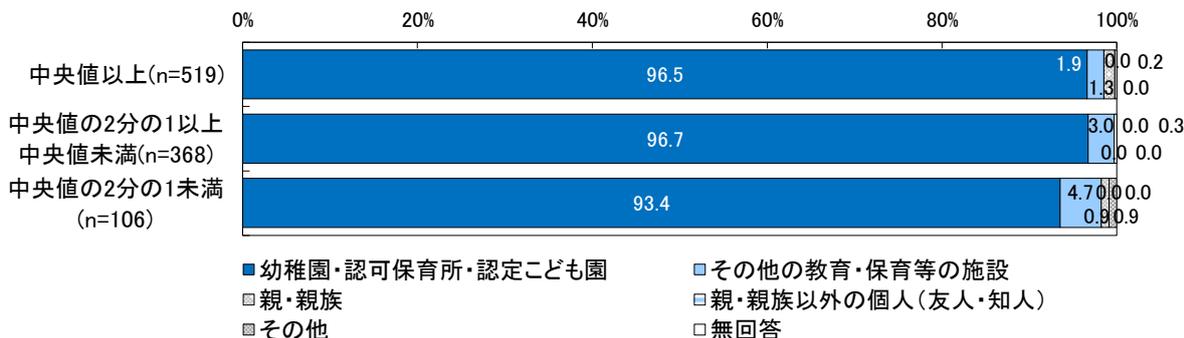
問 13 お子さんが3～5歳の間に通っていた教育・保育施設等で最も主なもの（期間が長いもの）をお答えください。【1つだけに〇】

【3～5歳の間に通っていた教育・保育施設等】



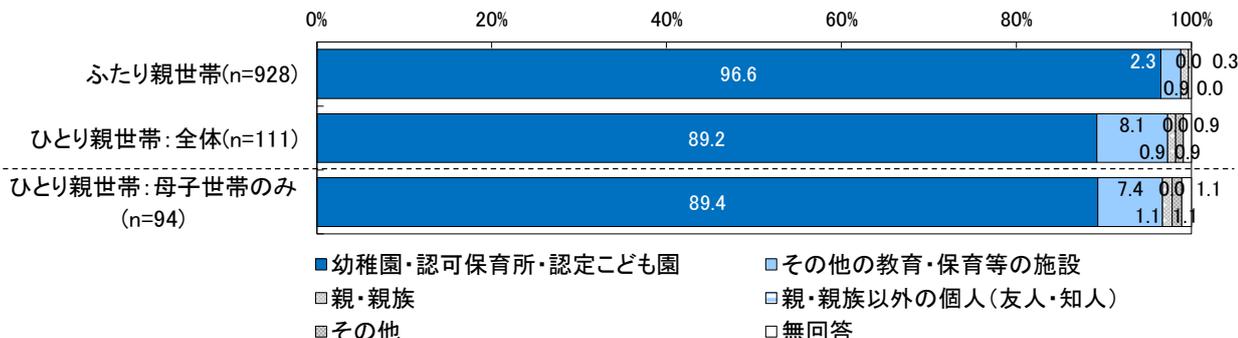
3～5歳の間に通っていた教育・保育施設等について、「幼稚園・認可保育所・認定こども園」と回答した割合が全体で95.7%、小学5年生保護者で97.3%、中学2年生保護者で94.1%となっている。

【3～5歳の間に通っていた教育・保育施設等（等価世帯収入の水準別）】



等価世帯収入の水準別にみると、「幼稚園・認可保育所・認定こども園」と回答した割合は、いずれの層も9割台となっている。

【3～5歳の間に通っていた教育・保育施設等（世帯構成別）】



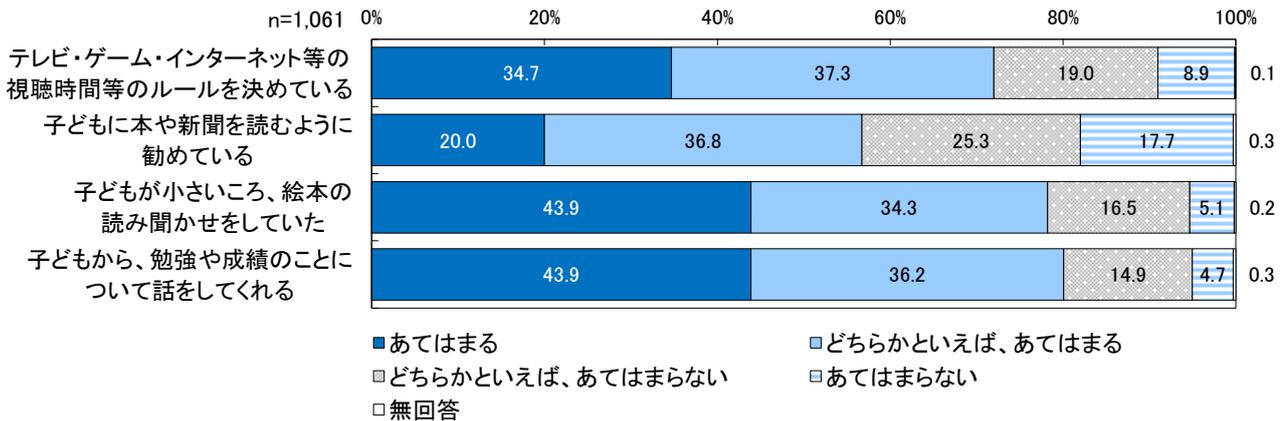
世帯構成別にみると、「幼稚園・認可保育所・認定こども園」と回答した割合は、ふたり親世帯で9割台となっている。

4 子どもとの関わり方

(1) 子どもとの関わり方

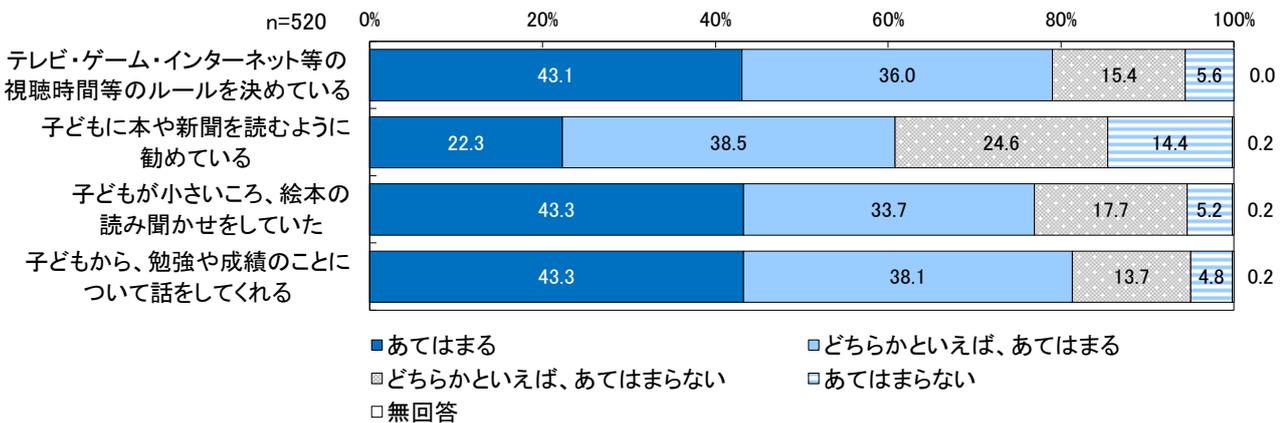
問 14 あなたとお子さんの関わり方について、次のようなことにどれくらい当てはまりますか。
【a～dそれぞれについて、あてはまるもの1つに○】

【子どもとの関わり方】
(全体)



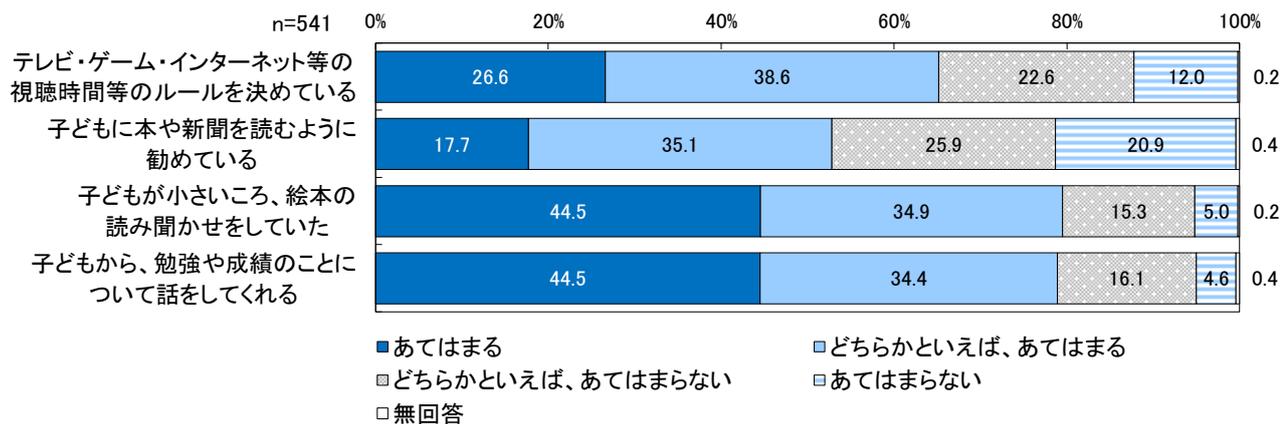
子どもとの関わり方について、全体では、『あてはまる』（「あてはまる」＋「どちらかといえば、あてはまる」）と回答した割合は、「子どもが小さいころ、絵本の読み聞かせをしていた」で78.2%、「子どもから、勉強や成績のことについて話をしてくれる」で80.1%となっている。

(小学5年生保護者)



小学5年生保護者では、『あてはまる』と回答した割合は、「テレビ・ゲーム・インターネット等の視聴時間等のルールを決めている」で79.1%、「子どもから、勉強や成績のことについて話をしてくれる」で81.4%となっている。

(中学2年生保護者)



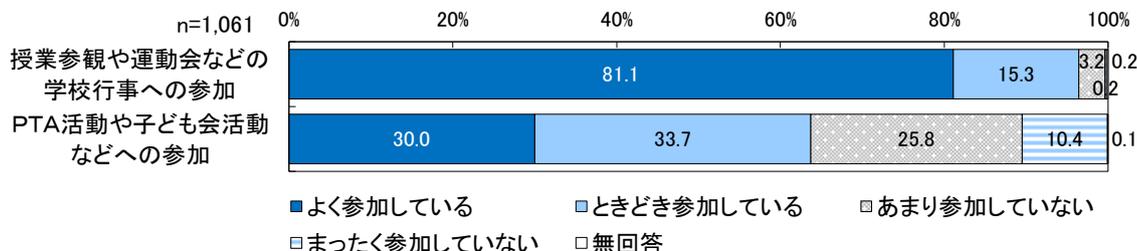
中学2年生保護者では、『あてはまる』と回答した割合は、「子どもが小さいころ、絵本の読み聞かせをしていた」で79.4%、「子どもから、勉強や成績のことについて話をしてくれる」で78.9%となっている。

(2) 子どもの行事への参加状況

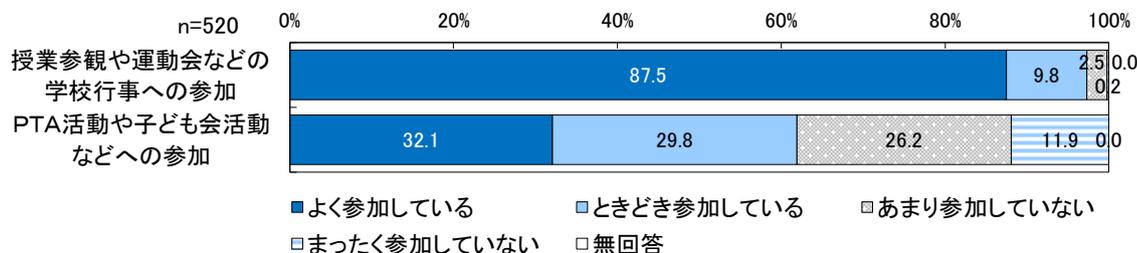
問 15 あなたは、お子さんの関わり方について、次のようなことにどれくらい当てはまりますか。【a、bそれぞれについて、あてはまるもの1つに○】

【子どもの行事への参加状況】

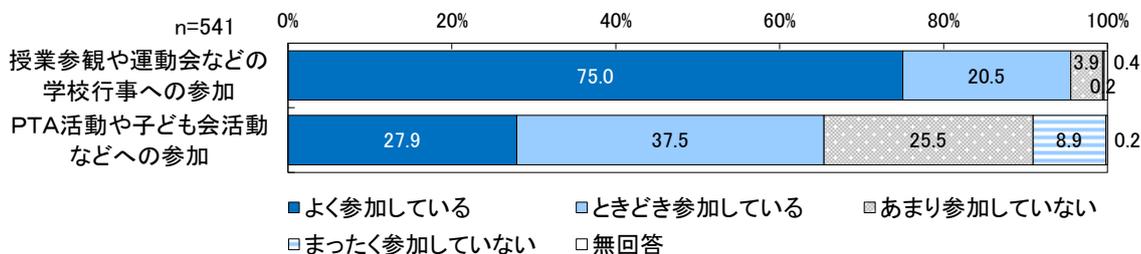
(全体)



(小学5年生保護者)



(中学2年生保護者)

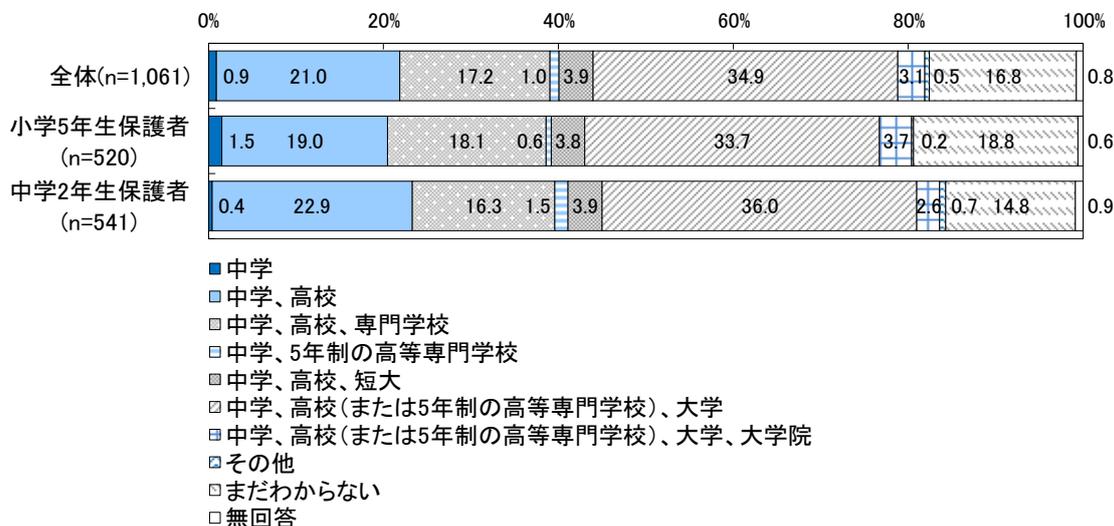


子どもの行事への参加状況について、『参加している』（「よく参加している」+「ときどき参加している」）と回答した割合は、「授業参観や運動会などの学校行事への参加」が全体で96.4%、小学5年生保護者で97.3%、中学2年生保護者で95.5%、「PTA活動や子ども会活動などへの参加」が全体で63.7%、小学5年生保護者で61.9%、中学2年生保護者で65.4%となっている。

5 子どもの将来の進学展望

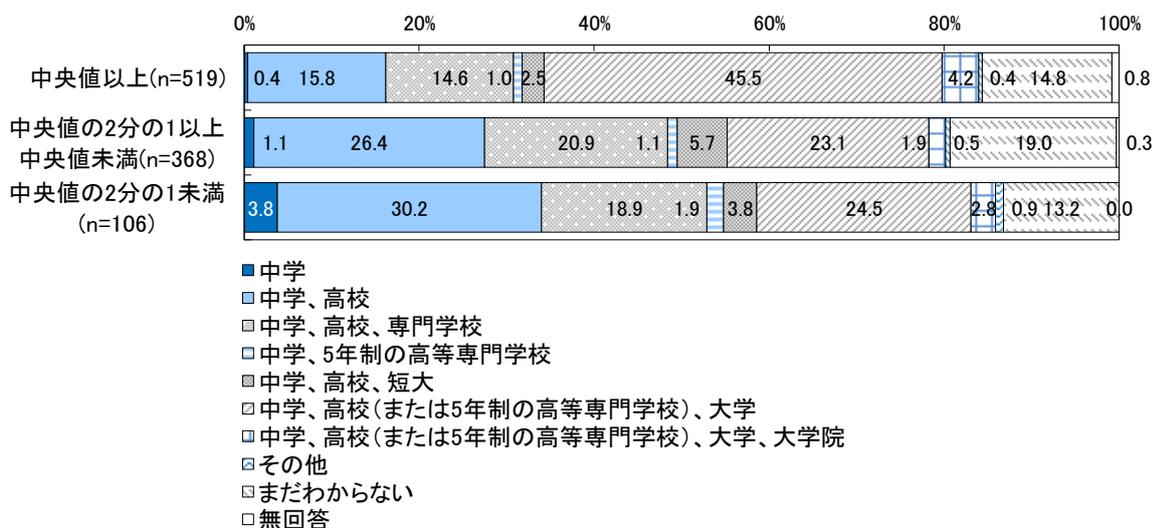
問 16 お子さんは将来、現時点ではどの学校に進学すると思いますか。【1つだけに○】

【子どもの将来の進学展望】



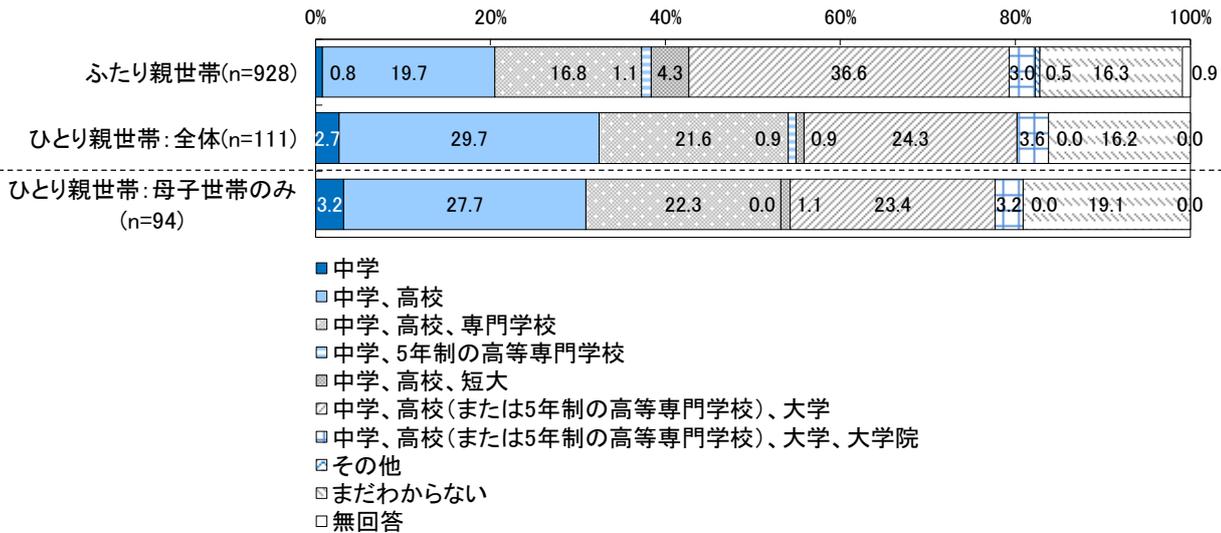
子どもの将来の進学展望について、「中学、高校（または5年制の高等専門学校）、大学」と回答した割合が全体で34.9%、小学5年生保護者で33.7%、中学2年生保護者で36.0%と最も高く、次いで「中学、高校」と回答した割合が全体で21.0%、小学5年生保護者で19.0%、中学2年生保護者で22.9%となっている。

【子どもの将来の進学展望（等価世帯収入の水準別）】



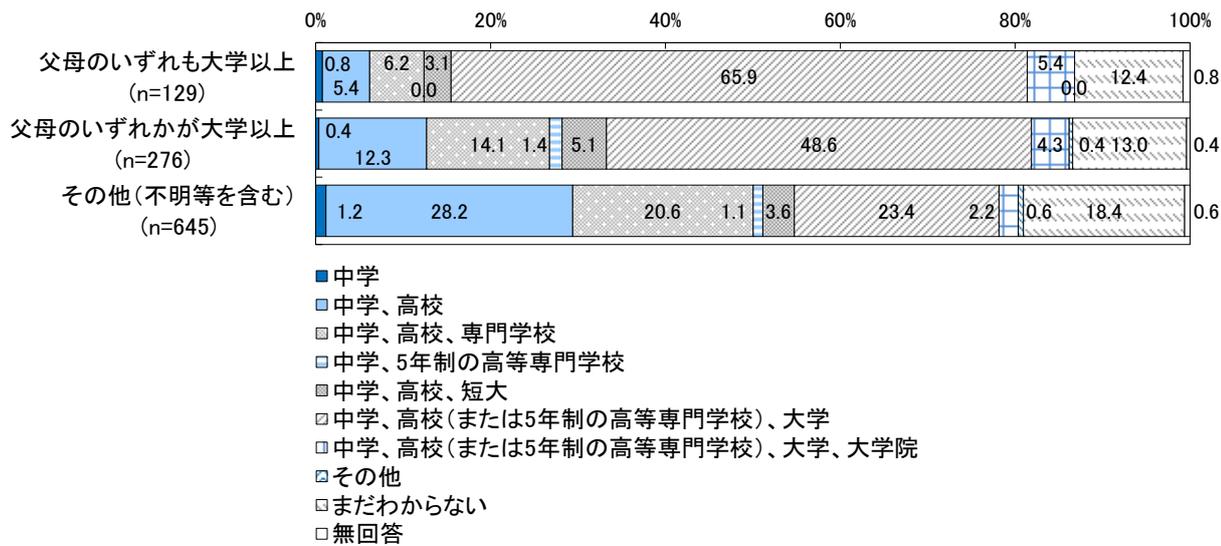
等価世帯収入の水準別にみると、「中学、高校」と回答した割合は、等価世帯収入の水準が低いほど高くなっている。

【子どもの将来の進学展望（世帯構成別）】



世帯構成別にみると、「中学、高校」と回答した割合は、ひとり親世帯で約3割となっている。

【子どもの将来の進学展望（両親の最終学歴別）】

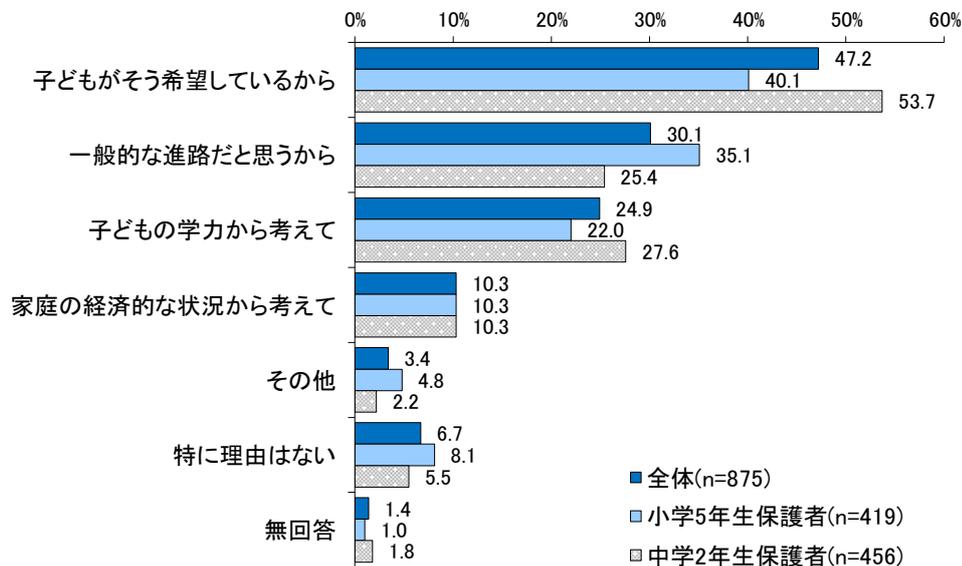


両親の最終学歴別にみると、「中学、高校（または5年制の高等専門学校）、大学」と回答した割合は、父母のいずれも大学以上の層で6割台となっている。

問 16 で「1」～「8」と回答した人のみ回答

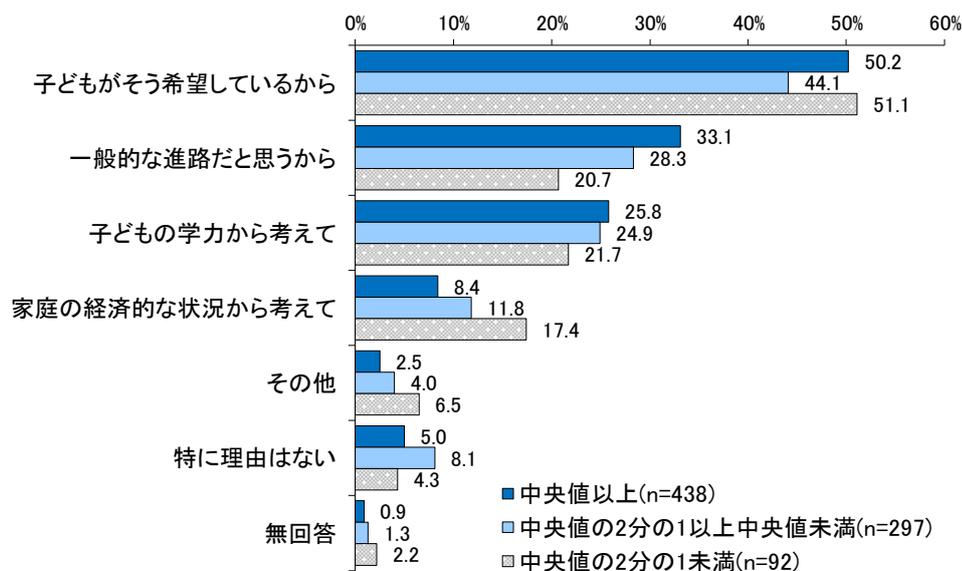
問 17 その理由は何ですか。【あてはまるすべてに○】

【子どもの進学先を選んだ理由】



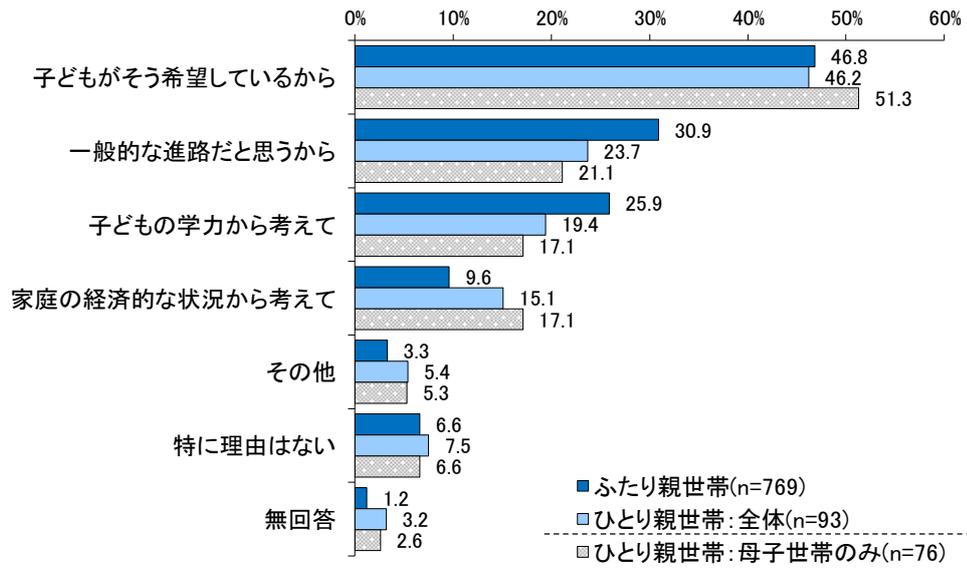
子どもの進学先を選んだ理由について、「子どもがそう希望しているから」と回答した割合が全体で47.2%、小学5年生保護者で40.1%、中学2年生保護者で53.7%と最も高く、「一般的な進路だと思うから」と回答した割合が全体で30.1%、小学5年生保護者で35.1%、中学2年生保護者で25.4%、「子どもの学力から考えて」と回答した割合が全体で24.9%、小学5年生保護者で22.0%、中学2年生保護者で27.6%となっている。

【子どもの進学先を選んだ理由（等価世帯収入の水準別）】



等価世帯収入の水準別にみると、「家庭の経済的な状況から考えて」と回答した割合は、等価世帯収入の水準が低いほど高くなっている。

【子どもの進学先を選んだ理由（世帯構成別）】



世帯構成別にみると、「家庭の経済的な状況から考えて」と回答した割合は、ひとり親世帯で1割を超えている。

6 頼れる人の有無

問 18 あなたは、次に挙げる事柄で頼れる人はいますか。

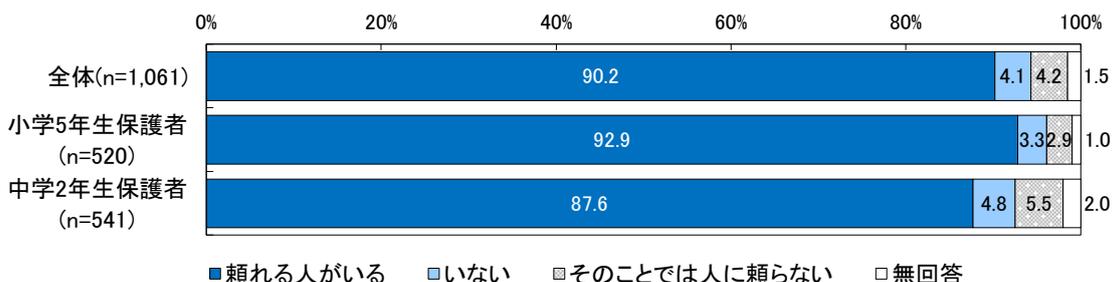
【a～cそれぞれについて、1～3のあてはまるもの1つに○】

また、「1 頼れる人がいる」場合、それはだれですか。

【①～⑦のあてはまるすべてに○】

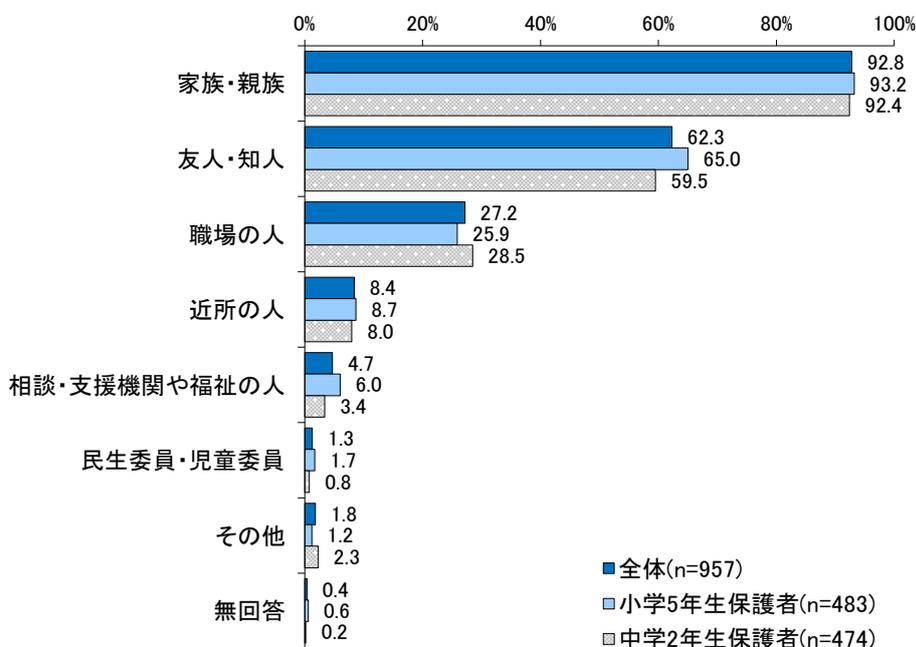
< a 子育てに関する相談 >

【子育てに関する相談で頼れる人の有無】



子育てに関する相談で頼れる人の有無について、「頼れる人がいる」と回答した割合が全体で90.2%、小学5年生保護者で92.9%、中学2年生保護者で87.6%、「いない」と回答した割合が全体で4.1%、小学5年生保護者で3.3%、中学2年生保護者で4.8%となっている。

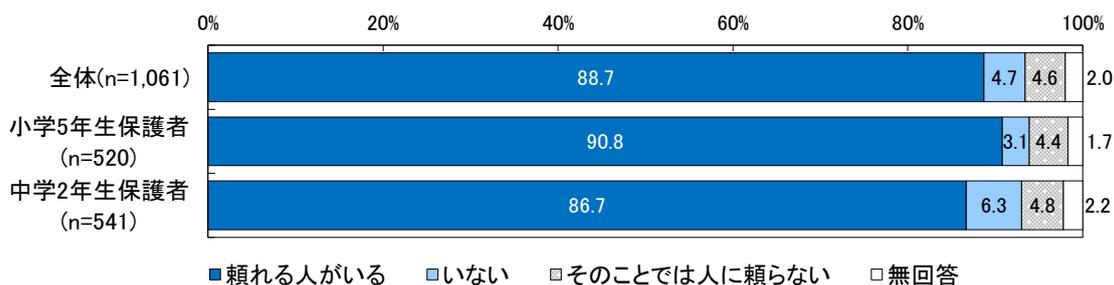
【子育てに関する相談で頼れる人】



子育てに関する相談で頼れる人について、「家族・親族」と回答した割合が全体で92.8%、小学5年生保護者で93.2%、中学2年生保護者で92.4%と最も高く、次いで「友人・知人」と回答した割合が全体で62.3%、小学5年生保護者で65.0%、中学2年生保護者で59.5%となっている。

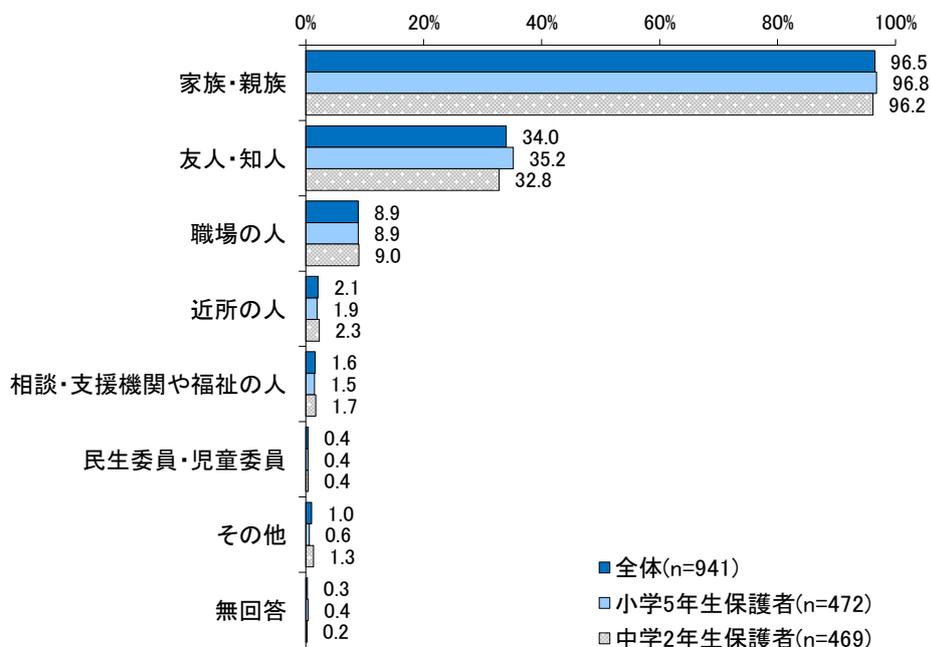
< b 重要な事柄の相談 >

【重要な事柄の相談で頼れる人の有無】



重要な事柄の相談で頼れる人の有無について、「頼れる人がいる」と回答した割合が全体で88.7%、小学5年生保護者で90.8%、中学2年生保護者で86.7%、「いない」と回答した割合が全体で4.7%、小学5年生保護者で3.1%、中学2年生保護者で6.3%となっている。

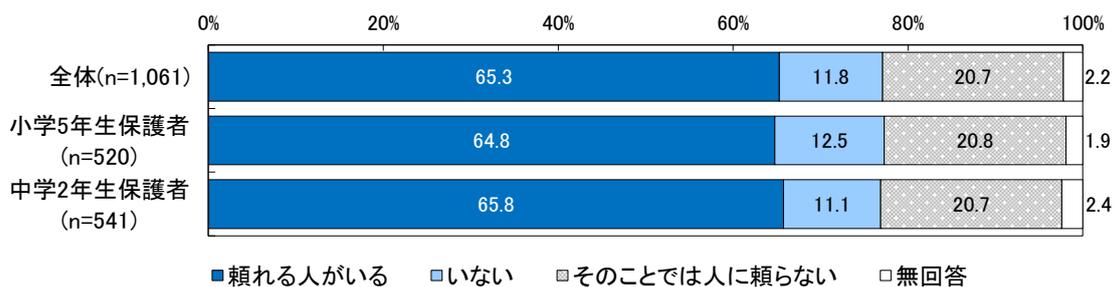
【重要な事柄の相談で頼れる人】



重要な事柄の相談で頼れる人について、「家族・親族」と回答した割合が全体で96.5%、小学5年生保護者で96.8%、中学2年生保護者で96.2%と最も高く、次いで「友人・知人」と回答した割合が全体で34.0%、小学5年生保護者で35.2%、中学2年生保護者で32.8%となっている。

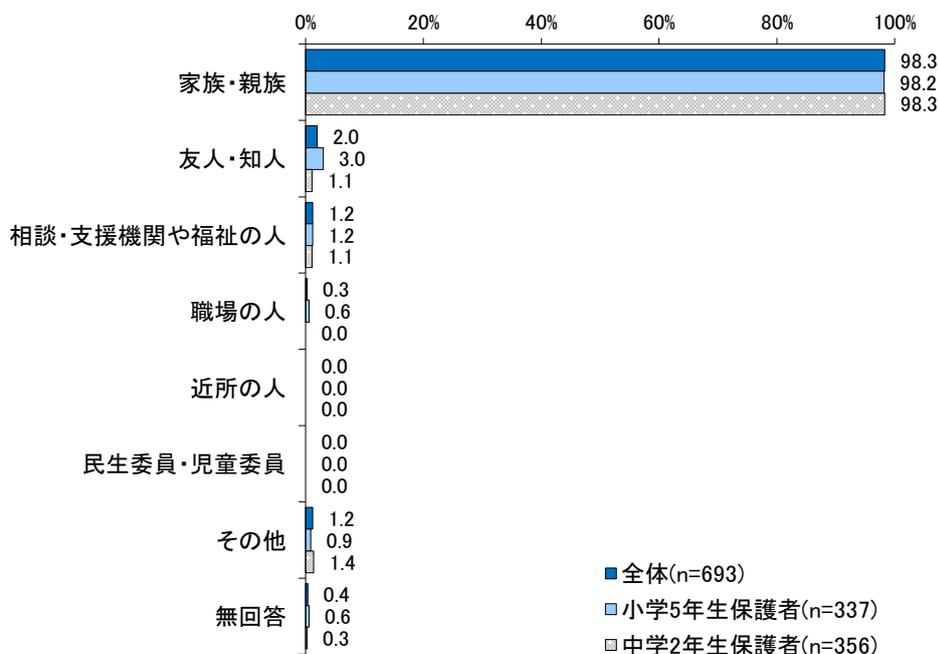
< c いざという時のお金の援助 >

【いざという時のお金の援助を頼れる人の有無】



いざという時のお金の援助を頼れる人の有無について、「頼れる人がいる」と回答した割合が全体で65.3%、小学5年生保護者で64.8%、中学2年生保護者で65.8%、「いない」と回答した割合が全体で11.8%、小学5年生保護者で12.5%、中学2年生保護者で11.1%となっている。

【いざという時のお金の援助を頼れる人】



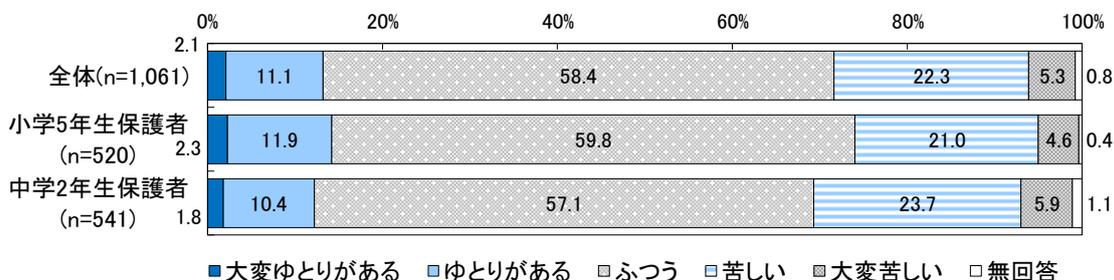
いざという時のお金の援助を頼れる人について、「家族・親族」と回答した割合が全体で98.3%、小学5年生保護者で98.2%、中学2年生保護者で98.3%と最も高くなっている。

7 暮らしの状況

(1) 現在の暮らしの状況

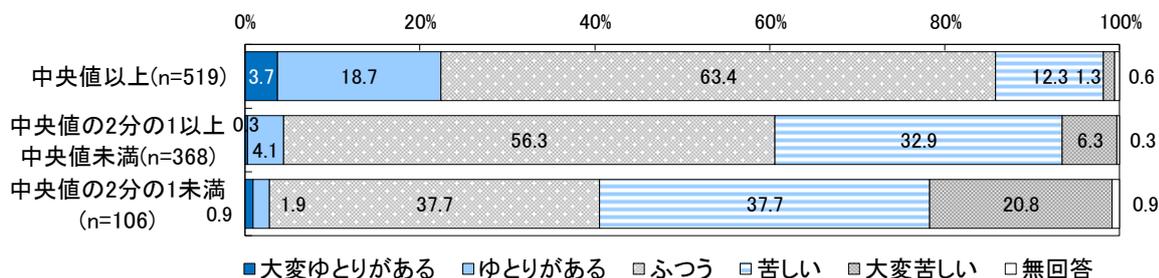
問 19 あなたは、現在の暮らしの状況をどのように感じていますか。【1つだけに○】

【現在の暮らしの状況】



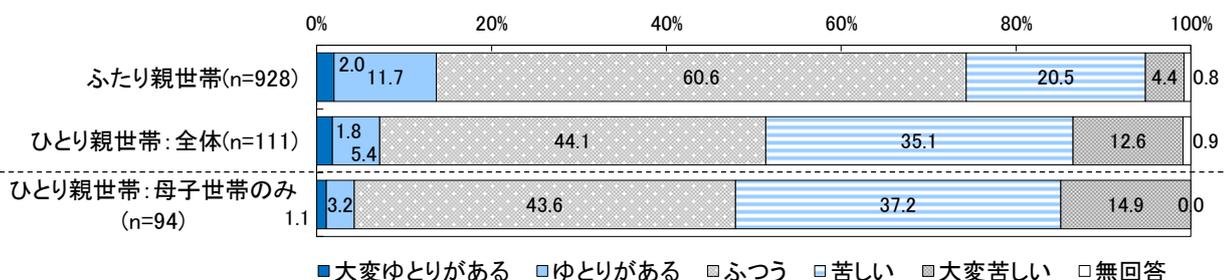
現在の暮らしの状況について、『ゆとりがある』（「大変ゆとりがある」+「ゆとりがある」）と回答した割合が全体で13.2%、小学5年生保護者で14.2%、中学2年生保護者で12.2%、『苦しい』（「大変苦しい」+「苦しい」）と回答した割合が全体で27.6%、小学5年生保護者で25.6%、中学2年生保護者で29.6%となっている。

【現在の暮らしの状況（等価世帯収入の水準別）】



等価世帯収入の水準別にみると、『苦しい』と回答した割合は、等価世帯収入の水準が低いほど高く、中央値の2分の1未満の層で5割台後半となっている。

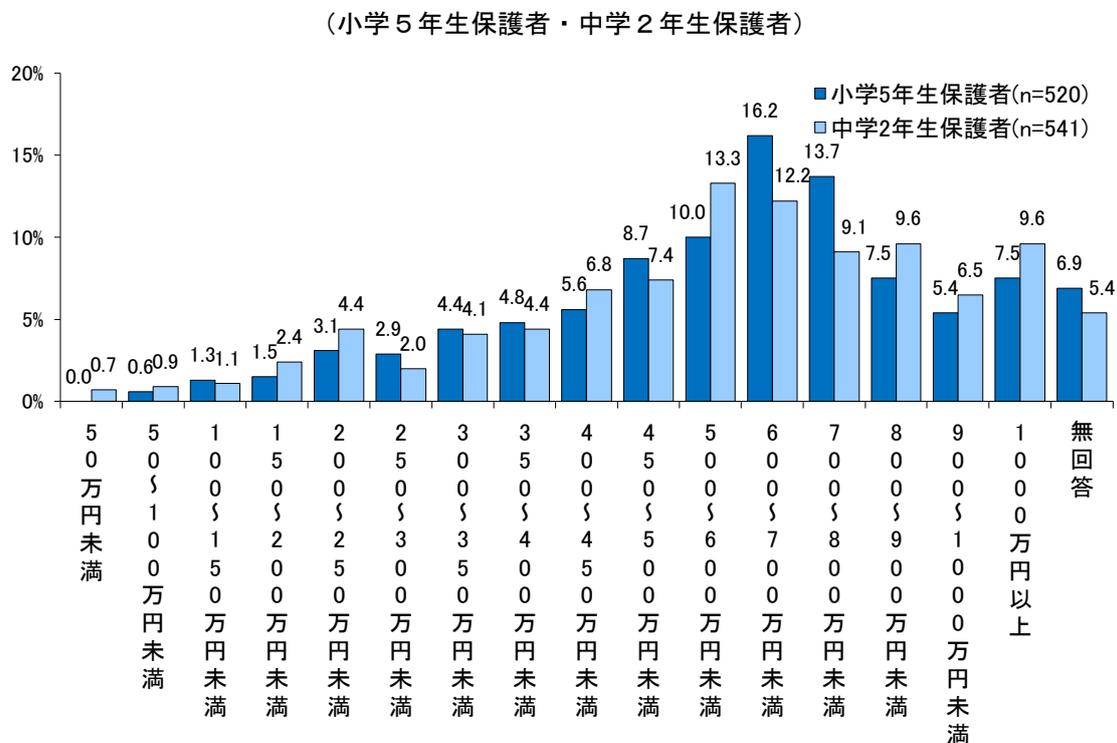
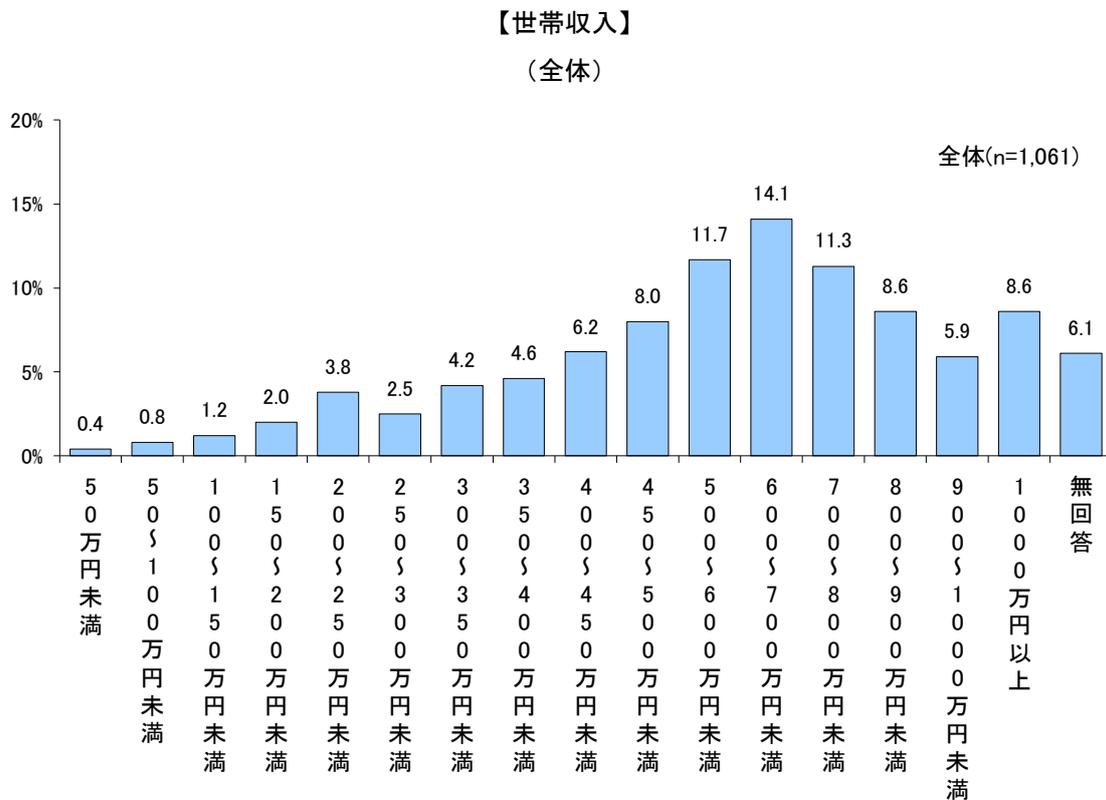
【現在の暮らしの状況（世帯構成別）】



世帯構成別にみると、『苦しい』と回答した割合は、ひとり親世帯で4割台となっており、母子世帯では5割を超えている。

(2) 世帯収入

問 20 世帯全体のおおよその年間収入はいくらですか。【1つだけに○】

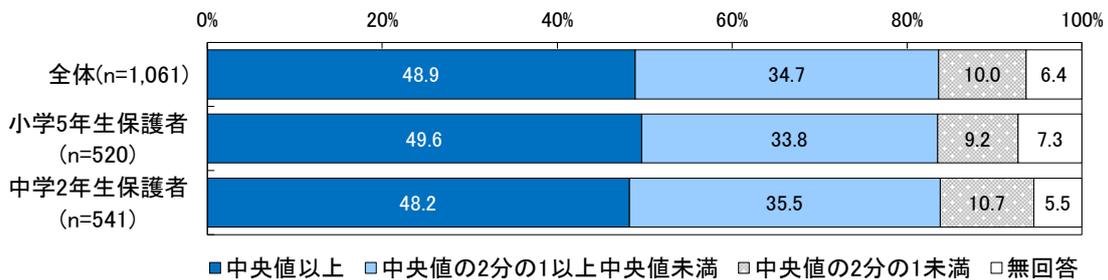


世帯収入について、「600～700万円未満」と回答した割合が全体で14.1%、小学5年生保護者で16.2%、中学2年生保護者で12.2%となっている。

本資料においては、世帯の年間収入の水準について、「子どもと同居し、生計を同一にしている家族の人数」の情報も踏まえて下記のような処理をし、「等価世帯収入」による分類を行う。

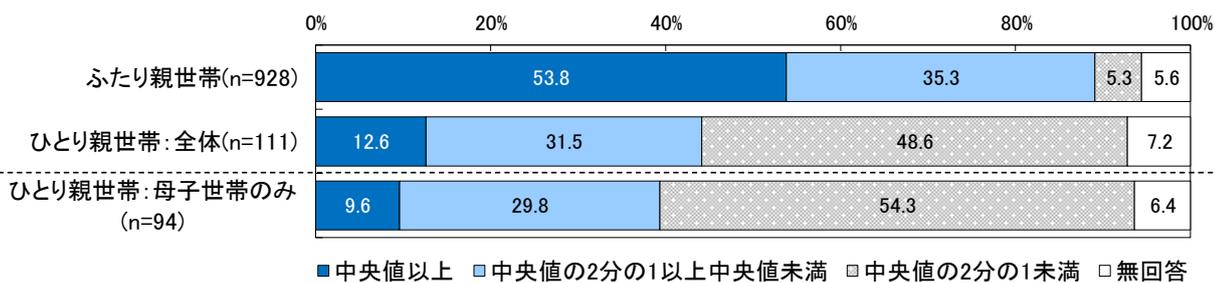
- 年間収入に関する回答の各選択肢の中央値をその世帯の収入の値とする（例えば、「50万円未満」であれば25万円、「50～100万円未満」であれば75万円とする。なお、「1,000万円以上」は1,050万円とする）。
- 上記の値を、保護者票問2で把握される同居家族の人数の平方根をとったもので除す。
- 上記の方法で算出した値（等価世帯収入）の中央値を求め、さらに、その2分の1未満であるか否かで分類する。

【等価世帯収入の水準】



等価世帯収入の水準について、「中央値以上」に該当する割合が全体で48.9%、小学5年生保護者で49.6%、中学2年生保護者で48.2%、「中央値の2分の1以上中央値未満」に該当する割合が全体で34.7%、小学5年生保護者で33.8%、中学2年生保護者で35.5%、「中央値の2分の1未満」に該当する割合が全体で10.0%、小学5年生保護者で9.2%、中学2年生保護者で10.7%となっている。

【等価世帯収入の水準（世帯構成別）】

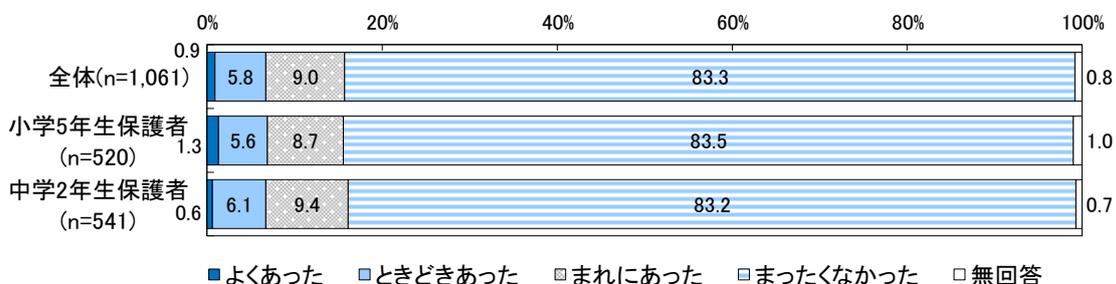


世帯構成別にみると、「中央値の2分の1未満」に該当する割合は、ひとり親世帯で4割台となっており、母子世帯では5割を超えている。

(3) 食料における経済的状況

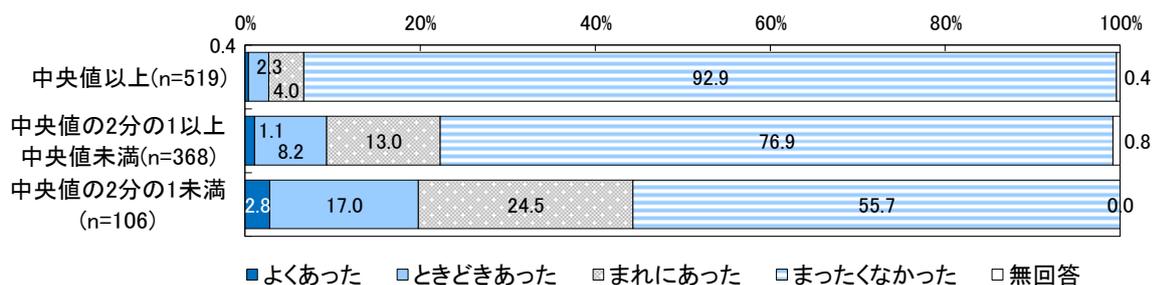
問 21 あなたの世帯では、過去1年の間に、お金が足りなくて、家族が必要とする食料が買えないことがありましたか。ただし、嗜好品は含みません。【1つだけに○】

【食料における経済的状況】



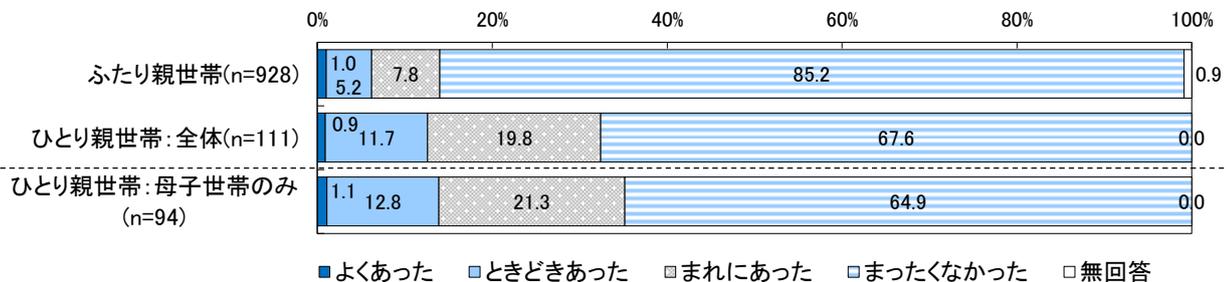
食料における経済状況について、『あった』（「よくあった」+「ときどきあった」+「まれにあった」）と回答した割合が全体で 15.7%、小学5年生保護者で 15.6%、中学2年生保護者で 16.1%となっている。

【食料における経済的状況（等価世帯収入の水準別）】



等価世帯収入の水準別にみると、『あった』と回答した割合は、等価世帯収入の水準が低いほど高く、中央値の2分の1未満の層で4割台となっている。

【食料における経済的状況（世帯構成別）】



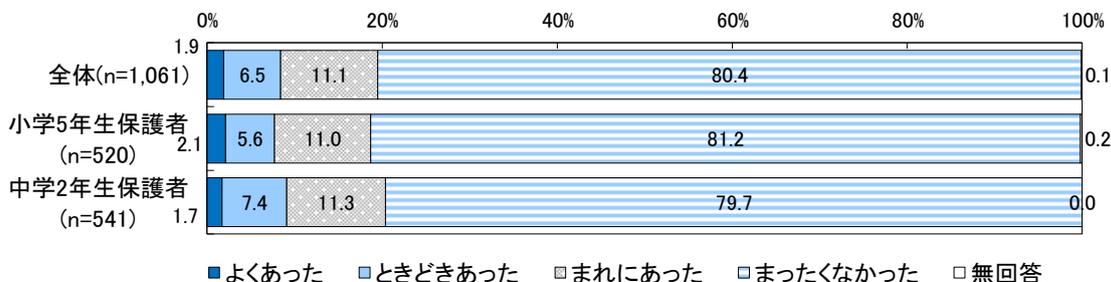
世帯構成別にみると、『あった』と回答した割合は、ひとり親世帯で3割台となっている。

(4) 衣服における経済的状況

問 22 あなたの世帯では、過去1年の間に、お金が足りなくて、家族が必要とする衣服が買えないことがありましたか。ただし、高価な衣服や貴金属・宝飾品は含みません。

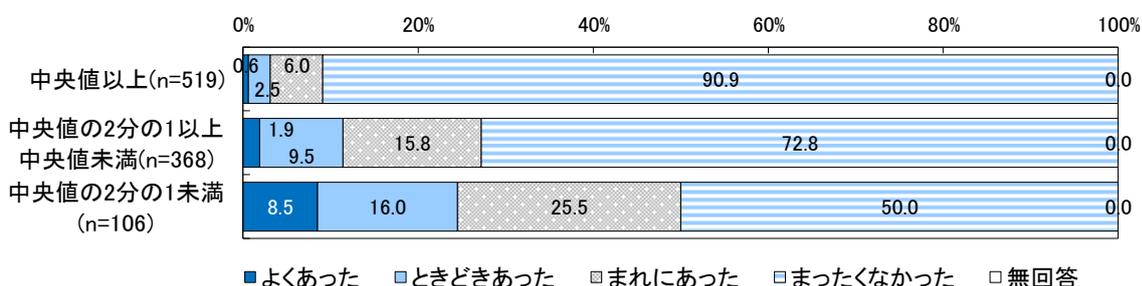
【1つだけに○】

【衣服における経済的状況】



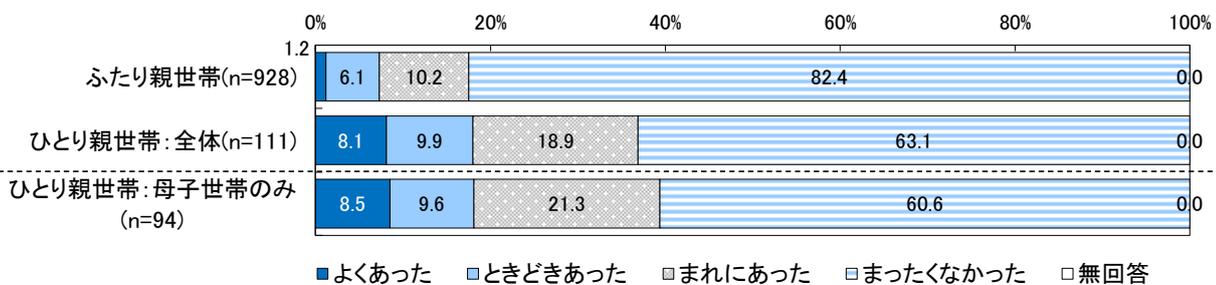
衣服における経済状況について、『あった』（「よくあった」+「ときどきあった」+「まれにあった」）と回答した割合が全体で 19.5%、小学5年生保護者で 18.7%、中学2年生保護者で 20.4%となっている。

【衣服における経済的状況（等価世帯収入の水準別）】



等価世帯収入の水準別にみると、『あった』と回答した割合は、等価世帯収入の水準が低いほど高く、中央値の2分の1未満の層で4割台となっている。

【衣服における経済的状況（世帯構成別）】

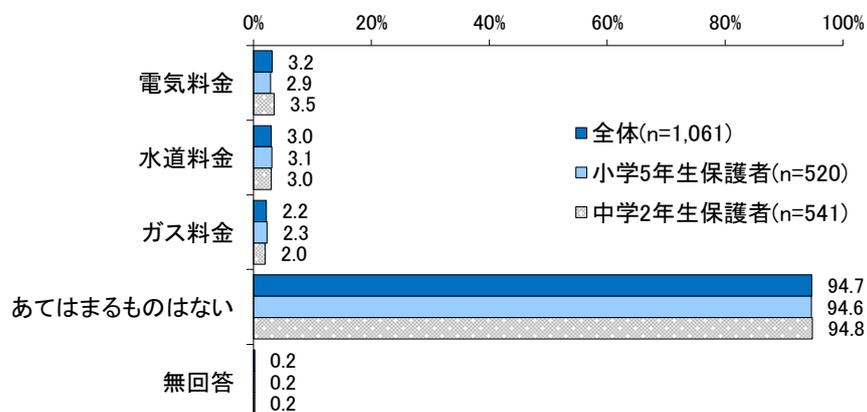


世帯構成別にみると、『あった』と回答した割合は、ひとり親世帯で3割台となっている。

(5) 公共料金が経済的な理由で未払いになった経験

問 23 あなたの世帯では、過去1年の間に、以下の料金について、経済的な理由で未払いになったことがありますか。【1つだけに○】

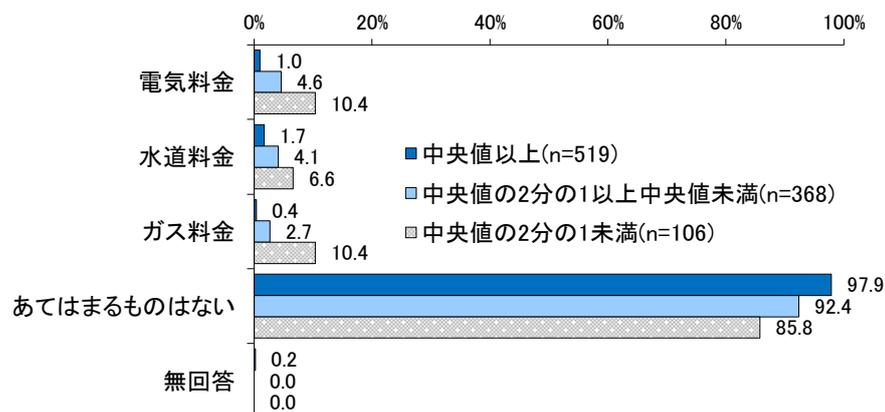
【公共料金が経済的な理由で未払いになった経験】



公共料金が経済的な理由で未払いになった経験について、「電気料金」と回答した割合が全体で3.2%、小学5年生保護者で2.9%、中学2年生保護者で3.5%、「水道料金」と回答した割合が全体で3.0%、小学5年生保護者で3.1%、中学2年生保護者で3.0%となっている。

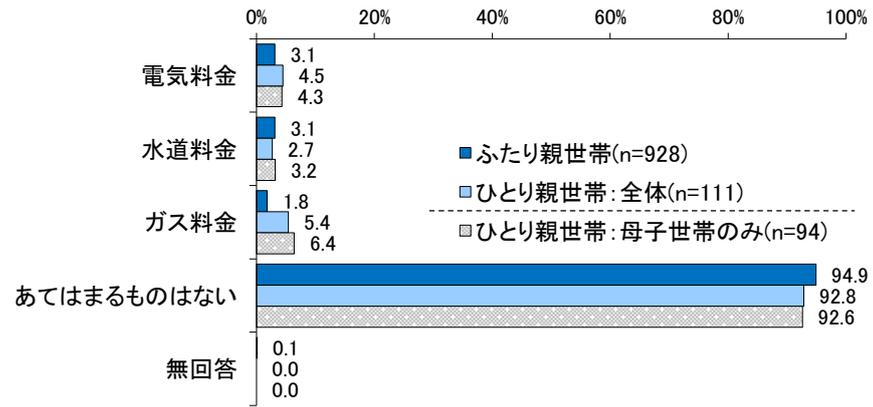
また、「あてはまるものはない」と回答した割合が全体で94.7%、小学5年生保護者で94.6%、中学2年生保護者で94.8%となっている。

【公共料金が経済的な理由で未払いになった経験（等価世帯収入の水準別）】



等価世帯収入の水準別にみると、いずれの項目も等価世帯収入の水準が低いほど高くなっている。

【公共料金が経済的な理由で未払いになった経験（世帯構成別）】



世帯構成別にみると、特徴的な差は見られない。

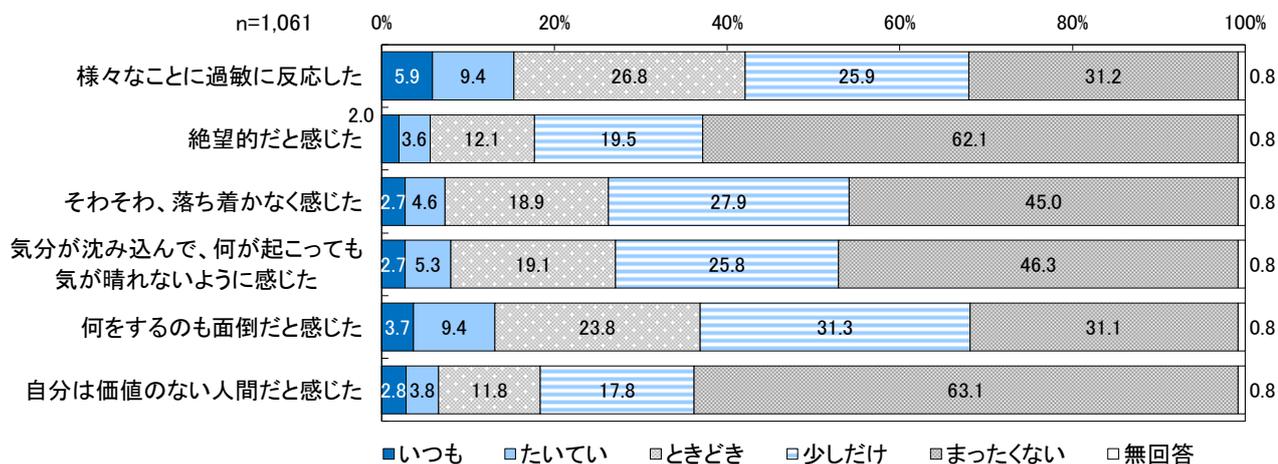
8 保護者の心理的な状態

問 24 この1か月間のあなたの気持ちはどのようでしたか。

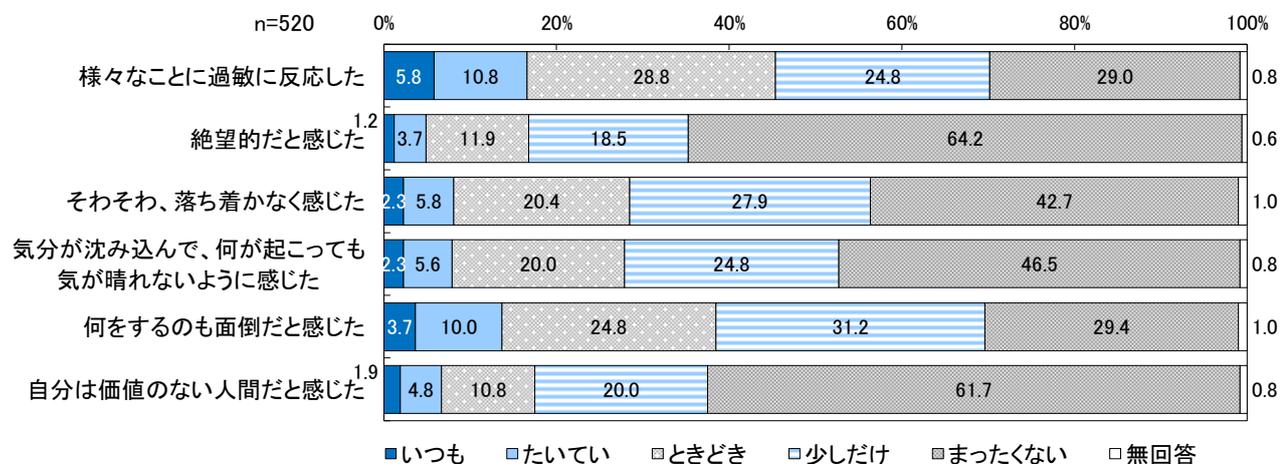
【a～fそれぞれについて、あてはまるもの1つに○】

【心理的な状態】

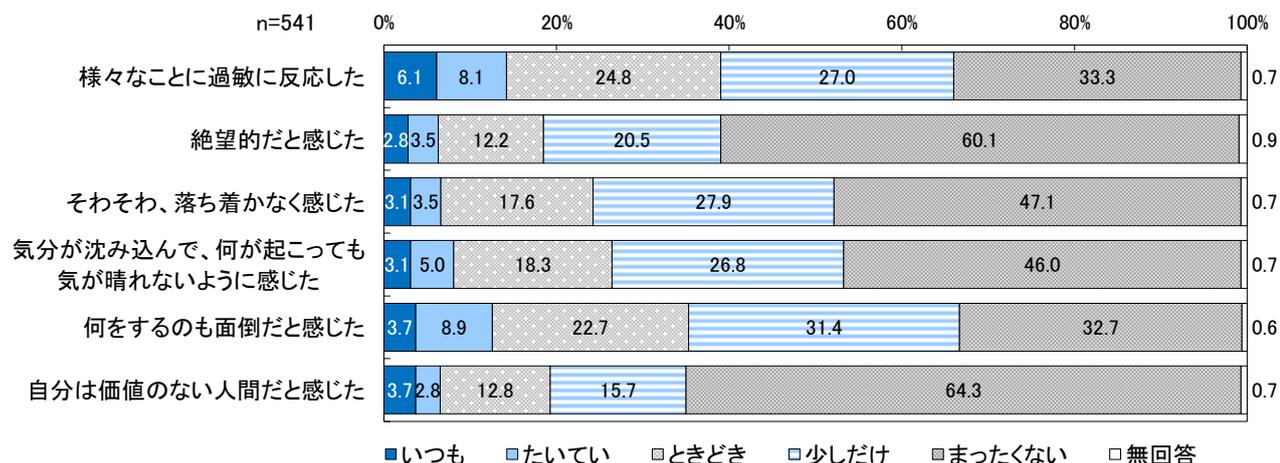
(全体)



(小学5年生保護者)



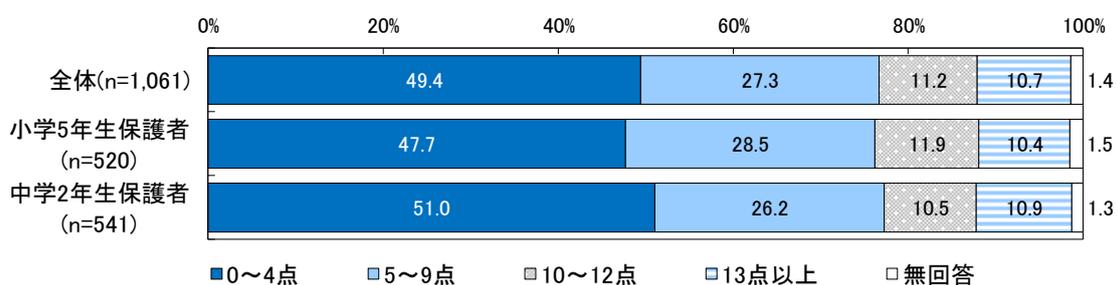
(中学2年生保護者)



保護者の心理的な状態に関して、「K6」と呼ばれる指標を把握するための6項目を設定し、5段階（まったくない：0点、少しだけ：1点、ときどき：2点、たいてい：3点、いつも：4点）で点数化した。

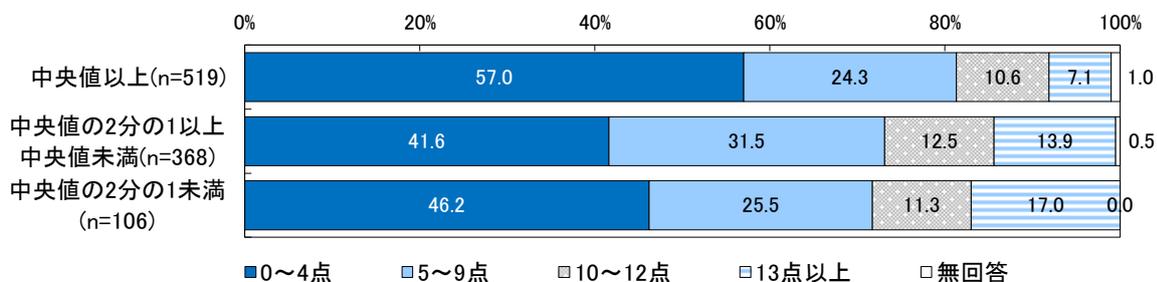
- a. 様々なことに過敏に反応した
- b. 絶望的だと感じた
- c. そわそわ、落ち着かなく感じた
- d. 気分が沈み込んで、何が起ころうとも気が晴れないように感じた
- e. 何をするのも面倒だと感じた
- f. 自分は価値のない人間だと感じた

【心理的苦痛を感じている状態】



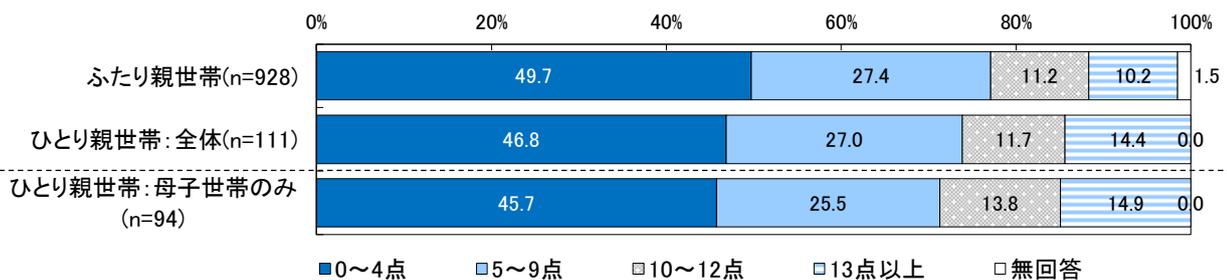
心理的苦痛を感じている状態について、「13点以上」に該当する割合が全体で10.7%、小学5年生保護者で10.4%、中学2年生保護者で10.9%となっている。

【心理的苦痛を感じている状態（等価世帯収入の水準別）】



等価世帯収入の水準別にみると、「13点以上」に該当する割合は、等価世帯収入の水準が低いほど高くなっている。

【心理的苦痛を感じている状態（世帯構成別）】

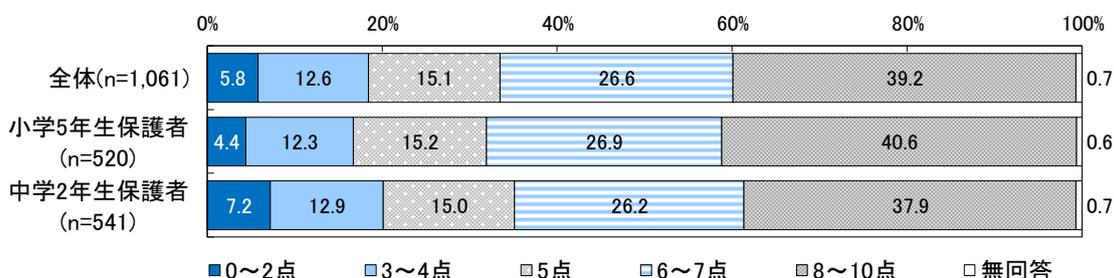


世帯構成別にみると、「13点以上」に該当する割合に特徴的な差は見られない。

9 生活における満足度

問 25 全体として、あなたは最近の生活に、どのくらい満足していますか。【1つだけに○】
「0」（まったく満足していない）から「10」（十分に満足している）の数字で教えてください。

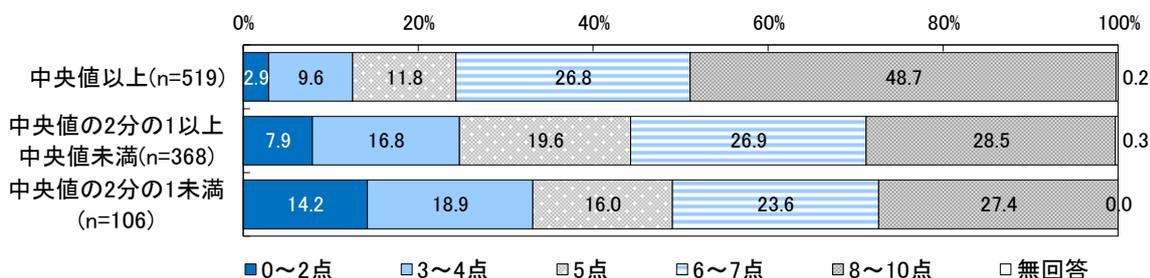
【生活における満足度】



生活における満足度について、「8～10点」と回答した割合が全体で39.2%、小学5年生保護者で40.6%、中学2年生保護者で37.9%、「0～2点」と回答した割合が全体で5.8%、小学5年生保護者で4.4%、中学2年生保護者で7.2%となっている。

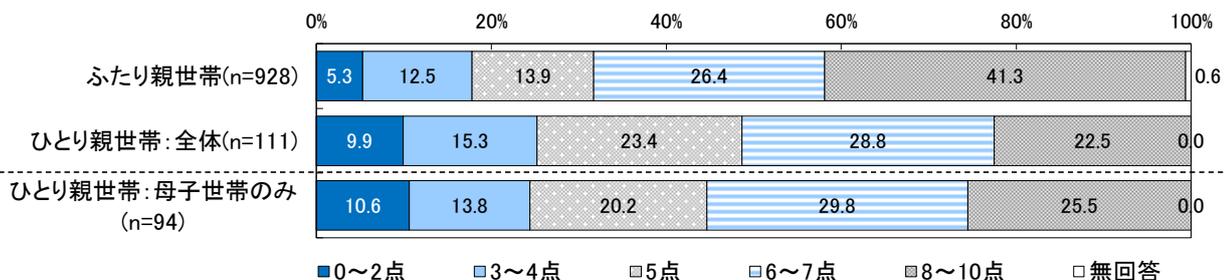
また、平均は全体で6.5点、小学5年生保護者で6.6点、中学2年生保護者で6.4点となっている。

【生活における満足度（等価世帯収入の水準別）】



等価世帯収入の水準別にみると、「0～2点」と回答した割合は、等価世帯収入の水準が低いほど高くなっている。

【生活における満足度（世帯構成別）】



世帯構成別にみると、「0～2点」と回答した割合に特徴的な差は見られない。

10 支援制度の利用状況

問 26 あなたのご家庭では、以下の支援制度をこれまでに利用したことがありますか。

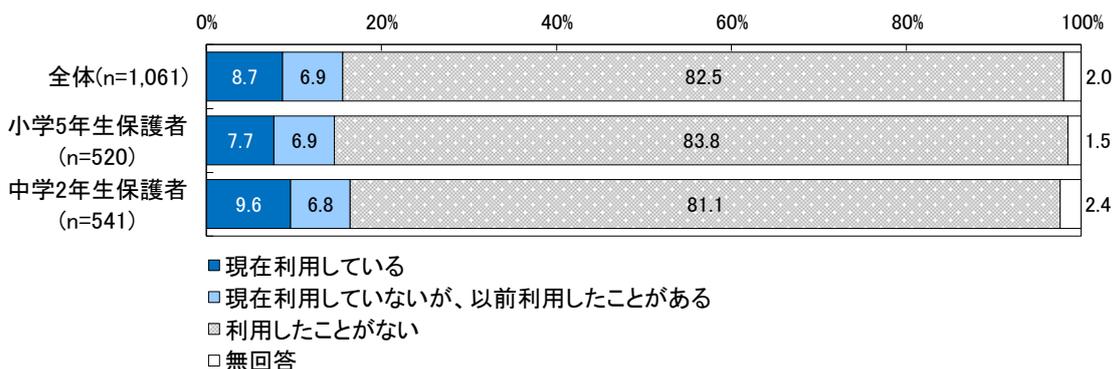
【a～eそれぞれについて、1～3のあてはまるもの1つに○】

また、「3 利用したことがない」場合、その理由は何ですか。

【①～⑤のあてはまるもの1つに○】

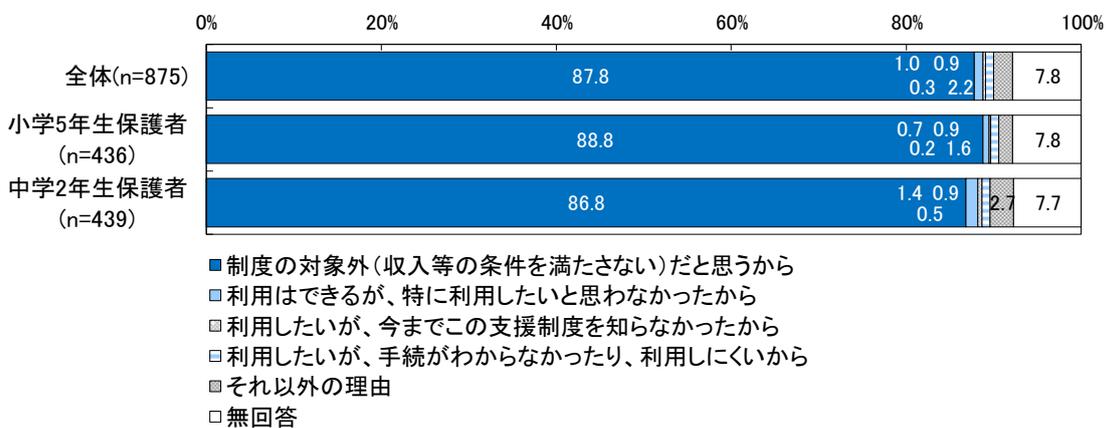
< a 就学援助 >

【就学援助の利用状況】



就学援助の利用状況について、「現在利用している」と回答した割合が全体で8.7%、小学5年生保護者で7.7%、中学2年生保護者で9.6%となっている。

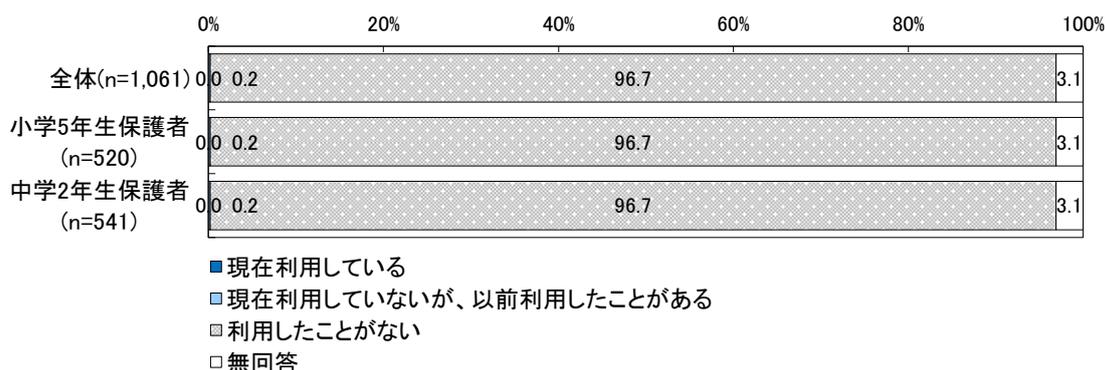
【就学援助を利用したことがない理由】



就学援助を利用したことがない理由について、「制度の対象外(収入等の条件を満たさない)と思うから」と回答した割合が全体で87.8%、小学5年生保護者で88.8%、中学2年生保護者で86.8%となっている。

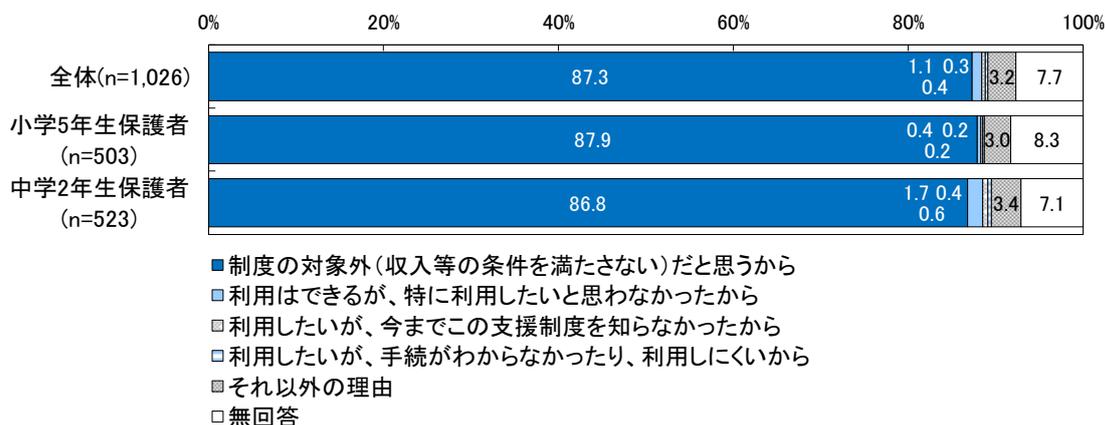
< b 生活保護 >

【生活保護の利用状況】



生活保護の利用状況について、「現在利用していないが、以前利用したことがある」と回答した割合が全体で 0.2%、小学 5 年生保護者で 0.2%、中学 2 年生保護者で 0.2%となっている。

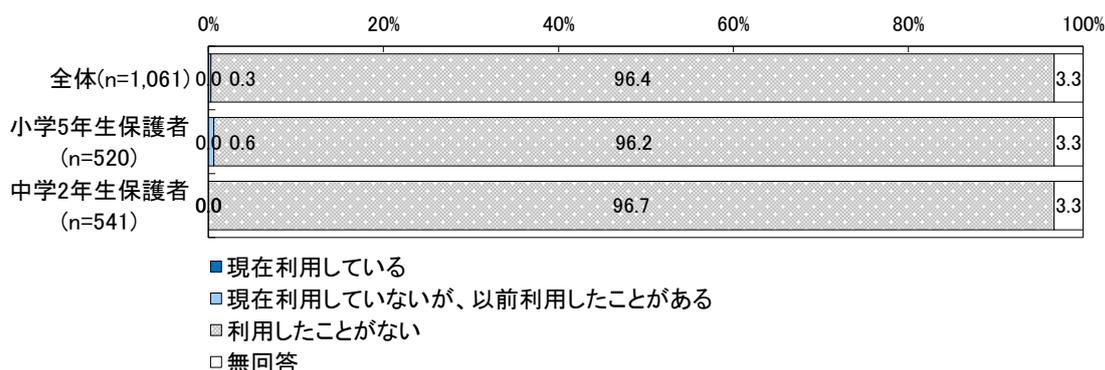
【生活保護を利用したことがない理由】



生活保護を利用したことがない理由について、「制度の対象外(収入等の条件を満たさない)だと思うから」と回答した割合が全体で 87.3%、小学 5 年生保護者で 87.9%、中学 2 年生保護者で 86.8%となっている。

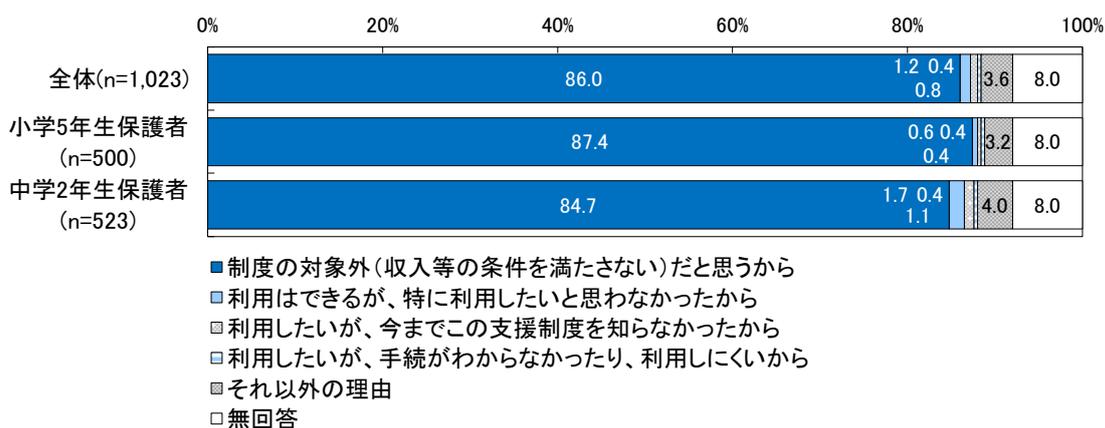
< c 生活困窮者の自立支援窓口 >

【生活困窮者の自立支援窓口の利用状況】



生活困窮者の自立支援窓口の利用状況について、「現在利用していないが、以前利用したことがある」と回答した割合が全体で0.3%、小学5年生保護者で0.6%、中学2年生保護者で0.0%となっている。

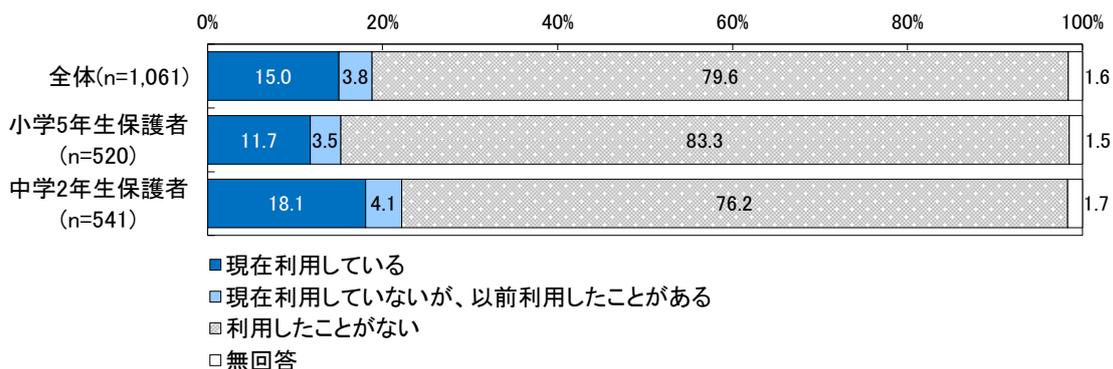
【生活困窮者の自立支援窓口を利用したことがない理由】



生活困窮者の自立支援窓口を利用したことがない理由について、「制度の対象外(収入等の条件を満たさない)だと思うから」と回答した割合が全体で86.0%、小学5年生保護者で87.4%、中学2年生保護者で84.7%となっている。

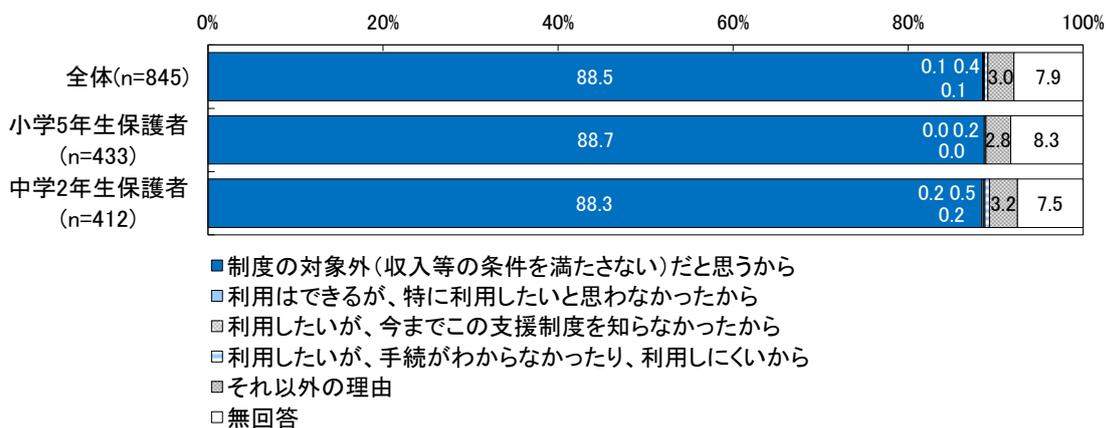
< d 児童扶養手当 >

【児童扶養手当の利用状況】



児童扶養手当の利用状況について、「現在利用している」と回答した割合が全体で 15.0%、小学5年生保護者で 11.7%、中学2年生保護者で 18.1%となっている。

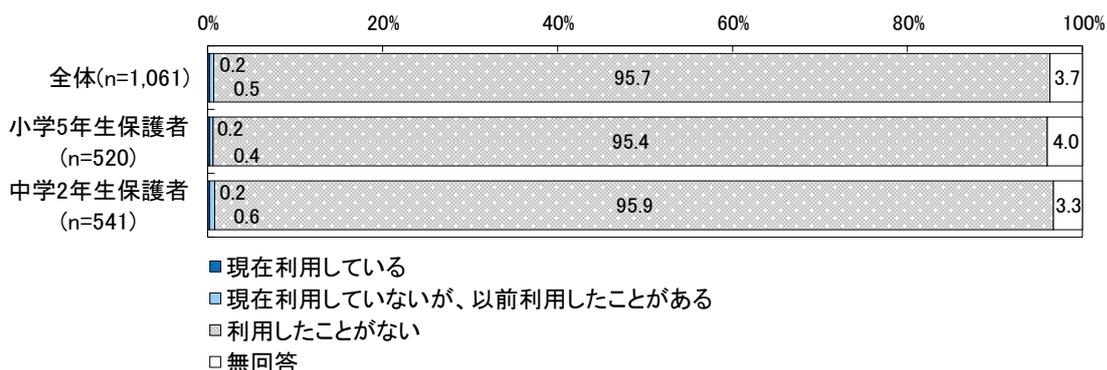
【児童扶養手当を利用したことがない理由】



児童扶養手当を利用したことがない理由について、「制度の対象外(収入等の条件を満たさない)だと思うから」と回答した割合が全体で 88.5%、小学5年生保護者で 88.7%、中学2年生保護者で 88.3%となっている。

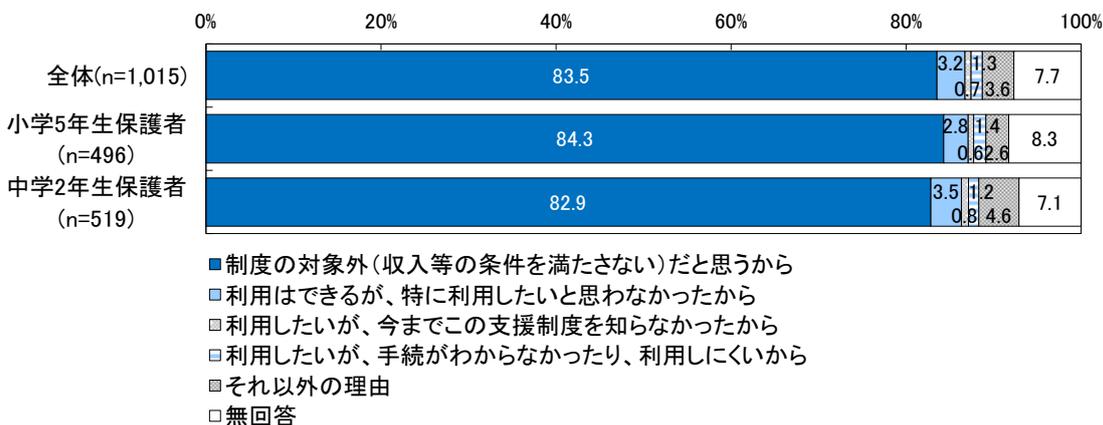
< e 母子家庭等就業・自立支援センター >

【母子家庭等就業・自立支援センターの利用状況】



母子家庭等就業・自立支援センターの利用状況について、「現在利用している」と回答した割合が全体で0.2%、小学5年生保護者で0.2%、中学2年生保護者で0.2%となっている。

【母子家庭等就業・自立支援センターを利用したことがない理由】



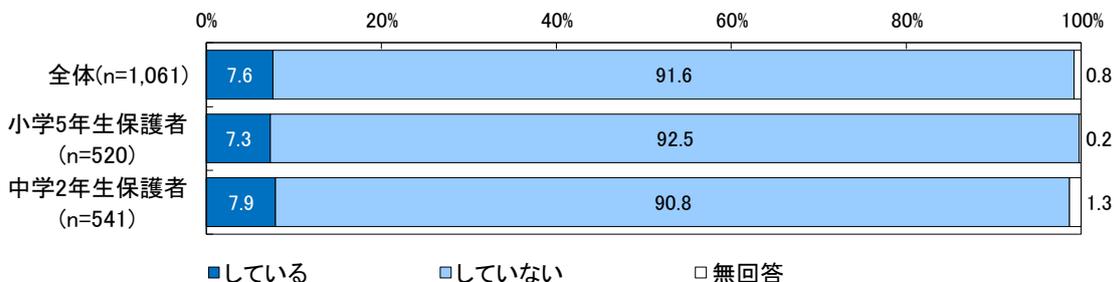
母子家庭等就業・自立支援センターを利用したことがない理由について、「制度の対象外（収入等の条件を満たさない）だと思うから」と回答した割合が全体で83.5%、小学5年生保護者で84.3%、中学2年生保護者で82.9%となっている。

11 子どもによる家族の世話の状況

(1) 子どもによる日常的な家族の世話の有無

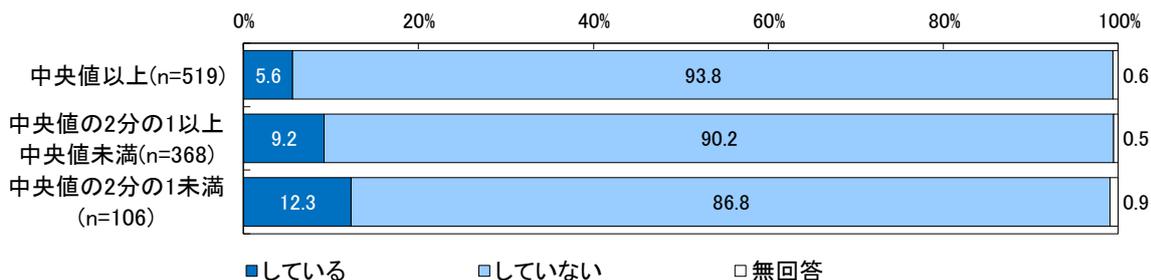
問 27 宛名のお子さんは、日常的に家族の誰かのお世話をしていますか。(ここで「お世話」とは、大人が行うような家事や家族のお世話を指します。)【1つだけに○】

【子どもによる日常的な家族の世話の有無】



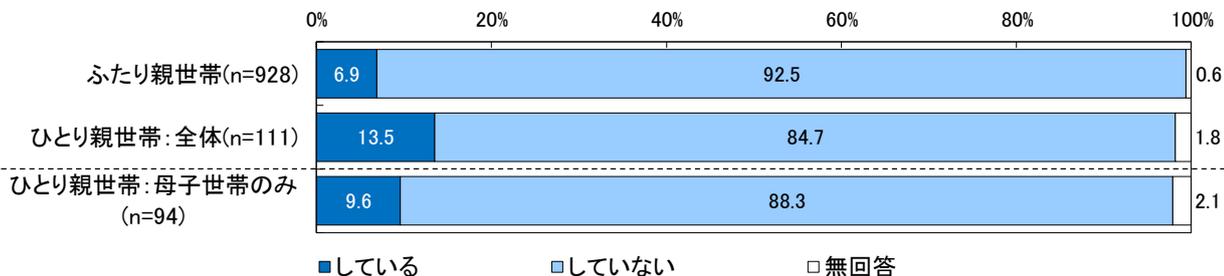
子どもによる日常的な家族の世話の有無について、「している」と回答した割合が全体で7.6%、小学5年生保護者で7.3%、中学2年生保護者で7.9%となっている。

【子どもによる日常的な家族の世話の有無（等価世帯収入の水準別）】



等価世帯収入の水準別にみると、「している」と回答した割合は、等価世帯収入の水準が低いほど高くなっている。

【子どもによる日常的な家族の世話の有無（世帯構成別）】



世帯構成別にみると、「している」と回答した割合は、ひとり親世帯で1割を超えている。

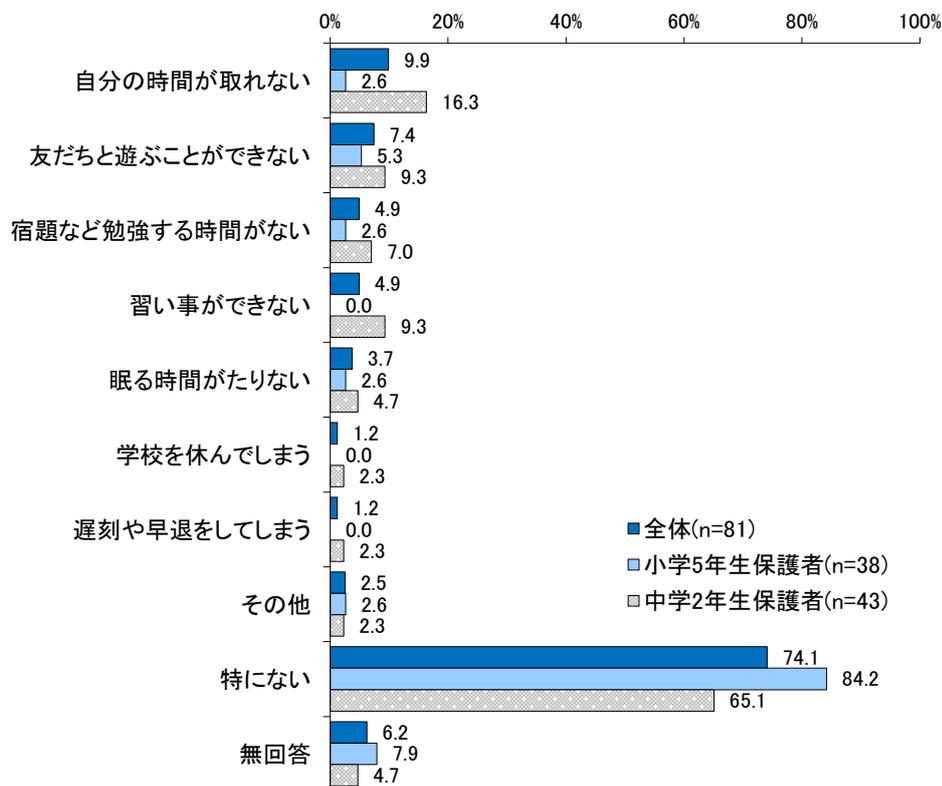
(2) 子どもが世話をすることで経験したこと

問 27 で「1 している」と回答した人のみ回答

問 27-1 お世話をしていることで、お子さんが以下のような経験をしたことがありますか。

【あてはまるすべてに○】

【子どもが世話をすることで経験したこと】



子どもが世話をすることで経験したことについて、「自分の時間が取れない」と回答した割合が全体で9.9%、小学5年生保護者で2.6%、中学2年生保護者で16.3%となっている。

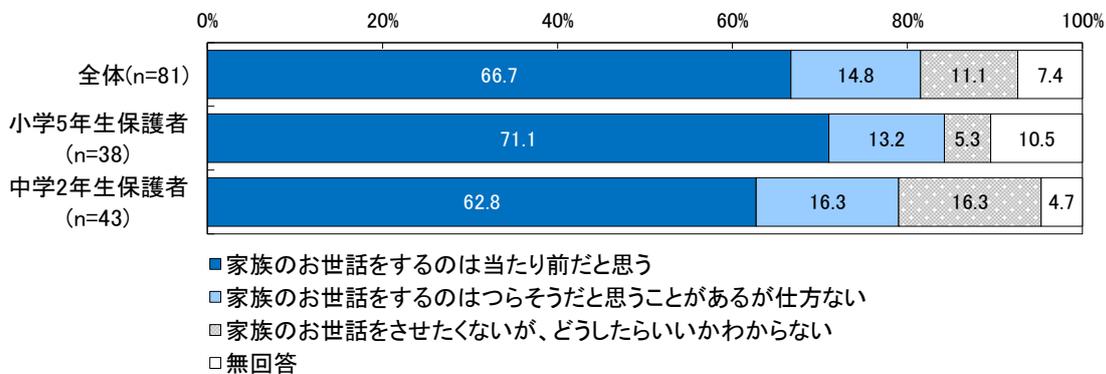
また、「特にない」と回答した割合が全体で74.1%、小学5年生保護者で84.2%、中学2年生保護者で65.1%となっている。

(3) 子どもが家族の世話をすることへの考え方

問 27 で「1 している」と回答した人のみ回答

問 27-2 お子さんがお世話をすることを、どう思いますか。【1つだけに○】

【子どもが家族の世話をすることへの考え方】

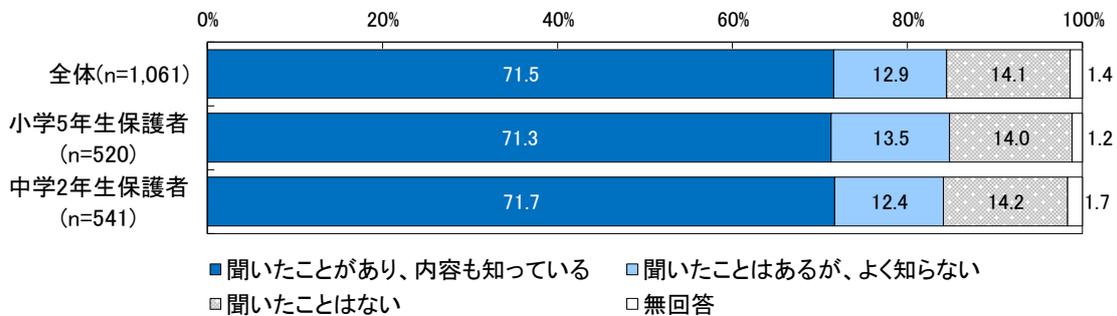


家族の世話をすることへの考え方について、「家族のお世話をするのは当たり前だと思う」と回答した割合が全体で 66.7%、小学 5 年生保護者で 71.1%、中学 2 年生保護者で 62.8%、「家族のお世話をするのはつらそうだと思うことがあるが仕方ない」と回答した割合が全体で 14.8%、小学 5 年生保護者で 13.2%、中学 2 年生保護者で 16.3%となっている。

(4) 「ヤングケアラー」という言葉の認知度

問 28 あなたは、「ヤングケアラー」という言葉をこれまでに聞いたことがありますか。
【1つだけに○】

【「ヤングケアラー」という言葉の認知度】



「ヤングケアラー」という言葉の認知度について、「聞いたことがあり、内容も知っている」と回答した割合が全体で71.5%、小学5年生保護者で71.3%、中学2年生保護者で71.7%、「聞いたことはあるが、よく知らない」と回答した割合が全体で12.9%、小学5年生保護者で13.5%、中学2年生保護者で12.4%、「聞いたことはない」と回答した割合が全体で14.1%、小学5年生保護者で14.0%、中学2年生保護者で14.2%となっている。

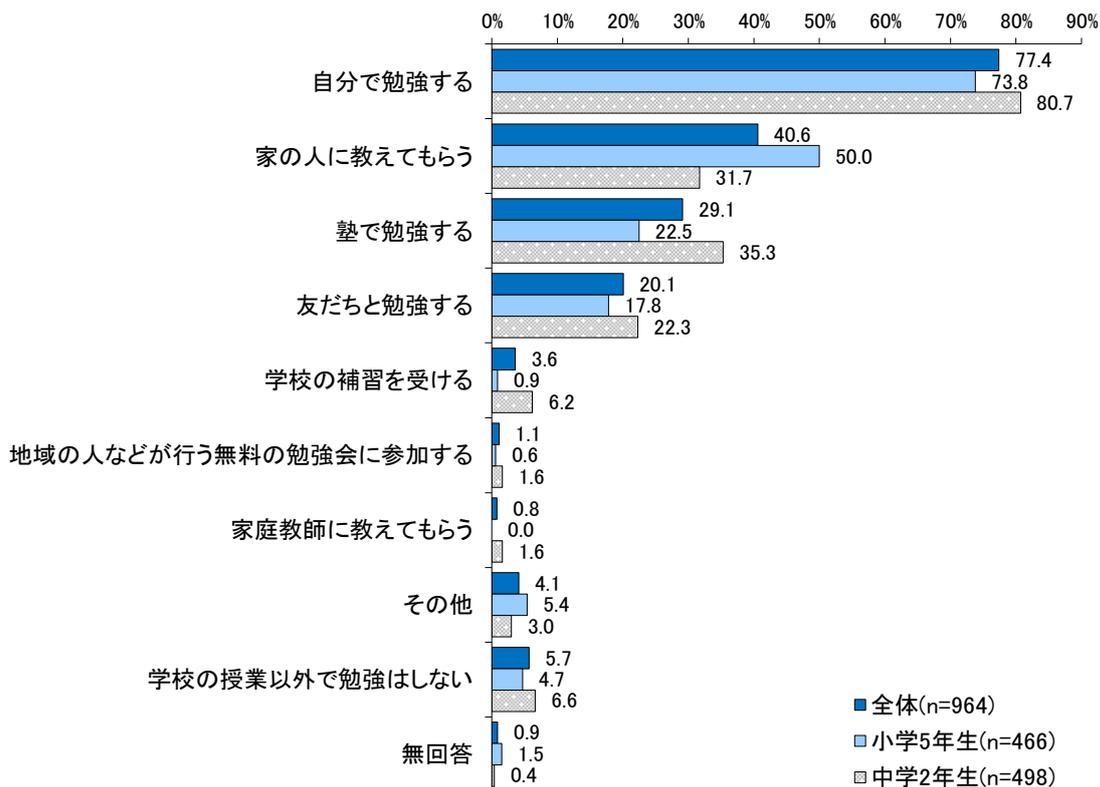
Ⅲ 子ども票調査結果

1 学習状況

(1) 授業以外での勉強状況

問1 あなたは、ふだん学校の授業以外で、どのように勉強をしていますか。
 ※勉強には学校の宿題もふくみます。【あてはまるすべてに○】

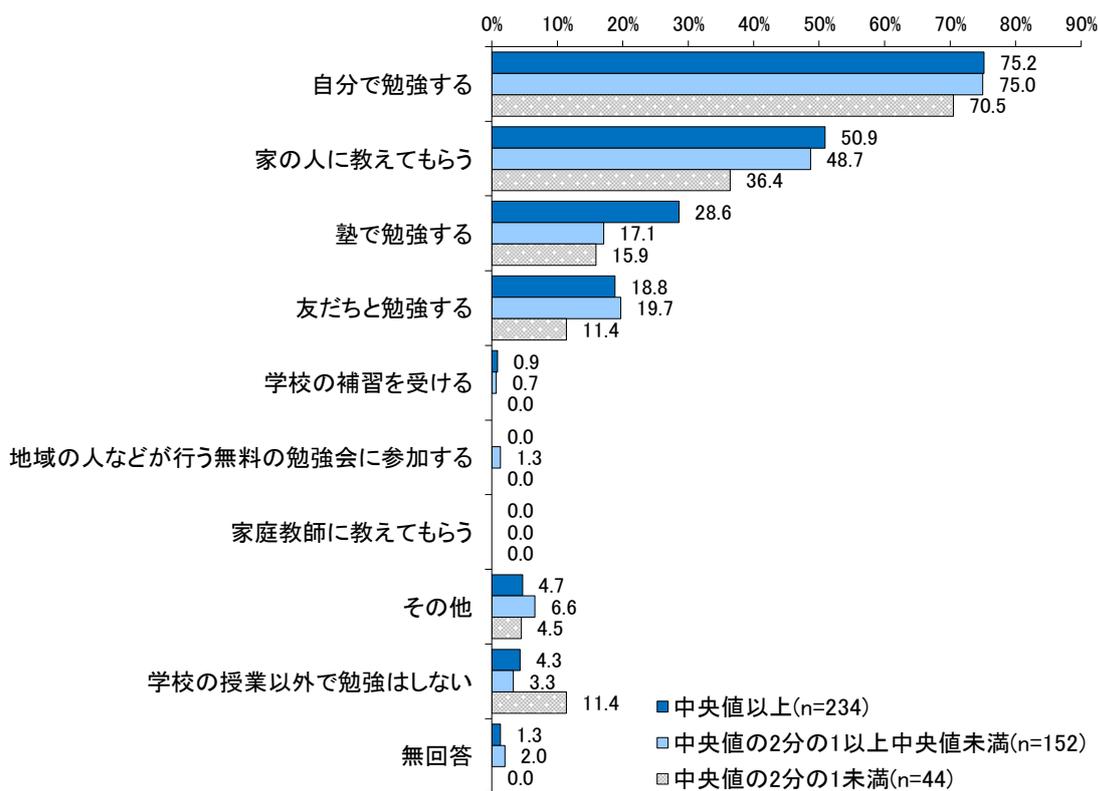
【授業以外での勉強状況】



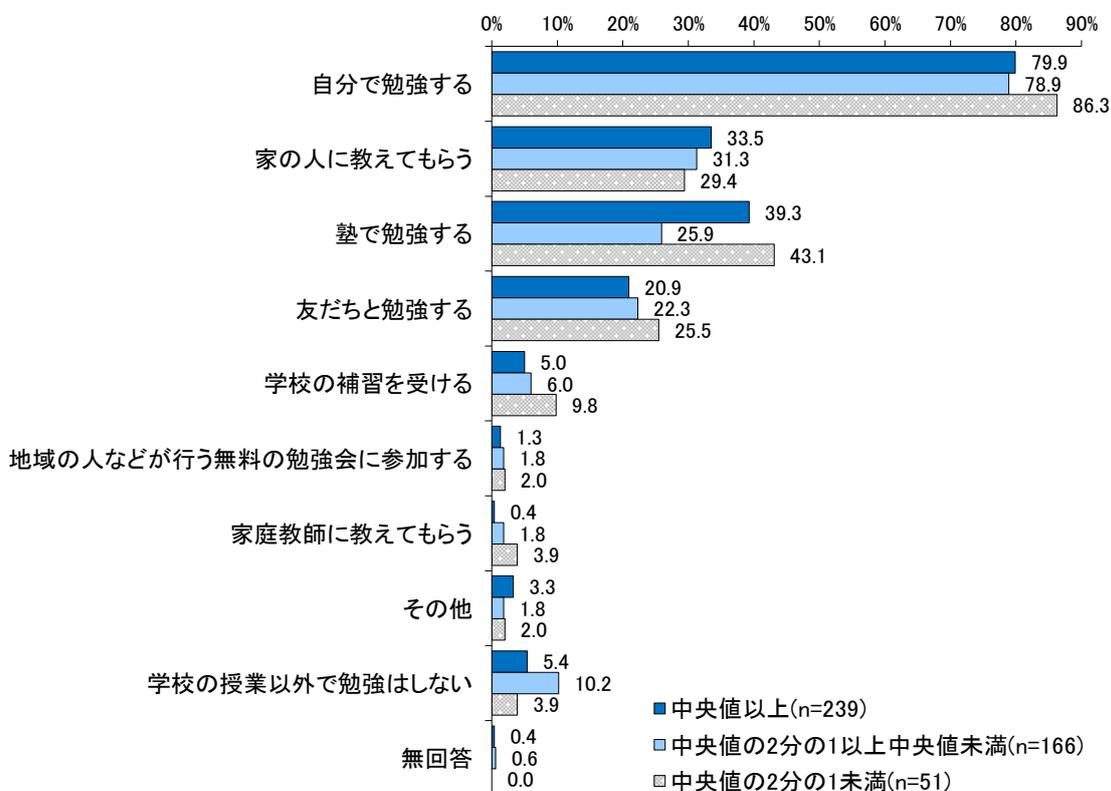
授業以外での勉強状況について、「自分で勉強する」と回答した割合が全体で 77.4%、小学5年生で 73.8%、中学2年生で 80.7%と最も高く、「家の人に教えてもらう」と回答した割合が全体で 40.6%、小学5年生で 50.0%、中学2年生で 31.7%、「塾で勉強する」と回答した割合が全体で 29.1%、小学5年生で 22.5%、中学2年生で 35.3%となっている。

【授業以外での勉強状況（等価世帯収入の水準別）】

（小学5年生）



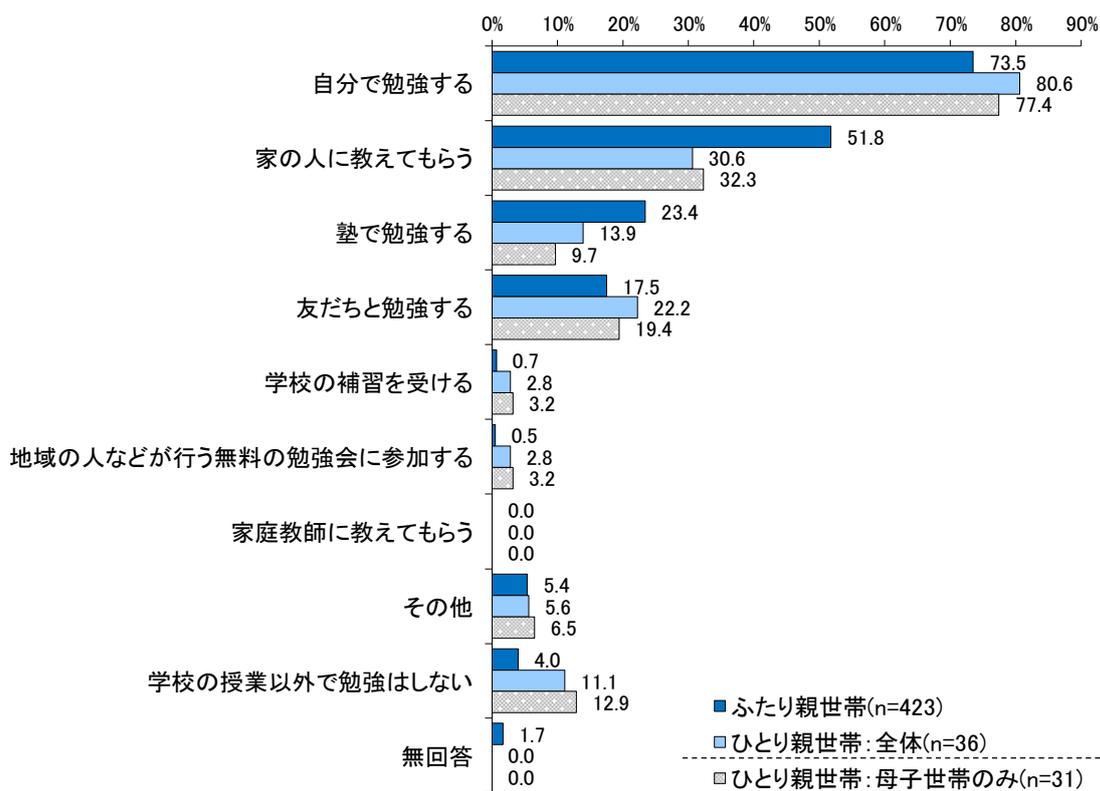
（中学2年生）



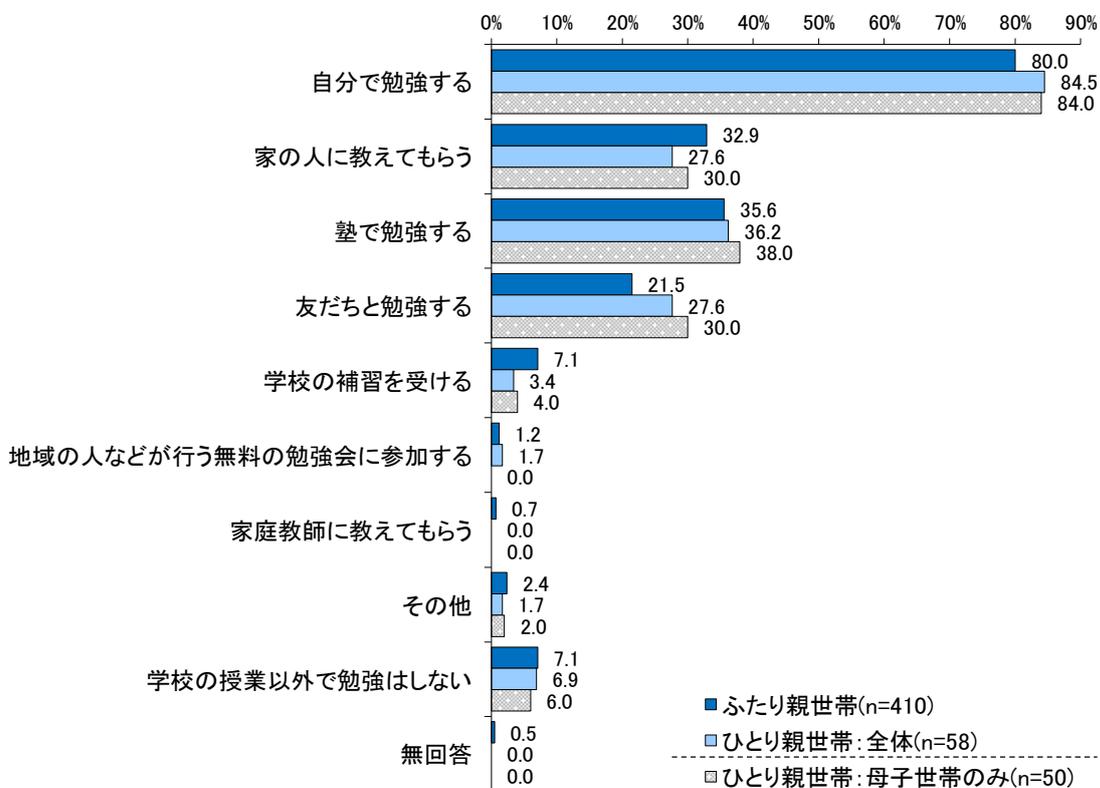
等価世帯収入の水準別にみると、「家の人に教えてもらう」と回答した割合は、小学5年生、中学2年生ともに、等価世帯収入の水準が低いほど低くなっている。

【授業以外での勉強状況（世帯構成別）】

（小学5年生）



（中学2年生）



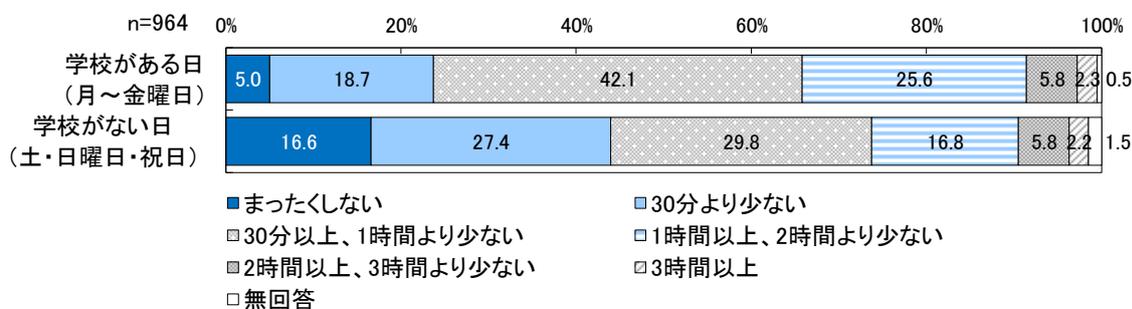
世帯構成別にみると、「自分で勉強する」と回答した割合は、ひとり親世帯で8割を超えている。

問2 あなたは、ふだん学校の授業以外に1日あたりどれくらいの時間勉強をしますか。
 ※学校の宿題をする時間や、塾などでの勉強時間もふくみます。

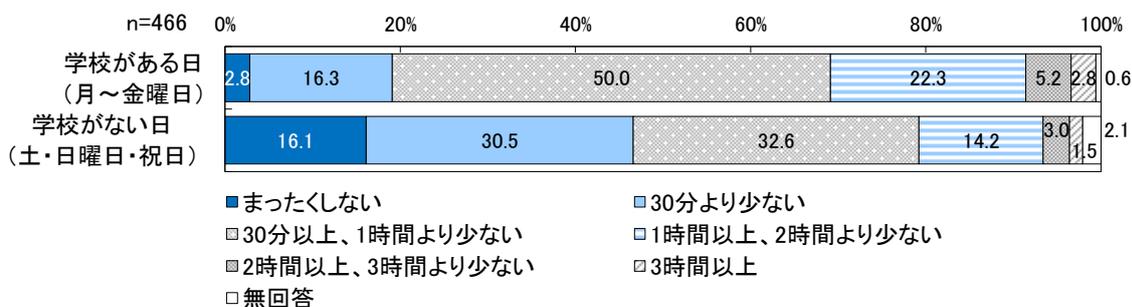
【a）、b）あてはまるそれぞれに○】

【授業以外の1日あたりの勉強時間】

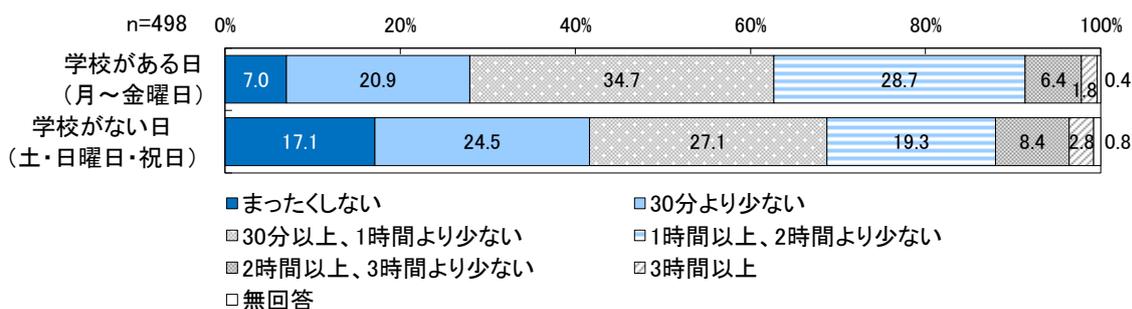
(全体)



(小学5年生)



(中学2年生)

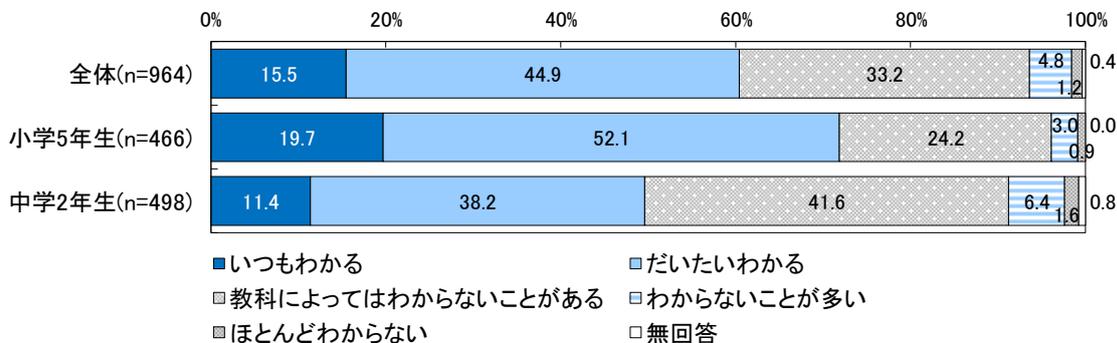


授業以外の1日あたりの勉強時間について、『1時間以上』と回答した割合は、学校がある日(月～金曜日)が全体で33.7%、小学5年生で30.3%、中学2年生で36.9%、学校がない日(土・日曜日・祝日)が全体で24.8%、小学5年生で18.7%、中学2年生で30.5%となっている。

(2) 授業の理解度

問3 あなたは、学校の授業がわからないことがありますか。【1つだけに○】

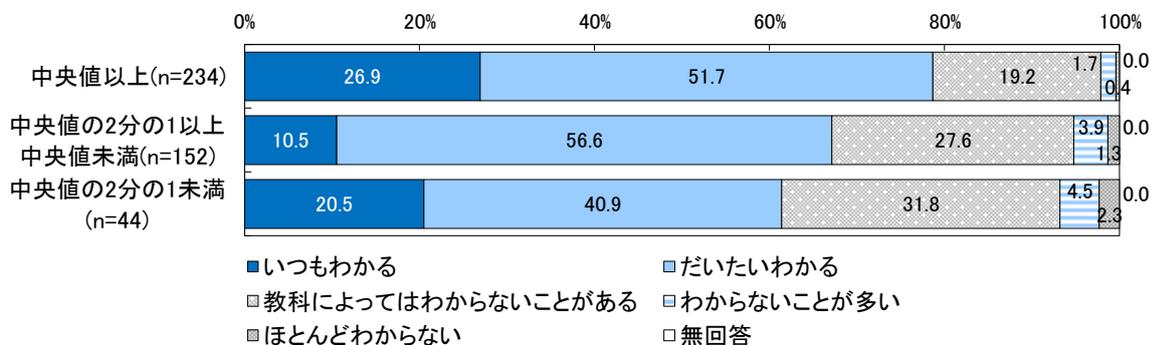
【授業の理解度】



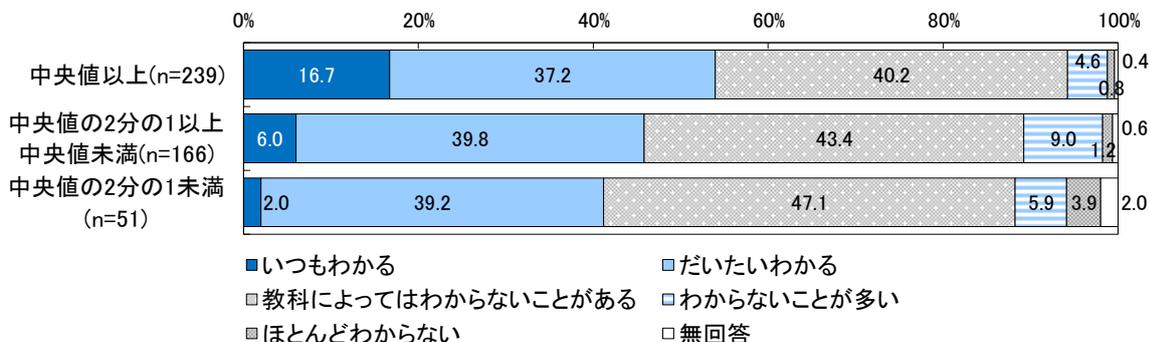
授業の理解度について、『わかる』（「いつもわかる」＋「だいたいわかる」）と回答した割合が全体で60.4%、小学5年生で71.8%、中学2年生で49.6%、『わからない』（「教科によってはわからないことがある」＋「わからないことが多い」＋「ほとんどわからない」）と回答した割合が全体で39.2%、小学5年生で28.1%、中学2年生で49.6%となっている。

【授業の理解度（等価世帯収入の水準別）】

（小学5年生）



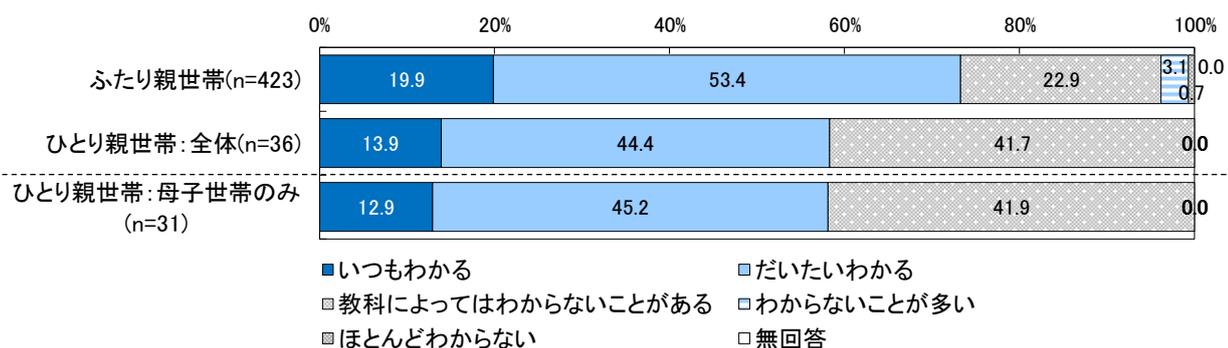
（中学2年生）



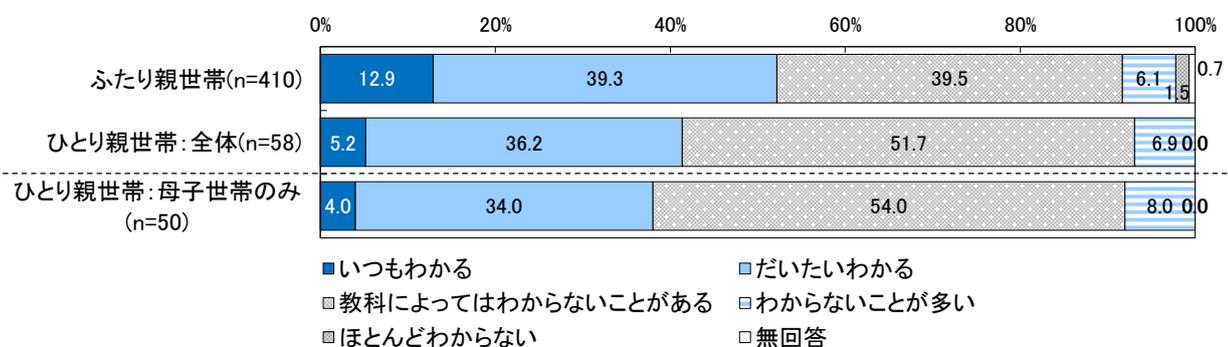
等価世帯収入の水準別にみると、『わからない』と回答した割合は、小学5年生、中学2年生ともに、等価世帯収入の水準が低いほど高くなっている。

【授業の理解度（世帯構成別）】

（小学5年生）



（中学2年生）



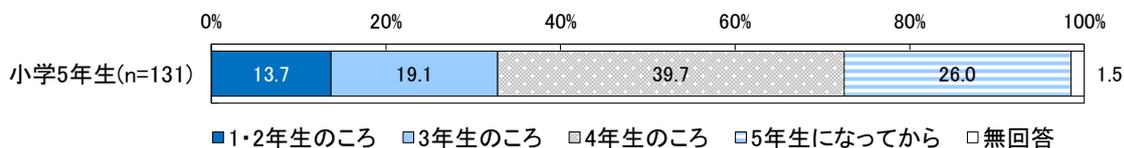
世帯構成別にみると、『わからない』と回答した割合は、小学5年生のひとり親世帯で4割台、中学2年生のひとり親世帯で5割台となっている。

問3で「3 教科によってはわからないことがある」「4 わからないことが多い」「5 ほとんどわからない」と回答した人のみ回答

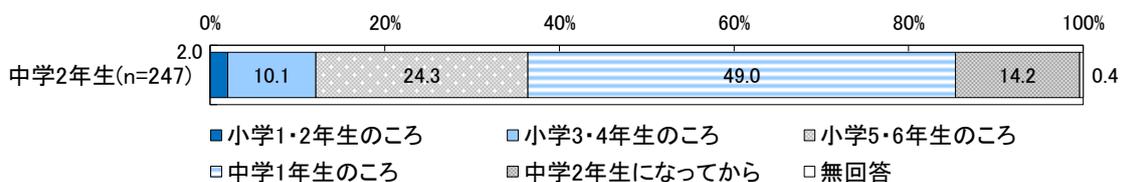
問4 いつごろから、授業がわからないことがあるようになりましたか。【1つだけに○】

【授業がわからなくなり始めた時期】

(小学5年生)



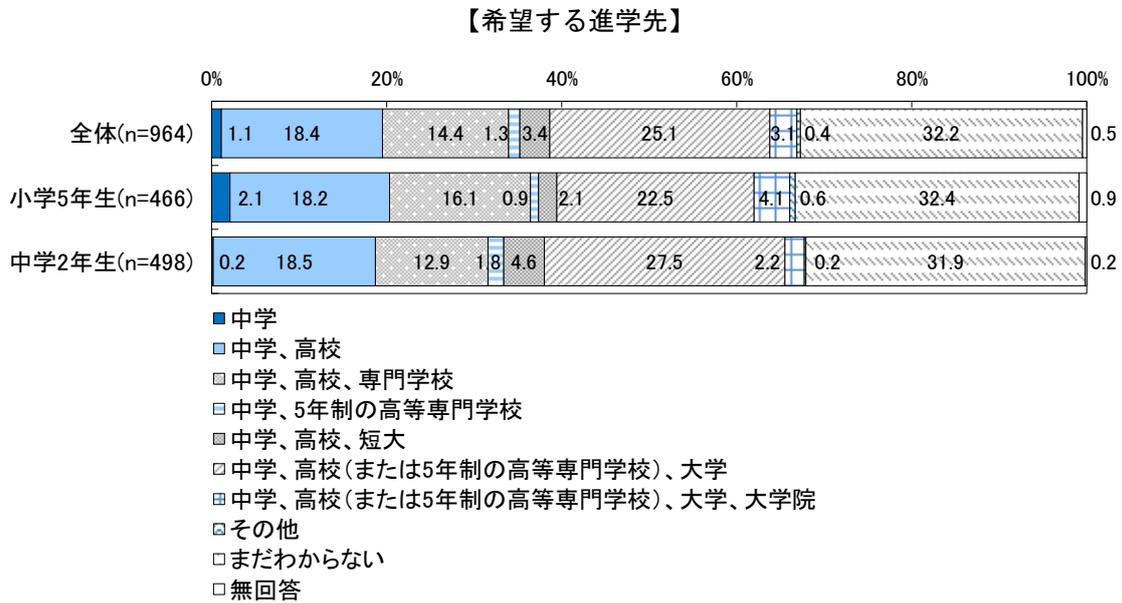
(中学2年生)



授業がわからなくなり始めた時期について、小学5年生では「4年生のころ」と回答した割合が39.7%、中学2年生では「中学1年生のころ」と回答した割合が49.0%と最も高くなっている。

(3) 希望する進学先

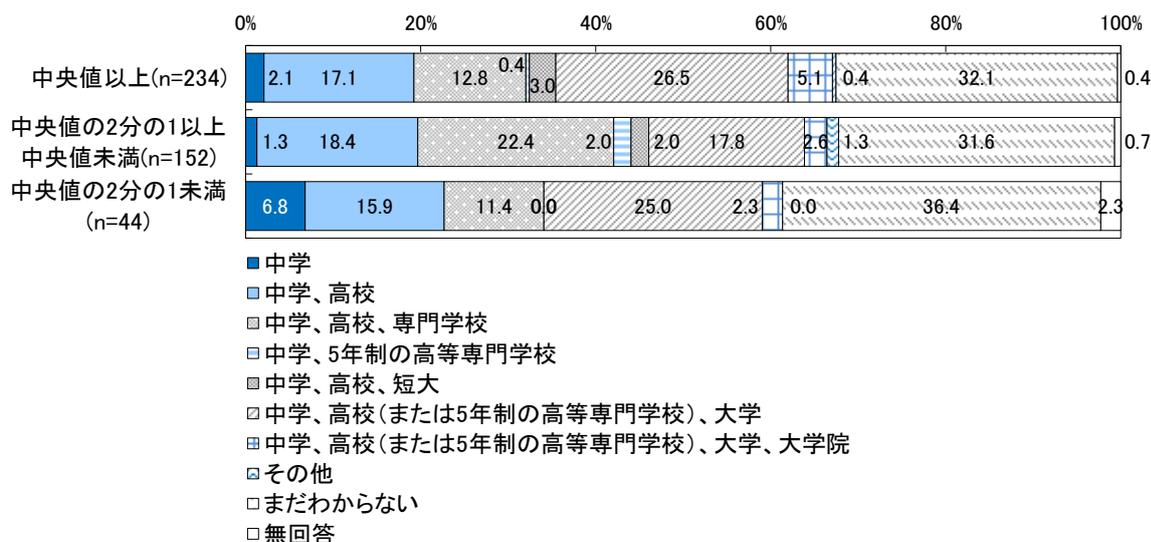
問5 あなたは、将来、どの学校に進学したいですか。【1つだけに○】



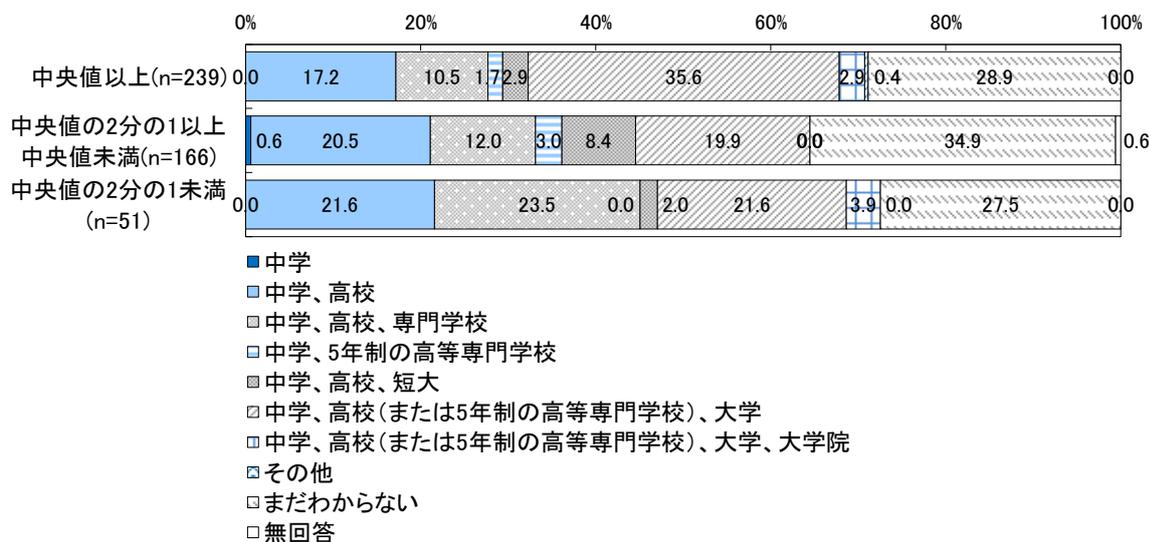
希望する進学先について、「中学、高校（または5年制の高等専門学校）、大学」と回答した割合が全体で25.1%、小学5年生で22.5%、中学2年生で27.5%と最も高くなっている。

【希望する進学先（等価世帯収入の水準別）】

(小学5年生)



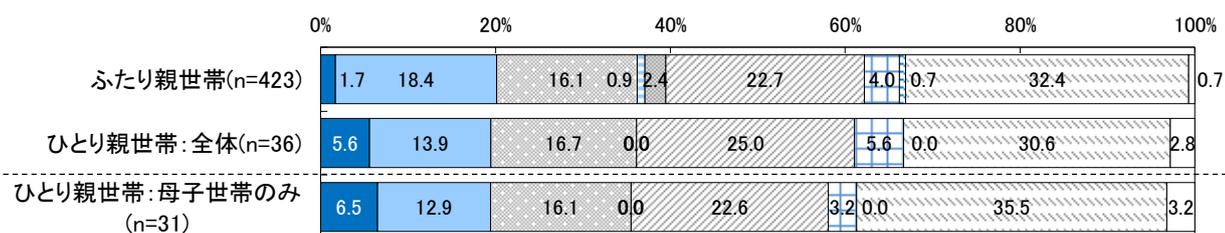
(中学2年生)



等価世帯収入の水準別にみると、「中学、高校（または5年制の高等専門学校）、大学」と回答した割合は、小学5年生では中央値以上、中央値の2分の1未満の層で2割台、中学2年生では中央値以上の層で3割台となっている。

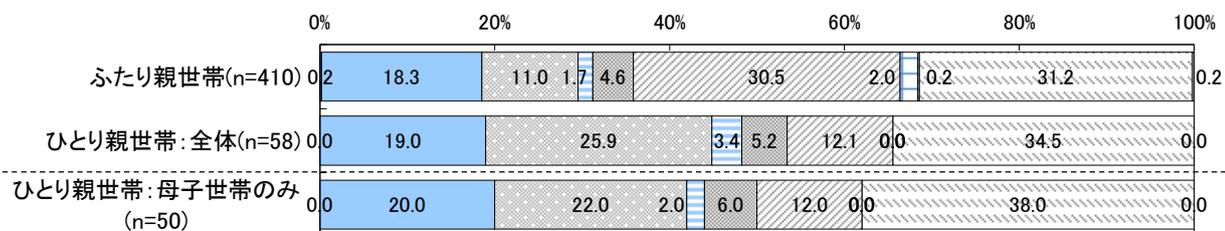
【希望する進学先（世帯構成別）】

（小学5年生）



- 中学
- 中学、高校
- 中学、高校、専門学校
- 中学、5年制の高等専門学校
- 中学、高校、短大
- 中学、高校(または5年制の高等専門学校)、大学
- 中学、高校(または5年制の高等専門学校)、大学、大学院
- その他
- まだわからない
- 無回答

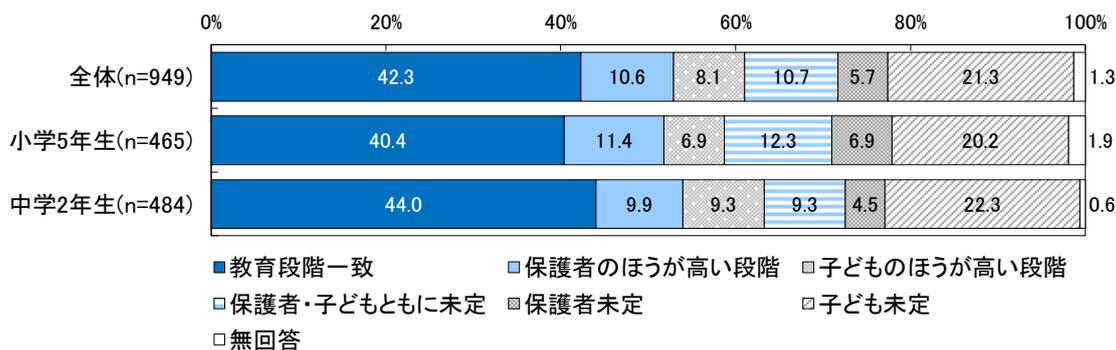
（中学2年生）



- 中学
- 中学、高校
- 中学、高校、専門学校
- 中学、5年制の高等専門学校
- 中学、高校、短大
- 中学、高校(または5年制の高等専門学校)、大学
- 中学、高校(または5年制の高等専門学校)、大学、大学院
- その他
- まだわからない
- 無回答

世帯構成別にみると、「中学、高校（または5年制の高等専門学校）、大学」と回答した割合は、小学5年生では特徴的な差は見られないが、中学2年生ではひとり親世帯で1割台となっている。

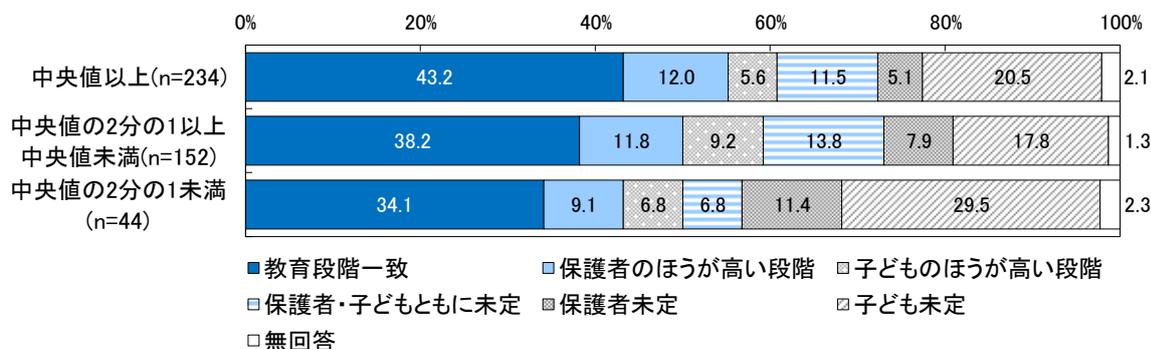
【保護者と子どもが考える進学希望の一致状況】



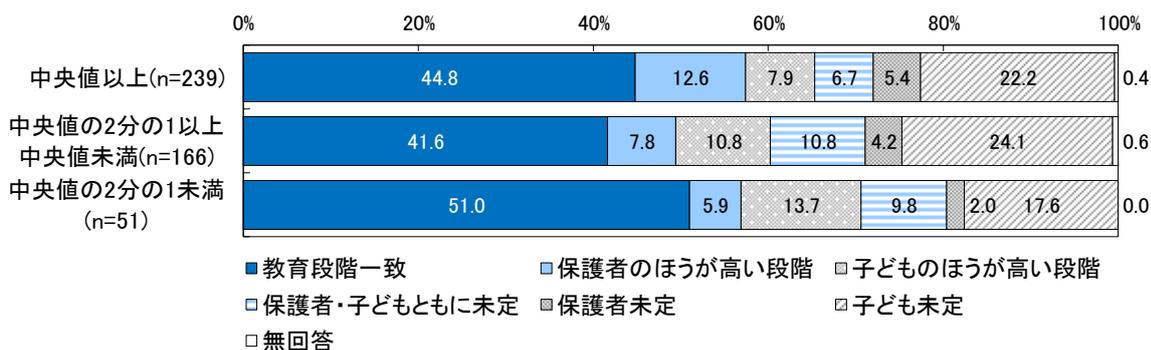
保護者と子どもが考える進学希望の一致状況について、「教育段階一致」に該当する割合が全体で42.3%、小学5年生で40.4%、中学2年生で44.0%となっている。

【保護者と子どもが考える進学希望の一致状況（等価世帯収入の水準別）】

(小学5年生)



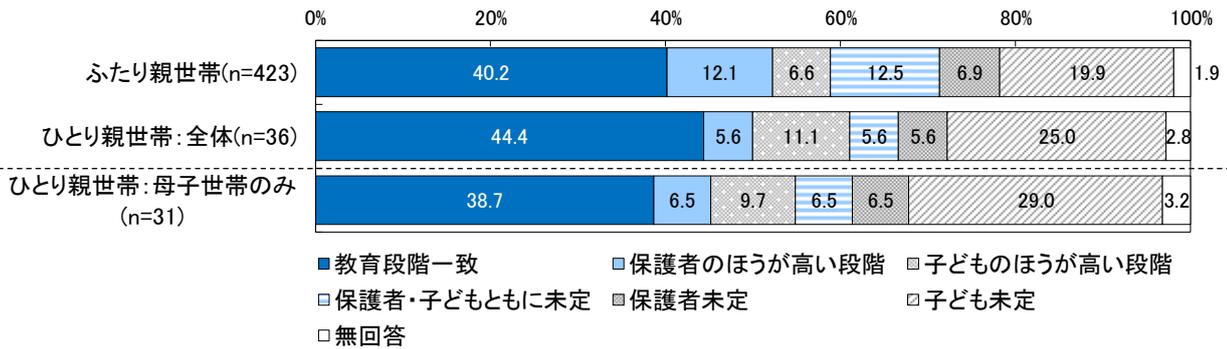
(中学2年生)



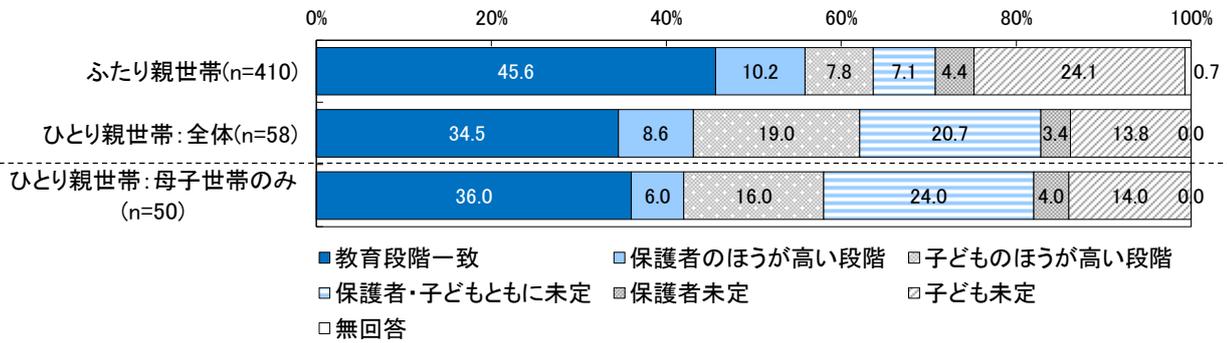
等価世帯収入の水準別にみると、「子どものほうが高い段階」に該当する割合は、小学5年生では特徴的な差は見られないが、中学2年生では、等価世帯収入の水準が低いほど高くなっている。

【保護者と子どもが考える進学希望の一致状況（世帯構成別）】

（小学5年生）



（中学2年生）

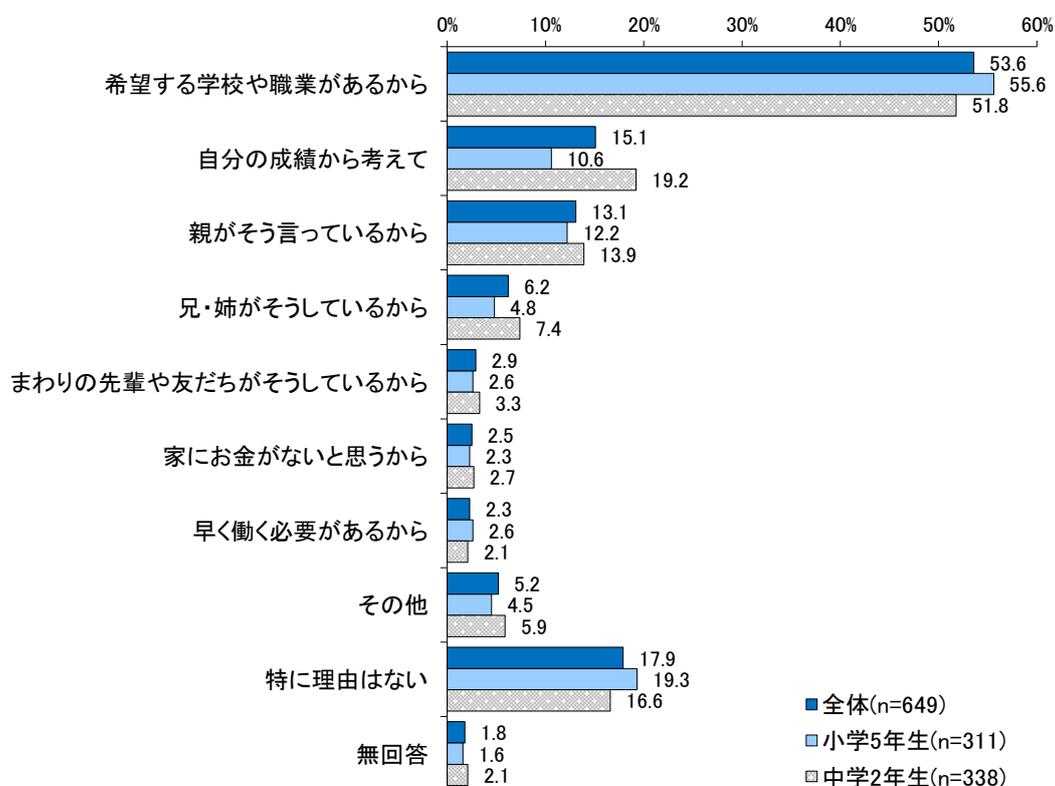


世帯構成別にみると、「子どものほうが高い段階」に該当する割合は、小学5年生では特徴的な差は見られないが、中学2年生ではひとり親世帯で約2割となっている。

問5で「1」～「8」と回答した人のみ回答

問6 その理由を教えてください。【あてはまるすべてに○】

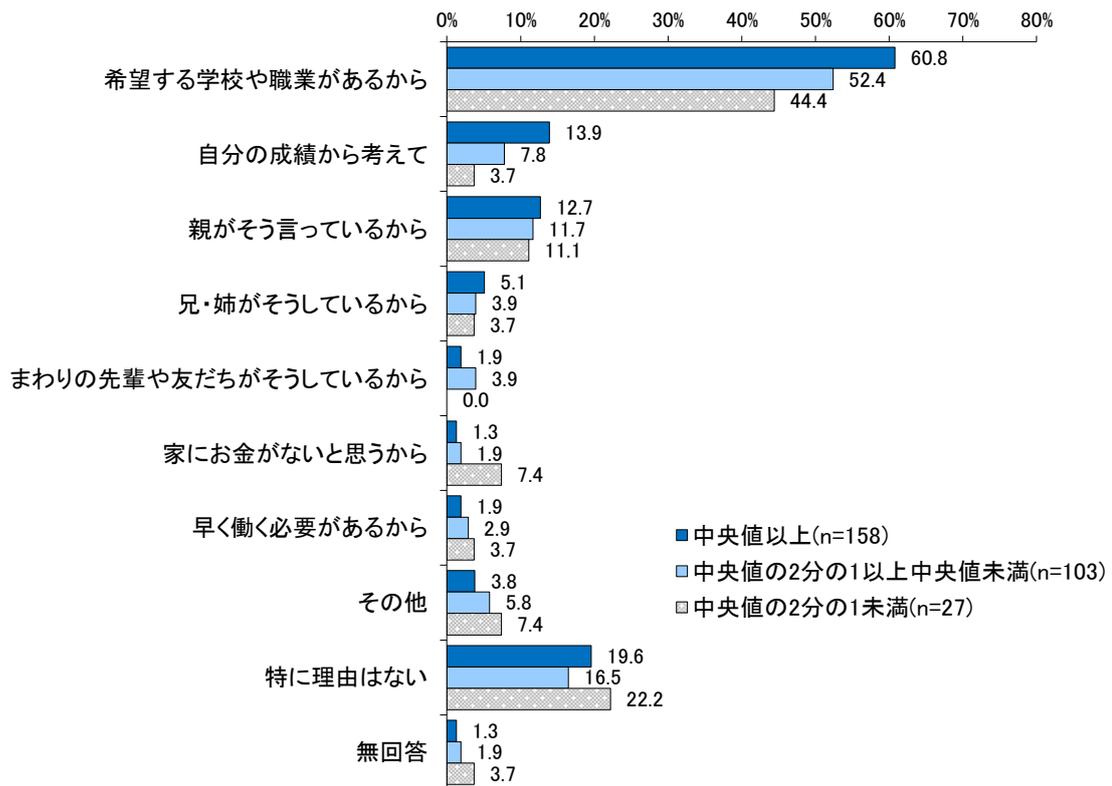
【進学先を選んだ理由】



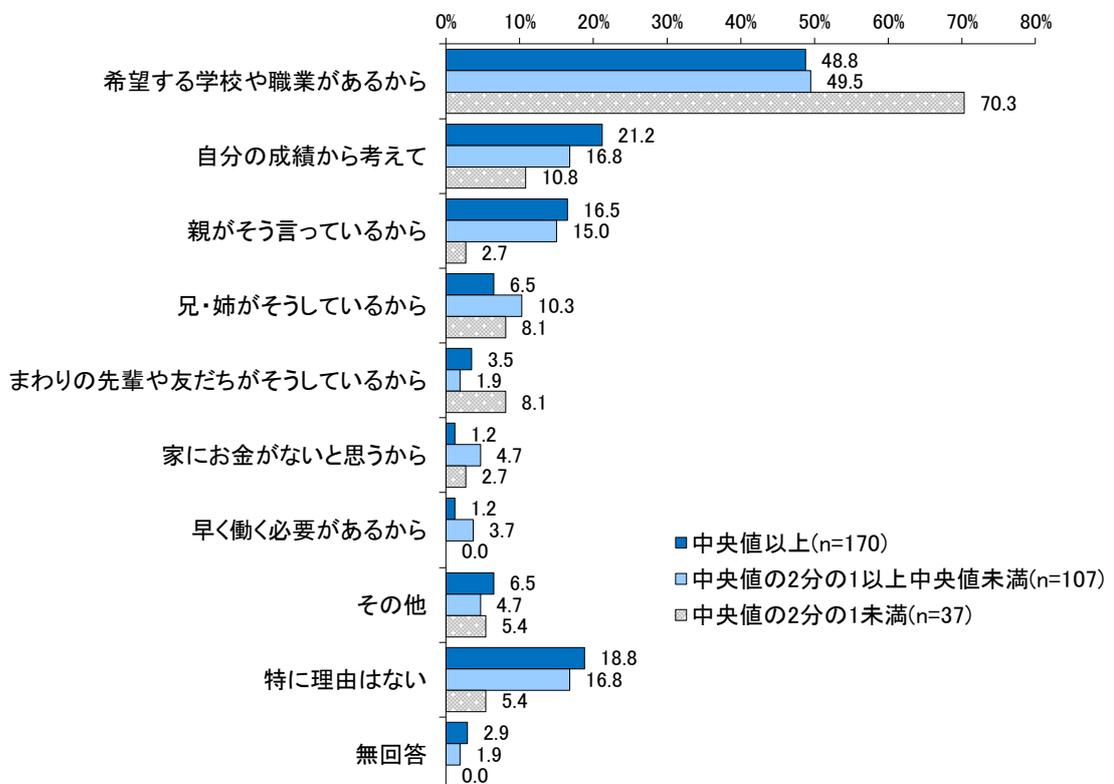
進学先を選んだ理由について、「希望する学校や職業があるから」と回答した割合が全体で53.6%、小学5年生で55.6%、中学2年生で51.8%と最も高くなっている。

【進学先を選んだ理由（等価世帯収入の水準別）】

(小学5年生)



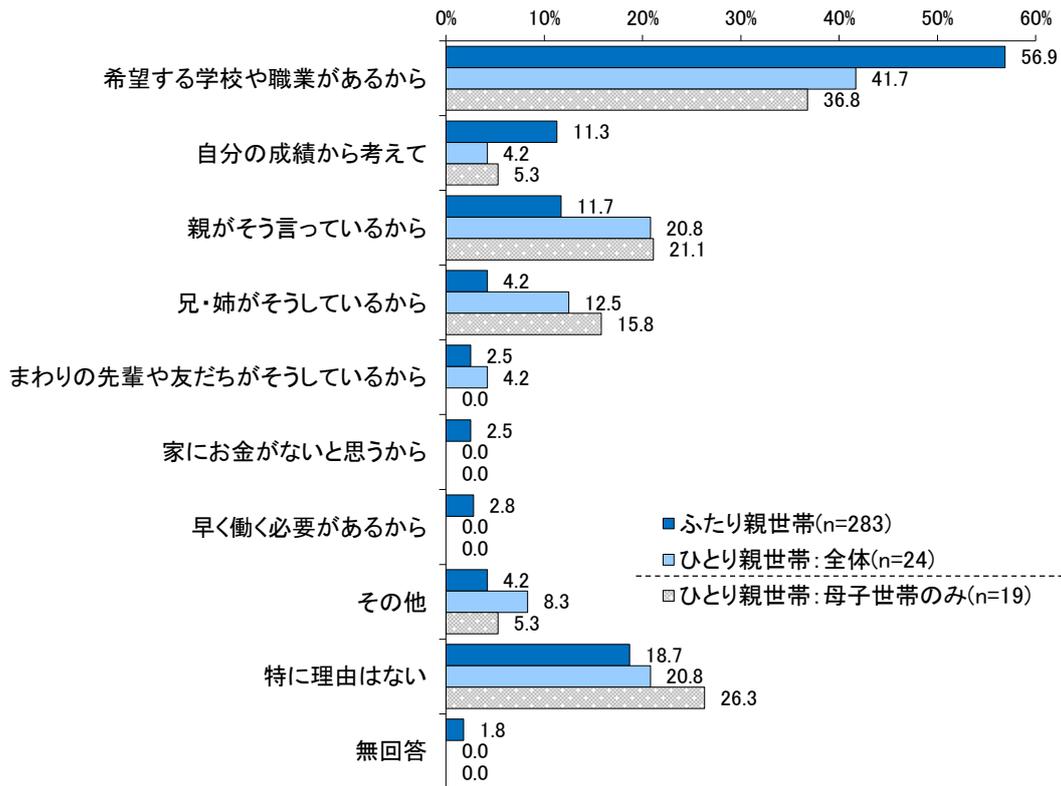
(中学2年生)



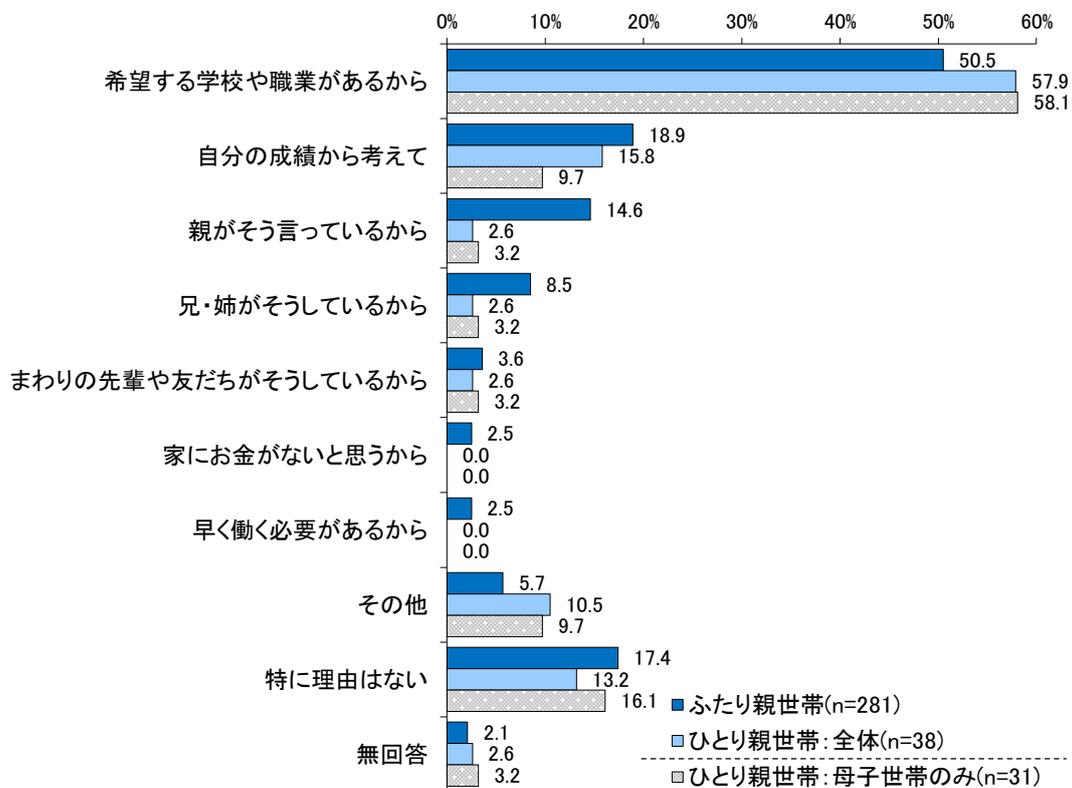
等価世帯収入の水準別にみると、「希望する学校や職業があるから」と回答した割合は、小学5年生では等価世帯収入の水準が高いほど高く、中学2年生では等価世帯収入の水準が低いほど高くなっている。

【進学先を選んだ理由（世帯構成別）】

（小学5年生）



（中学2年生）



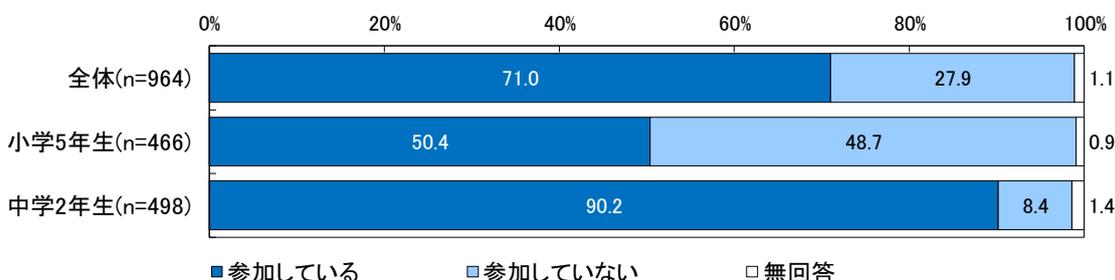
世帯構成別にみると、「希望する学校や職業があるから」と回答した割合は、小学5年生ではふたり親世帯で、中学2年生ではひとり親世帯で5割台後半となっている。

2 地域のクラブ活動への参加状況

(1) 地域のクラブ活動への参加状況

問7 あなたは、地域のスポーツクラブや文化クラブに参加していますか。【1つだけに○】

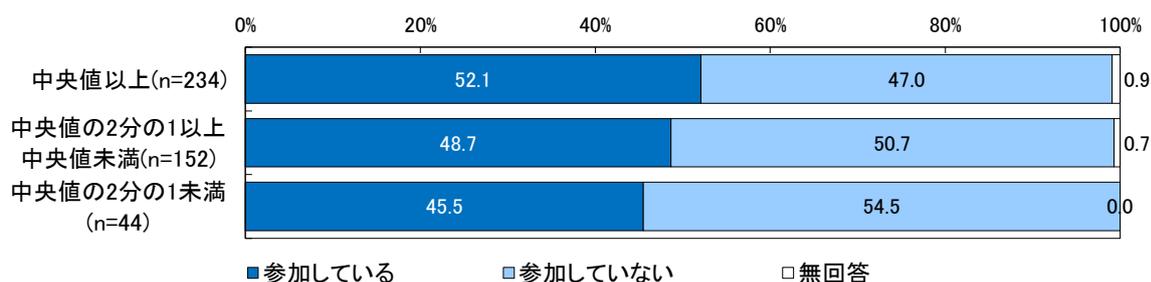
【地域のクラブ活動への参加状況】



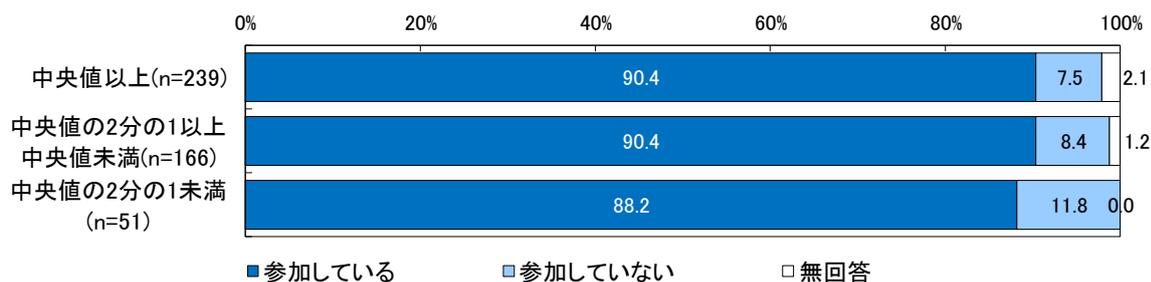
地域のクラブ活動への参加状況について、「参加している」と回答した割合が全体で71.0%、小学5年生で50.4%、中学2年生で90.2%となっている。

【地域のクラブ活動への参加状況（等価世帯収入の水準別）】

(小学5年生)



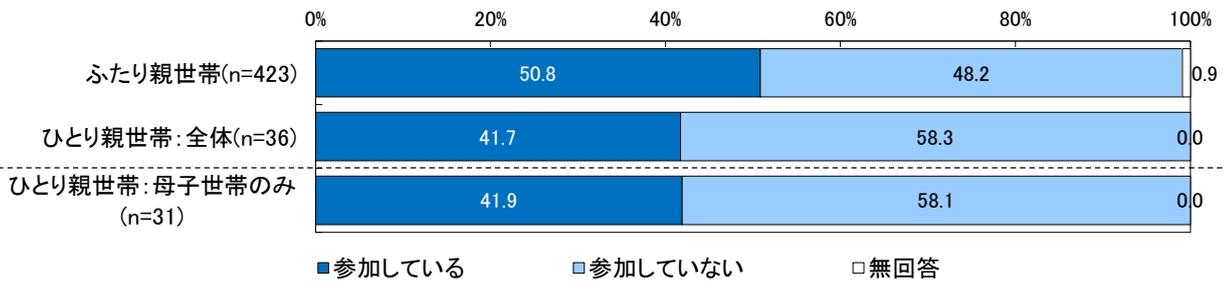
(中学2年生)



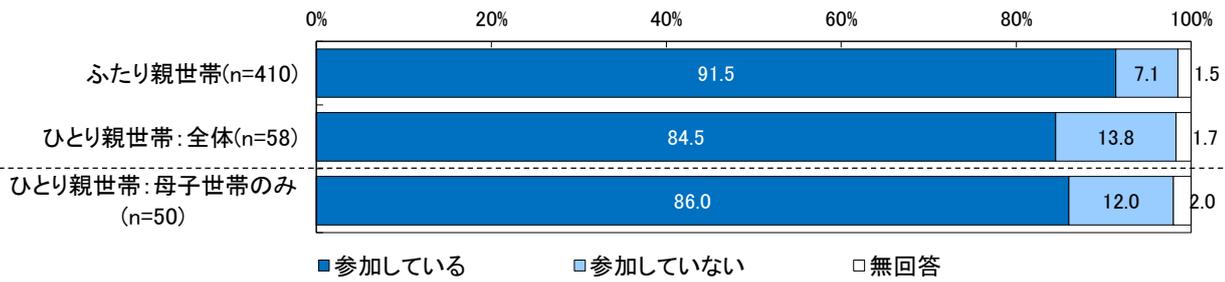
等価世帯収入の水準別にみると、「参加している」と回答した割合は、小学5年生、中学2年生ともに、等価世帯収入の水準が低いほど低くなっている。

【地域のクラブ活動への参加状況（世帯構成別）】

（小学5年生）



（中学2年生）



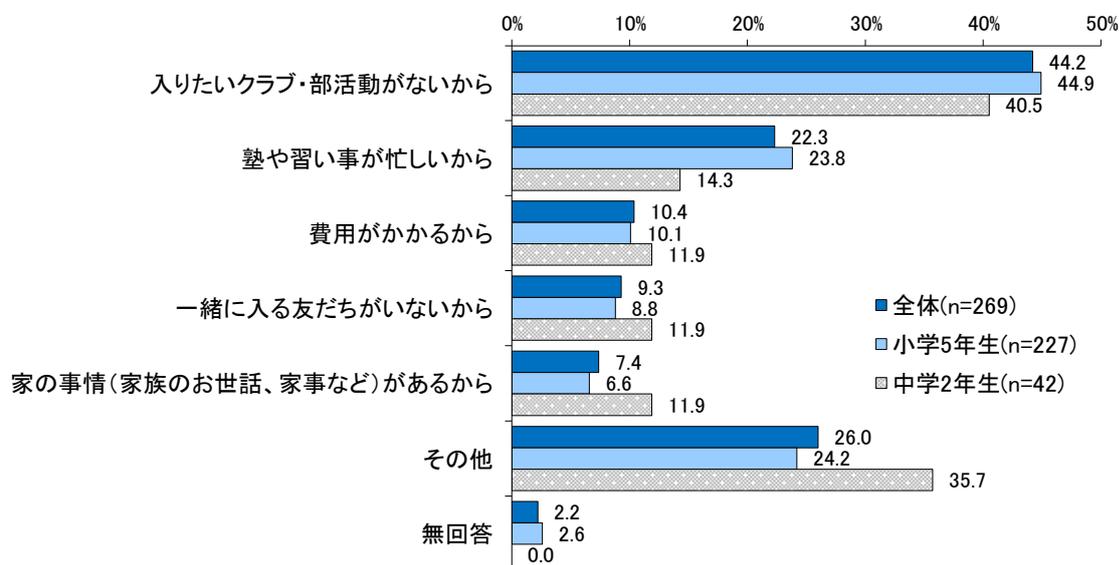
世帯構成別にみると、「参加している」と回答した割合は、小学5年生、中学2年生ともに、ひとり親世帯で低くなっている。

(2) 地域のクラブ活動に参加していない理由

問7で「2 参加していない」と回答した人のみ回答

問8 参加していない理由は何ですか。【あてはまるすべてに○】

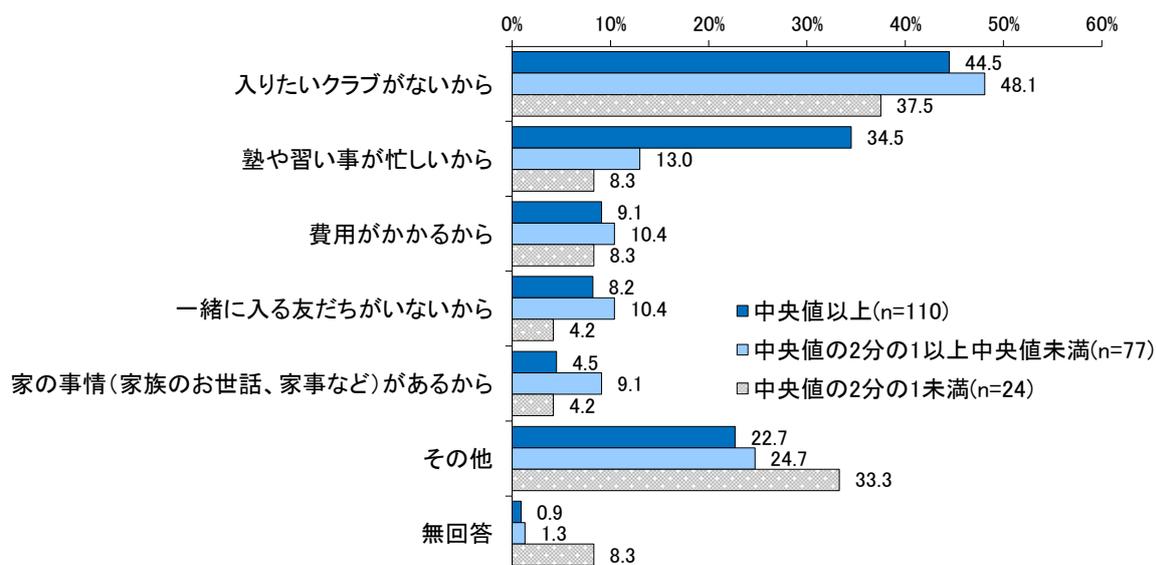
【地域のクラブ活動に参加していない理由】



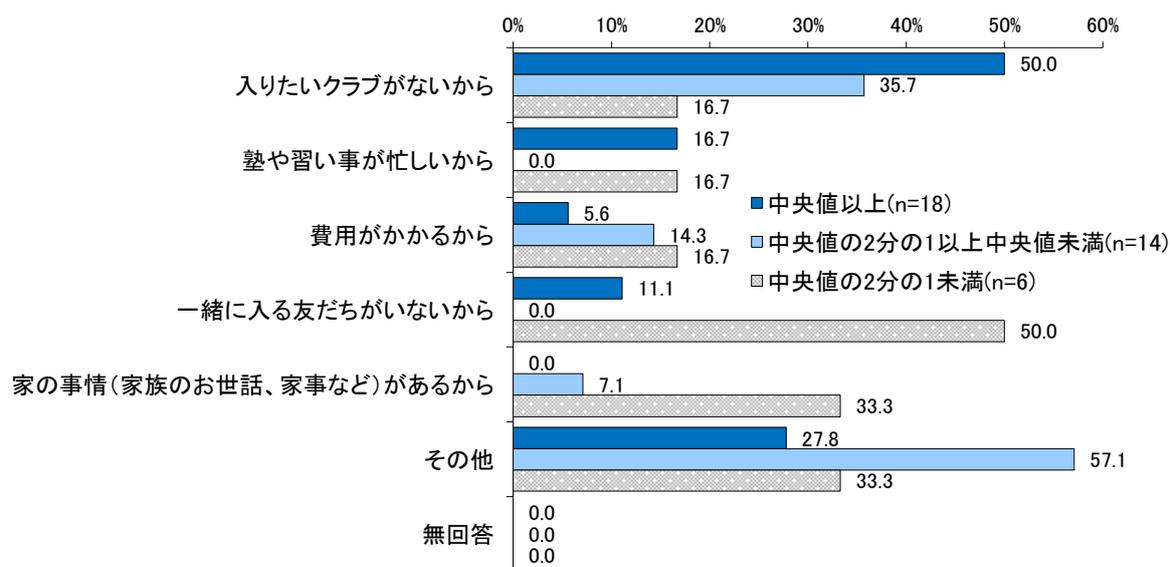
地域のクラブ活動に参加していない理由について、「入りたいクラブ・部活動がないから」と回答した割合が全体で44.2%、小学5年生で44.9%、中学2年生で40.5%と最も高く、次いで「塾や習い事が忙しいから」と回答した割合が全体で22.3%、小学5年生で23.8%、中学2年生で14.3%となっている。

【地域のクラブ活動に参加していない理由（等価世帯収入の水準別）】

(小学5年生)



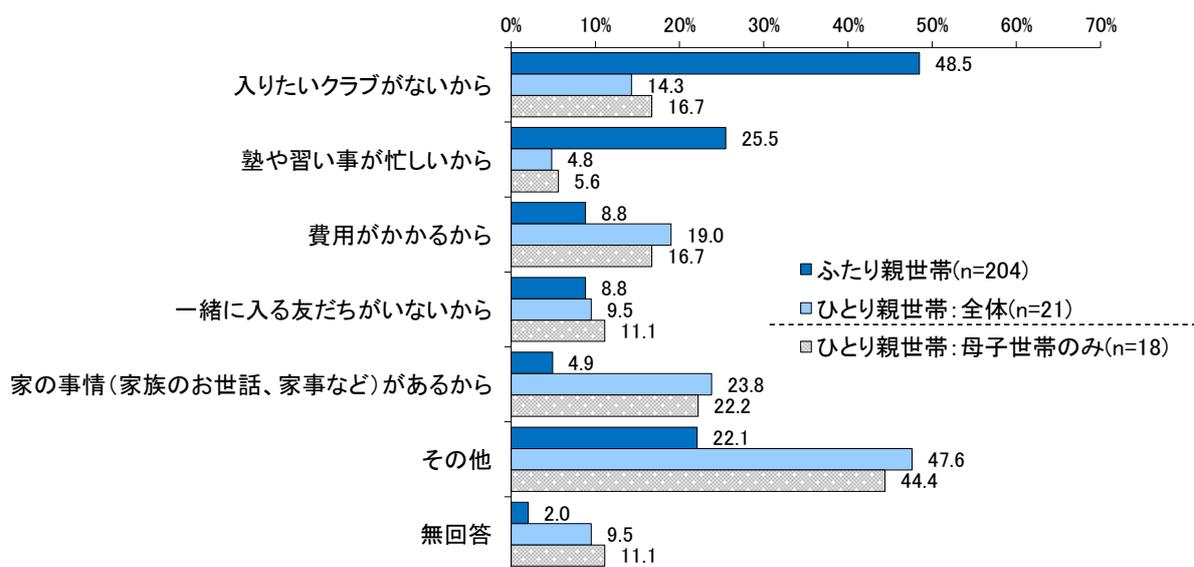
(中学2年生)



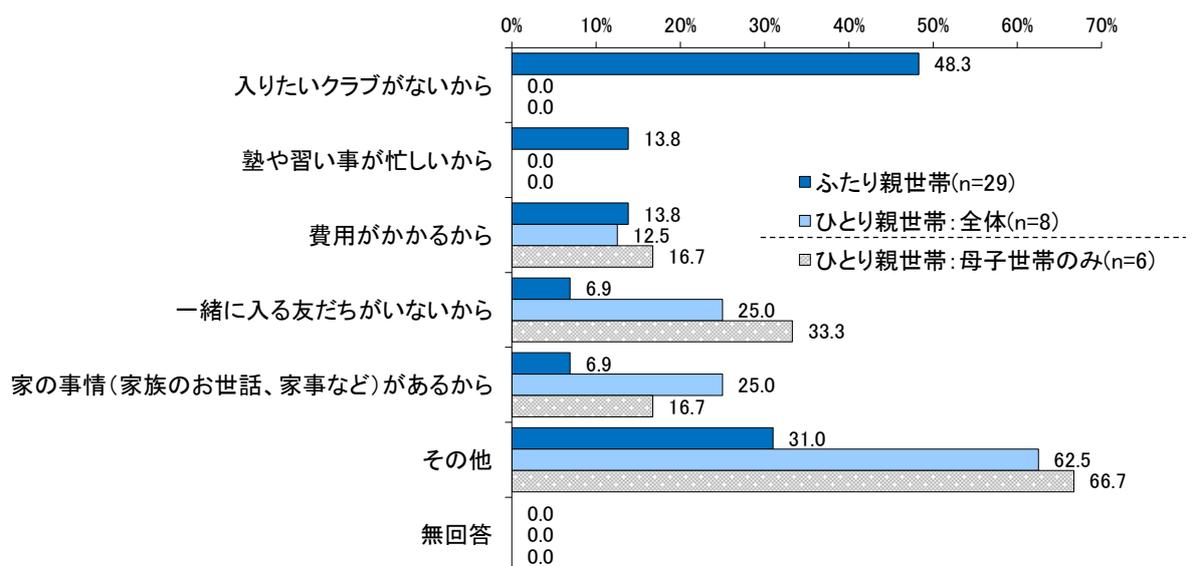
等価世帯収入の水準別にみると、小学5年生では、「塾や習い事が忙しいから」と回答した割合は、等価世帯収入の水準が高いほど高く、中学2年生では、「費用がかかるから」、「家の事情（家族のお世話、家事など）があるから」と回答した割合は、等価世帯収入の水準が低いほど高くなっている。

【地域のクラブ活動に参加していない理由（世帯構成別）】

（小学5年生）



（中学2年生）



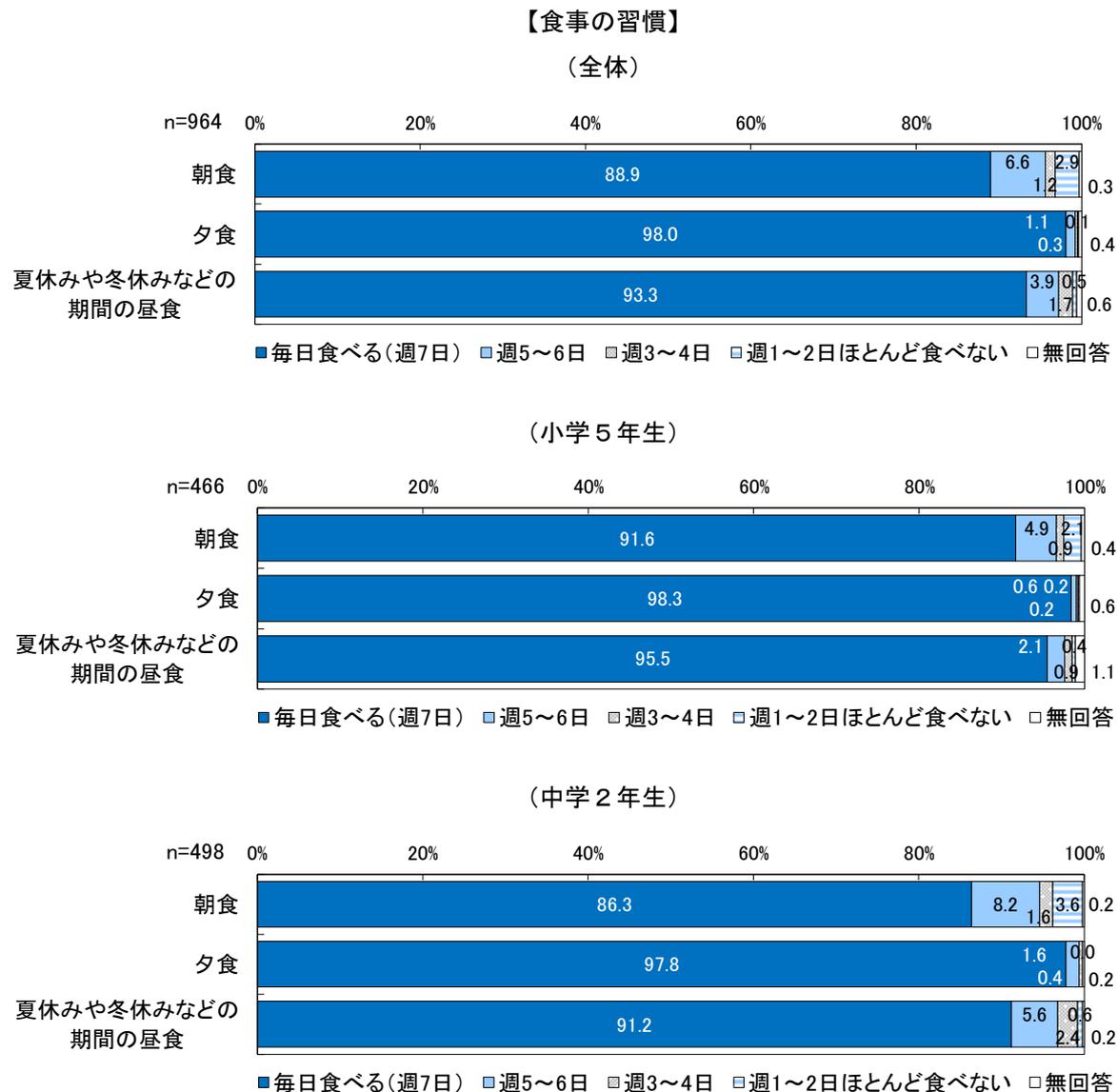
世帯構成別にみると、「家の事情(家族のお世話、家事など)があるから」と回答した割合は、小学5年生、中学2年生ともに、ひとり親世帯で2割台となっている。

3 生活習慣

(1) 食事習慣

問9 あなたは、週にどのくらい食事をしていますか。

【(a)～(c) あてはまる数字それぞれに○】



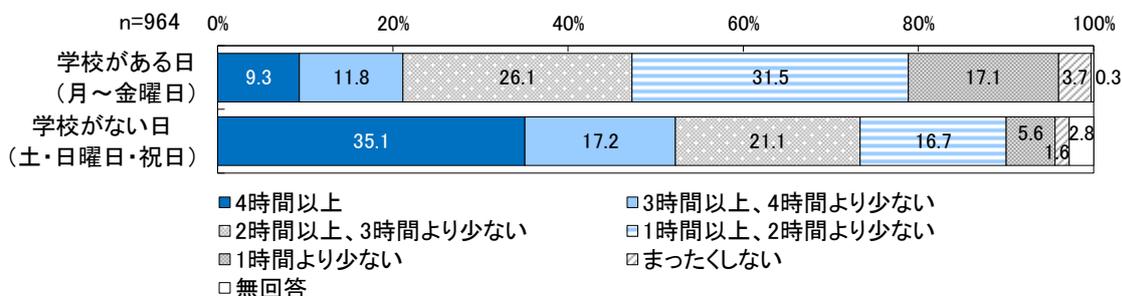
食事の習慣について、「毎日食べる（週7日）」と回答した割合は、朝食では全体で 88.9%、小学5年生で 91.6%、中学2年生で 86.3%、夕食では全体で 98.0%、小学5年生で 98.3%、中学2年生で 97.8%、夏休みや冬休みなどの期間の昼食では全体で 93.3%、小学5年生で 95.5%、中学2年生で 91.2%となっている。

(3) ゲームやインターネット視聴の習慣

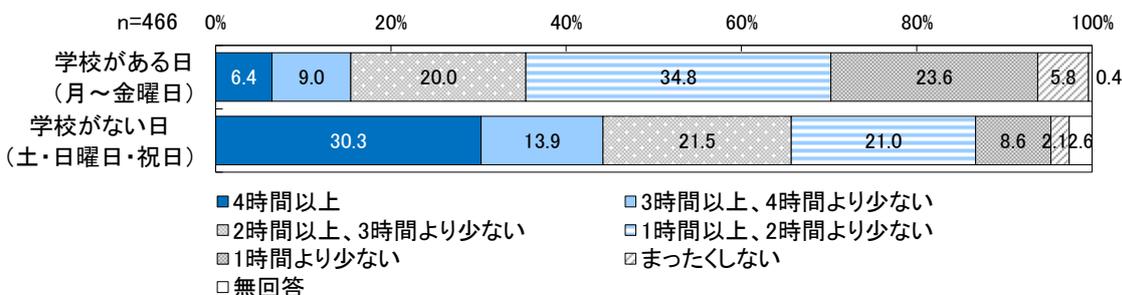
問 11 あなたは、ふだん1日当たりどれくらいの時間、ゲーム又はインターネット視聴をしますか。【a）、b）あてはまる数字それぞれに○】

【ゲームやインターネット視聴の習慣】

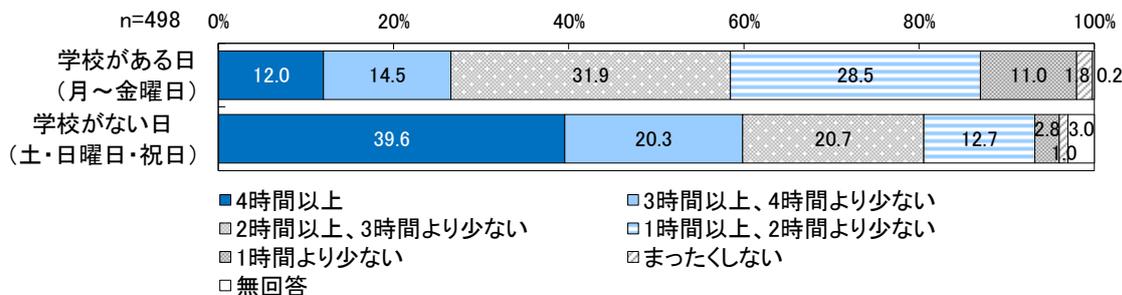
(全体)



(小学5年生)



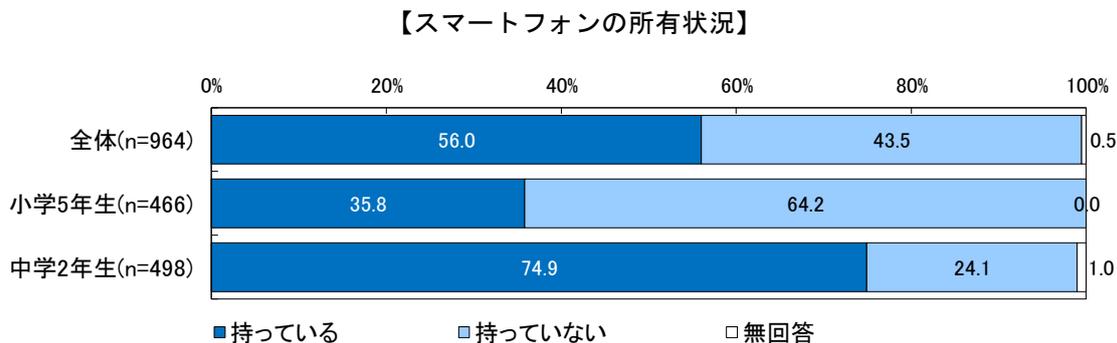
(中学2年生)



ゲームやインターネット視聴の習慣について、『2時間以上』と回答した割合は、学校がある日（月～金曜日）が全体で47.2%、小学5年生で35.4%、中学2年生で58.4%、学校がない日（土・日曜日・祝日）が全体で73.4%、小学5年生で65.7%、中学2年生で80.6%となっている。

(4) スマートフォンの所有状況

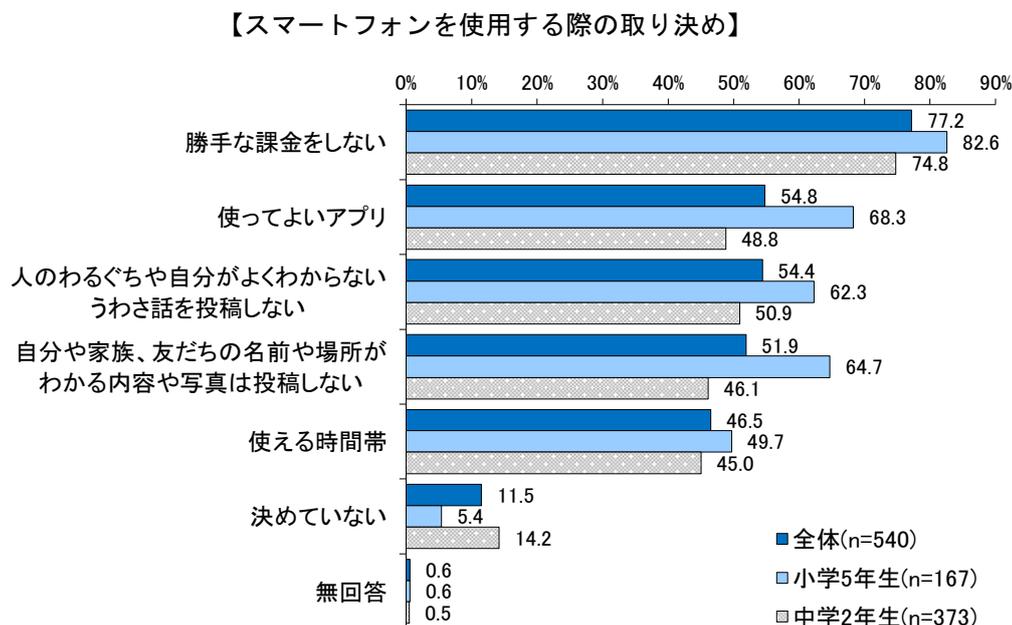
問 12 あなたは、自分専用のスマートフォンを持っていますか。【1つだけに○】



スマートフォンの所有状況について、「持っている」と回答した割合が全体で 56.0%、小学5年生で 35.8%、中学2年生で 74.9%となっている。

問 12 で「1 持っている」と回答した人のみ回答

問 12-1 スマートフォンを使用するルールを家族と決めていますか。【あてはまるすべてに○】

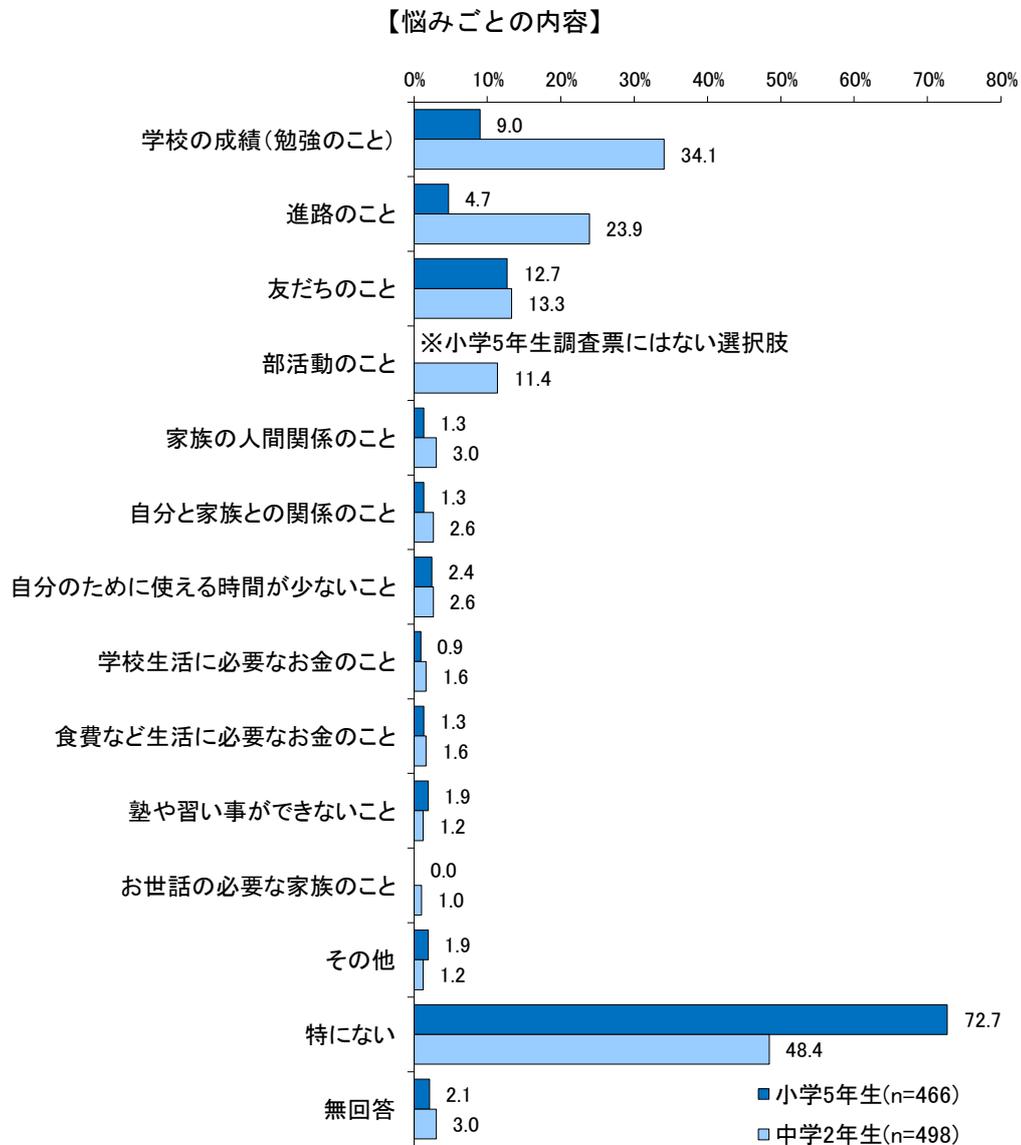


スマートフォンを使用する際の取り決めについて、「勝手な課金をしない」と回答した割合が全体で 77.2%、小学5年生で 82.6%、中学2年生で 74.8%と最も高くなっている。

4 悩みや困りごと

(1) 悩みごとの内容

問 13 あなたは今、悩んだり困ったりしていることはありますか。【あてはまるすべてに○】



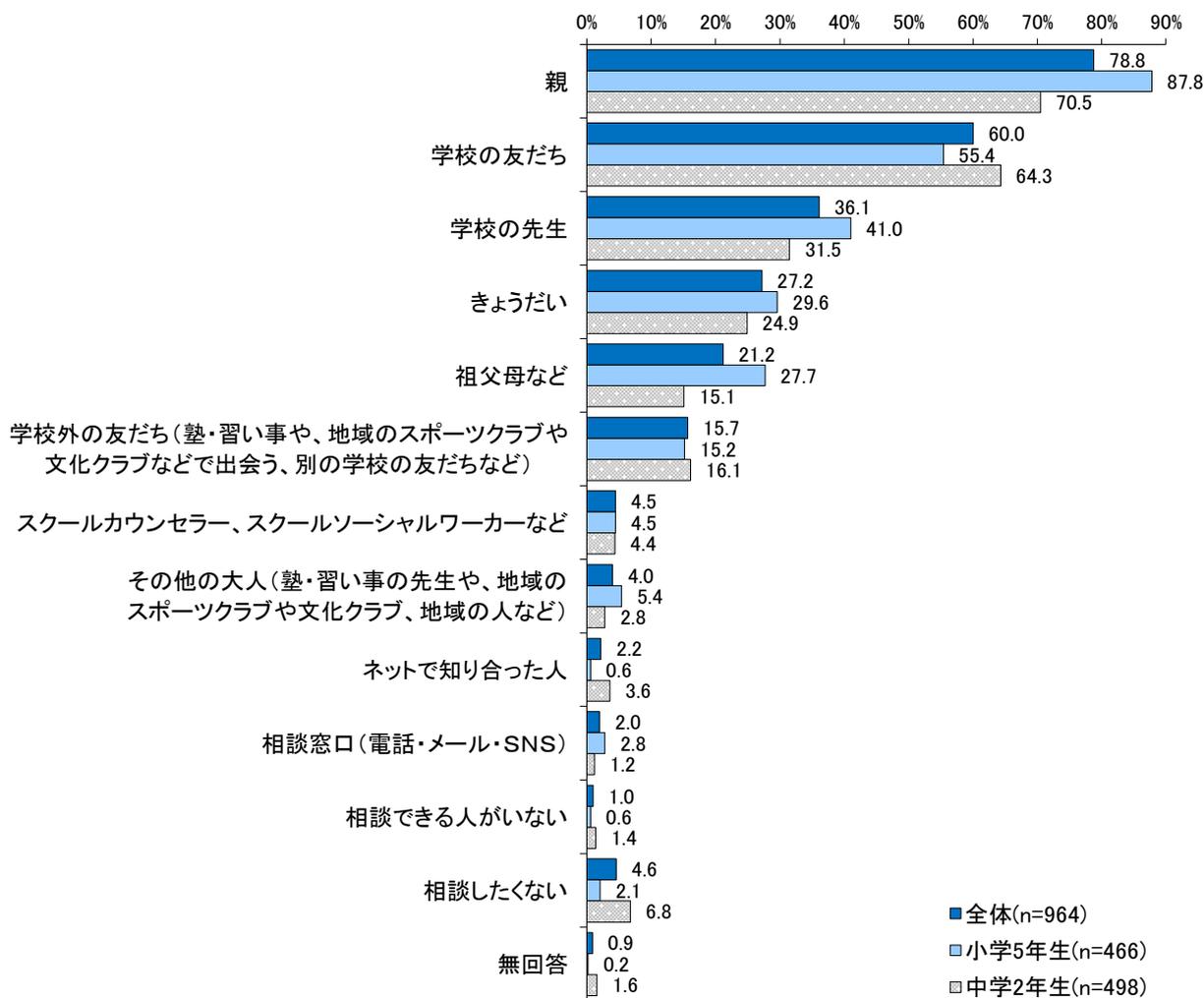
悩みごとの内容について、「学校の成績(勉強)のこと」と回答した割合が小学5年生で9.0%、中学2年生で34.1%と最も高く、「進路のこと」と回答した割合が小学5年生で4.7%、中学2年生で23.9%、「友だちのこと」と回答した割合が小学5年生で12.7%、中学2年生で13.3%と続いている。

また、「特にない」と回答した割合が小学5年生で72.7%、中学2年生で48.4%となっている。

(2) 悩みや困りごとの相談相手

問 14 あなたに困っていることや悩みごとがあるとき、あなたが相談できると思う人はだれですか。【あてはまるすべてに○】

【悩みや困りごとの相談相手】

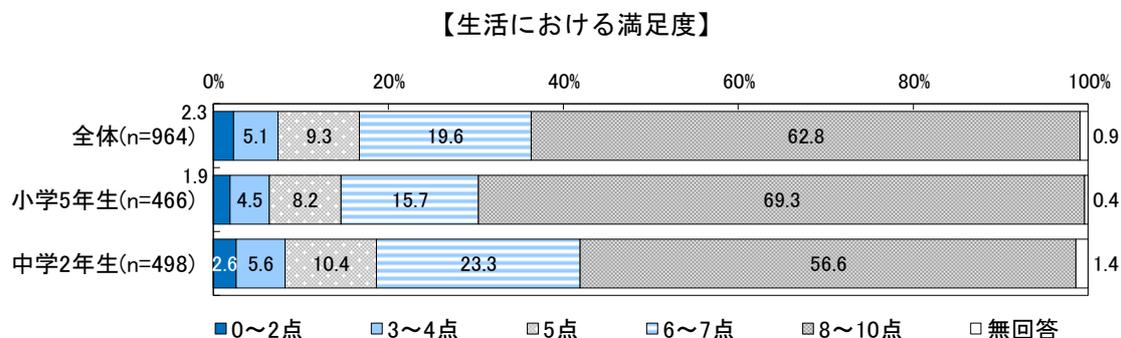


悩みや困りごとの相談相手について、「親」と回答した割合が全体で 78.8%、小学 5 年生で 87.8%、中学 2 年生で 70.5%と最も高く、次いで「学校の友だち」と回答した割合が全体で 60.0%、小学 5 年生で 55.4%、中学 2 年生で 64.3%となっている。

5 生活における満足度

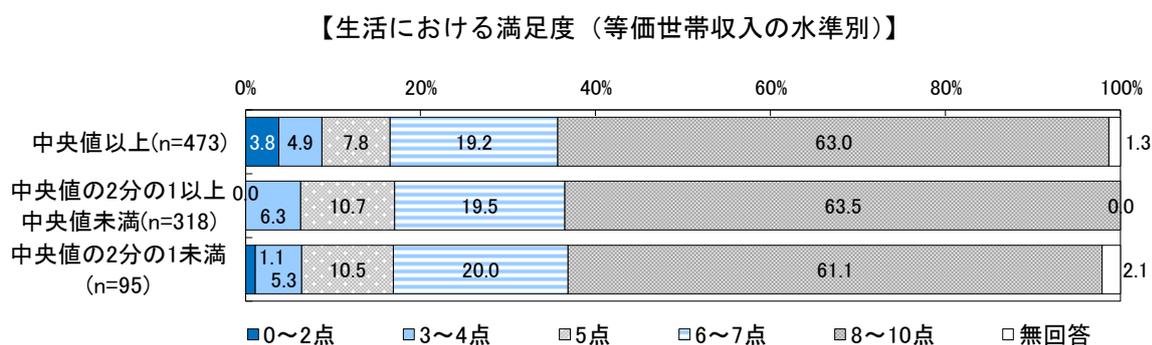
(1) 生活における満足度

問 15 全体として、あなたは最近の生活に、どのくらい満足していますか。【1つだけに○】
「0」（まったく満足していない）から「10」（十分に満足している）の数字で教えてください。

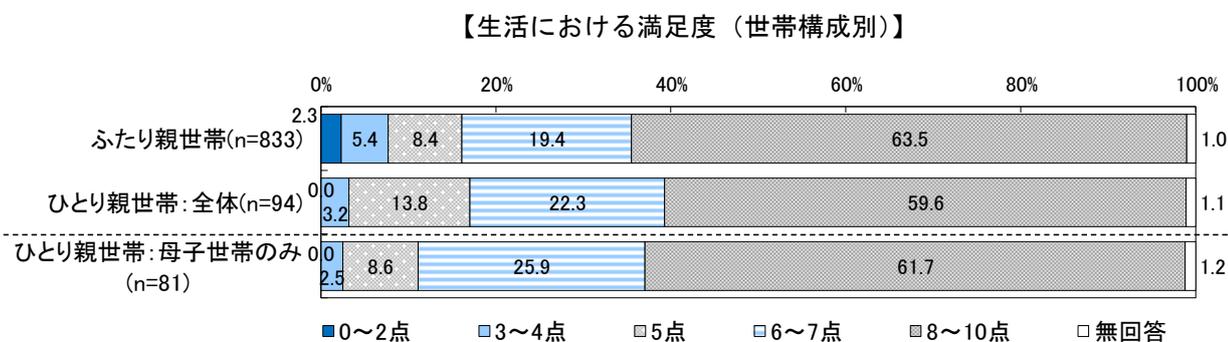


生活における満足度について、「8～10点」と回答した割合が全体で62.8%、小学5年生で69.3%、中学2年生で56.6%、「0～2点」と回答した割合が全体で2.3%、小学5年生で1.9%、中学2年生で2.6%となっている。

また、平均は全体で7.8点、小学5年生で8.1点、中学2年生で7.5点となっている。



等価世帯収入の水準別にみると、「8～10点」と回答した割合に特徴的な差は見られない。

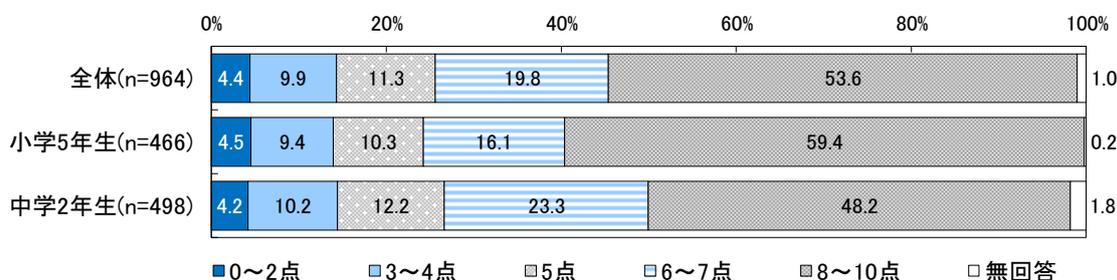


世帯構成別にみると、「8～10点」と回答した割合に特徴的な差は見られない。

(2) 学校生活における満足度

問 15-1 あなたは最近の学校での生活に、どのくらい満足していますか。【1つだけに○】
「0」（まったく満足していない）から「10」（十分に満足している）の数字で教えてください。

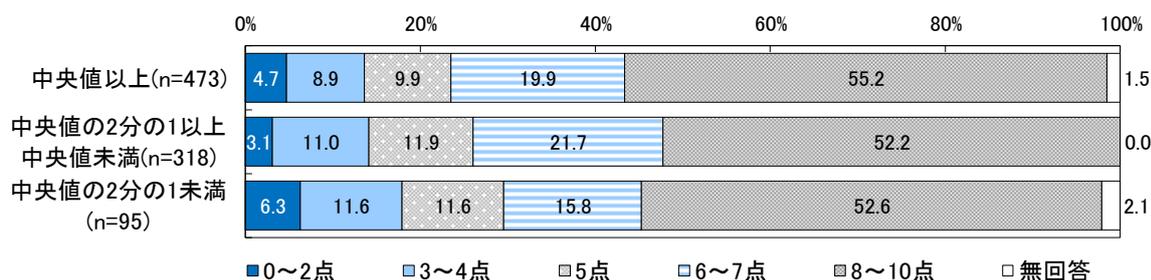
【学校生活における満足度】



学校生活における満足度について、「8～10点」と回答した割合が全体で53.6%、小学5年生で59.4%、中学2年生で48.2%、「0～2点」と回答した割合が全体で4.4%、小学5年生で4.5%、中学2年生で4.2%となっている。

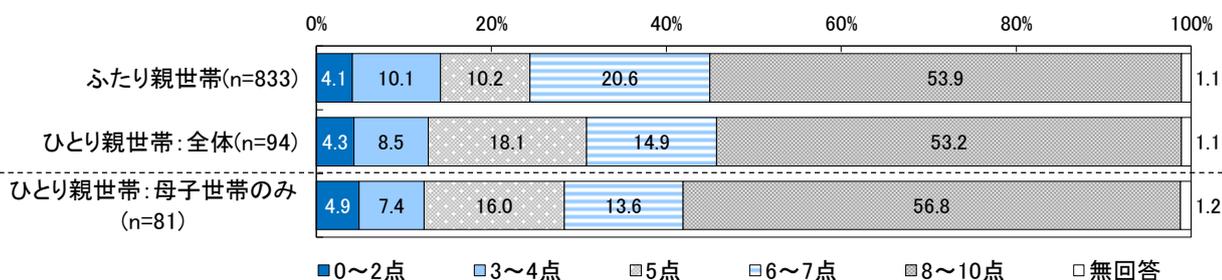
また、平均は全体で7.2点、小学5年生で7.4点、中学2年生で7.0点となっている。

【学校生活における満足度（等価世帯収入の水準別）】



等価世帯収入の水準別にみると、「8～10点」と回答した割合に特徴的な差は見られない。

【学校生活における満足度（世帯構成別）】

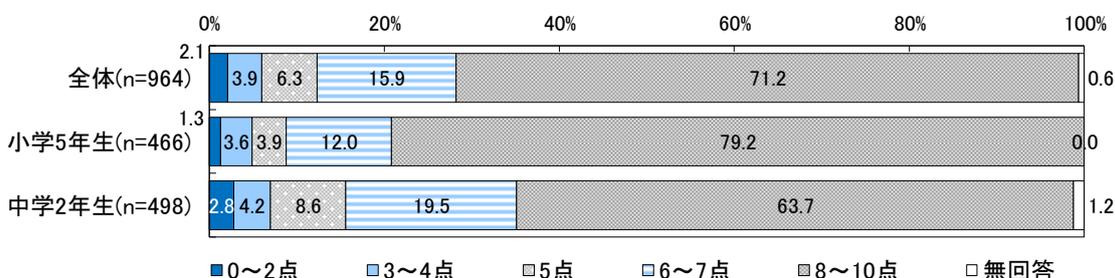


世帯構成別にみると、「8～10点」と回答した割合に特徴的な差は見られない。

(3) 家庭生活における満足度

問 15-2 あなたは最近の家庭での生活に、どのくらい満足していますか。【1つだけに○】
「0」（まったく満足していない）から「10」（十分に満足している）の数字で教えてください。

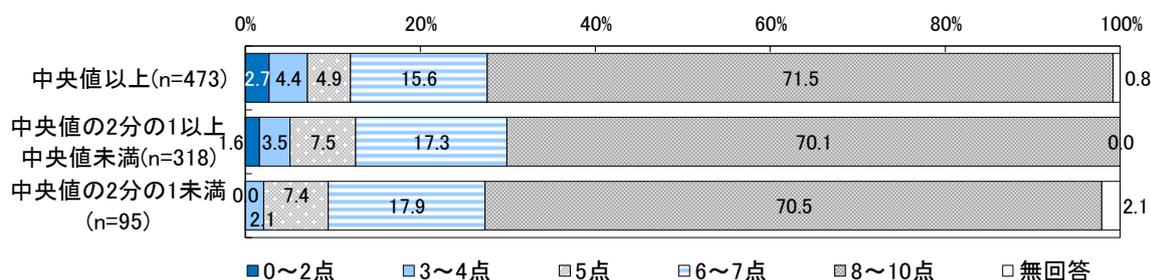
【家庭生活における満足度】



家庭生活における満足度について、「8～10点」と回答した割合が全体で71.2%、小学5年生で79.2%、中学2年生で63.7%、「0～2点」と回答した割合が全体で2.1%、小学5年生で1.3%、中学2年生で2.8%となっている。

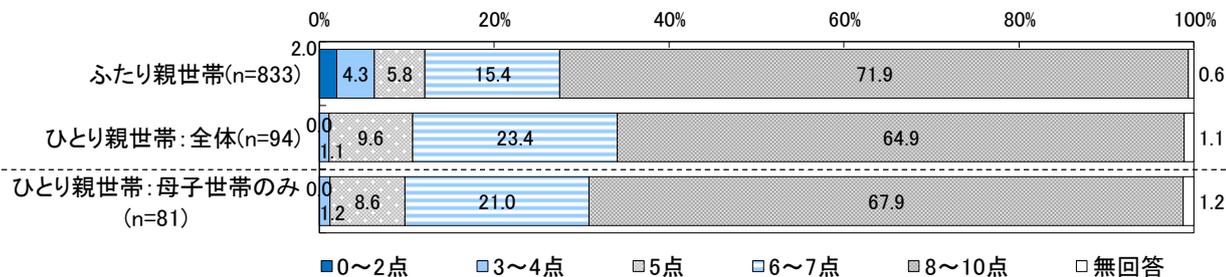
また、平均は全体で8.3点、小学5年生で8.7点、中学2年生で7.9点となっている。

【家庭生活における満足度（等価世帯収入の水準別）】



等価世帯収入の水準別にみると、「8～10点」と回答した割合に特徴的な差は見られない。

【家庭生活における満足度（世帯構成別）】



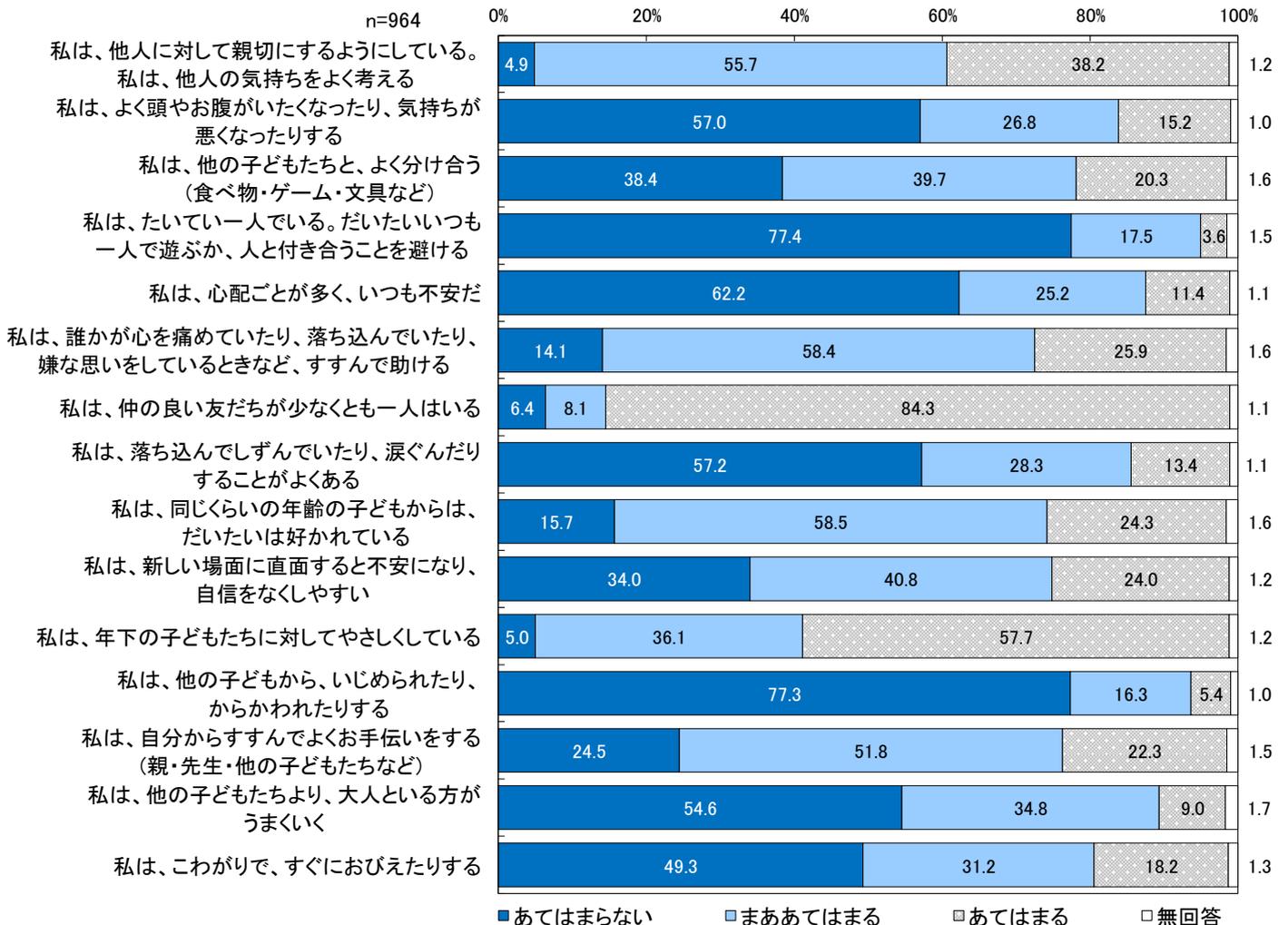
世帯構成別にみると、「8～10点」と回答した割合は、ひとり親世帯で低くなっている。

6 子どもの心理的な状態

問 16 以下のそれぞれの質問について、「1 あてはまらない」「2 まああてはまる」「3 あてはまる」のどれかから回答してください。答えに自信がなくても、あるいは、その質問がばからしいと思えたとしても、全部の質問に答えてください。あなたのこ半年くらいのことを考えて答えてください。【a)～o) あてはまる数字それぞれに○】

【自分自身について】

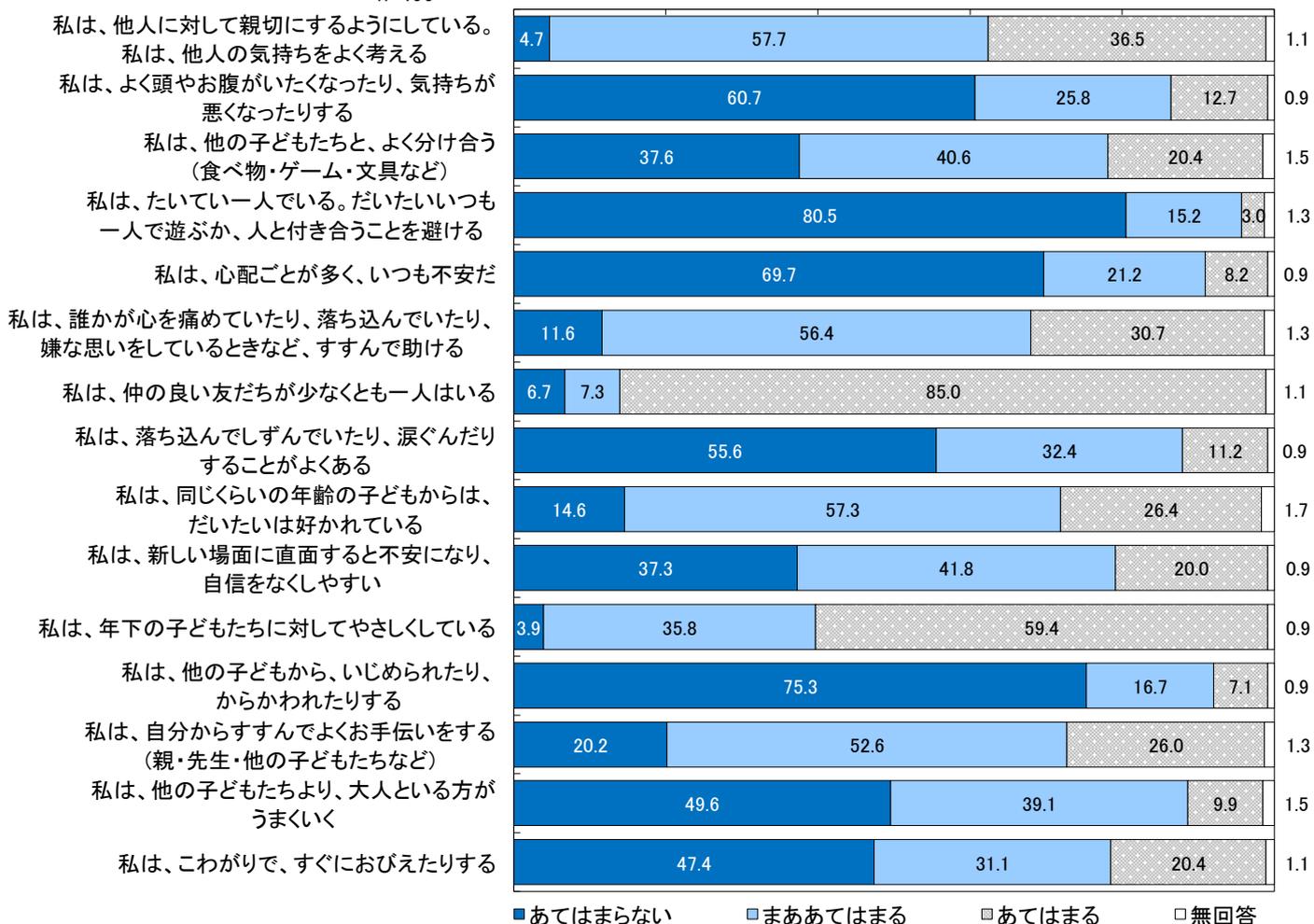
(全体)



(小学5年生)

n=466

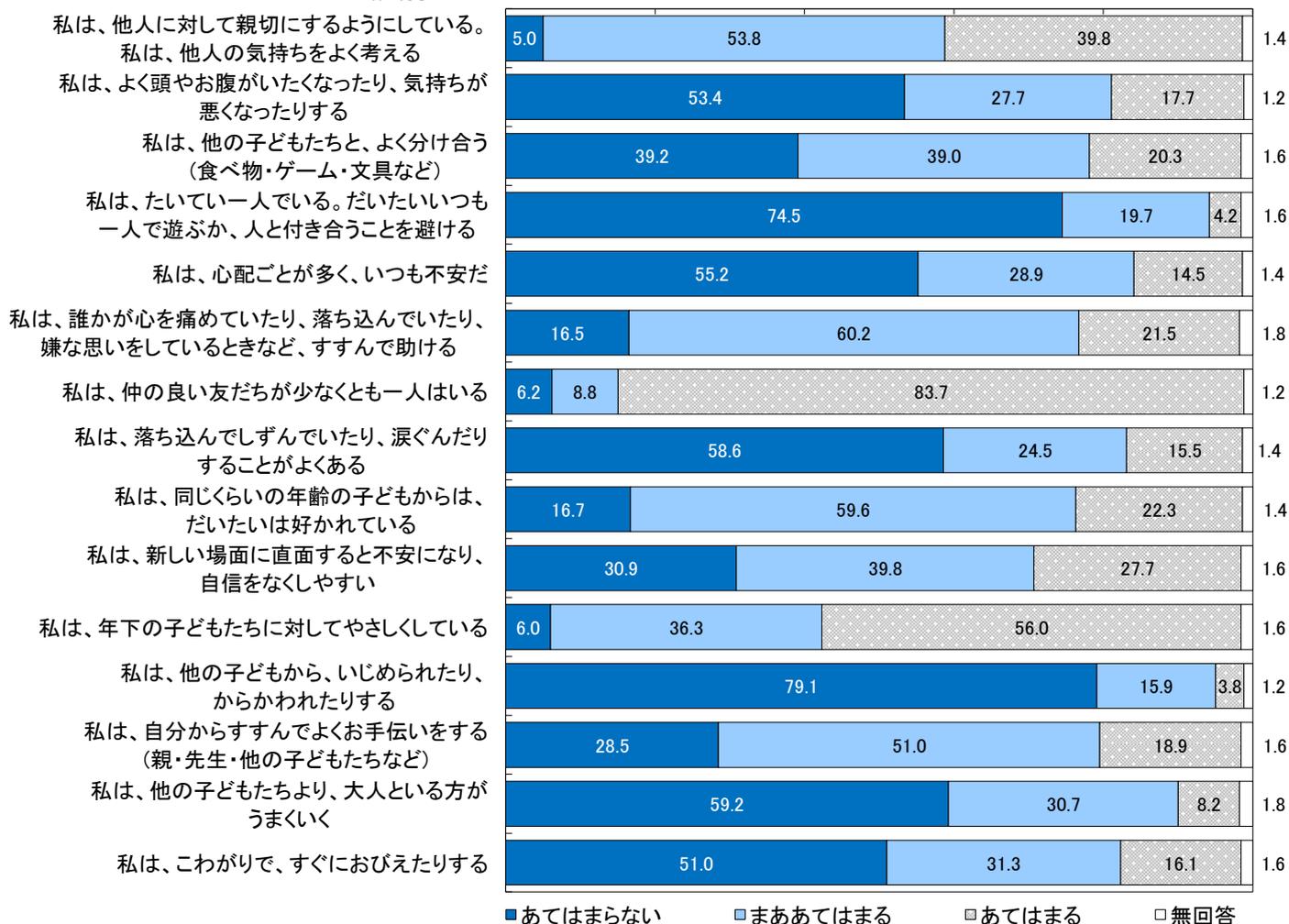
0% 20% 40% 60% 80% 100%



(中学2年生)

n=498

0% 20% 40% 60% 80% 100%

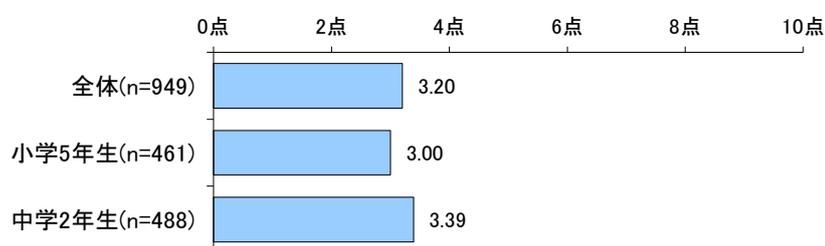


子どもの心理的な状態に関して、「情緒（不安や抑うつなど）」の問題、「仲間関係」の問題、「向社会性」を把握するための項目を設定し、3段階（あてはまらない：0点、まああてはまる：1点、あてはまる：2点）で点数化した。

(1) 情緒（不安や抑うつなど）の問題

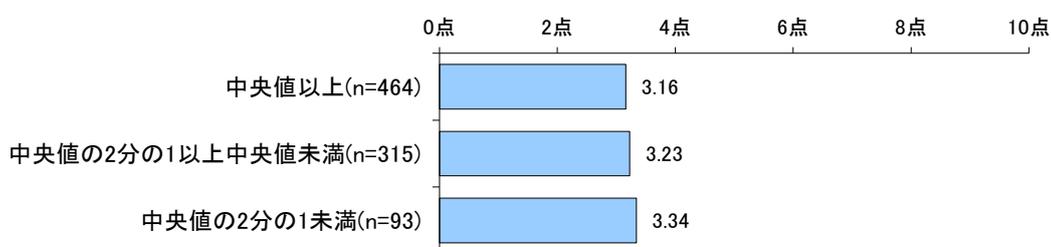
- b. 私は、よく頭やお腹がいたくなったり、気持ちが悪くなったりする。
- e. 私は、心配ごとが多く、いつも不安だ。
- h. 私は、落ち込んでしずんでいたり、涙ぐんだりすることがよくある。
- j. 私は、新しい場面に直面すると不安になり、自信をなくしやすい。
- o. 私は、こわがりで、すぐにおびえたりする。

【情緒（不安や抑うつなど）の問題】



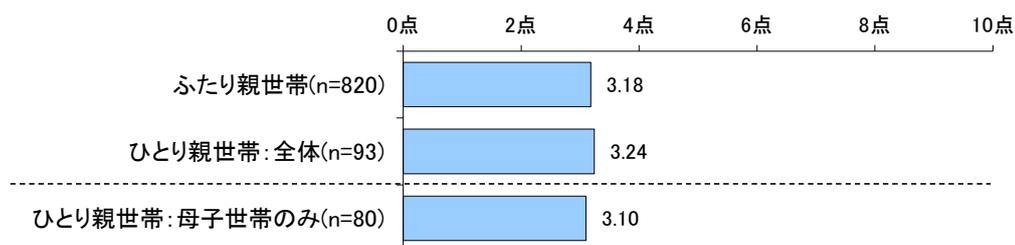
情緒（不安や抑うつなど）の問題について、平均は全体で 3.20 点、小学 5 年生で 3.00 点、中学 2 年生で 3.39 点となっている。

【情緒（不安や抑うつなど）の問題（等価世帯収入の水準別）】



等価世帯収入の水準別にみると、特徴的な差は見られない。

【情緒（不安や抑うつなど）の問題（世帯構成別）】

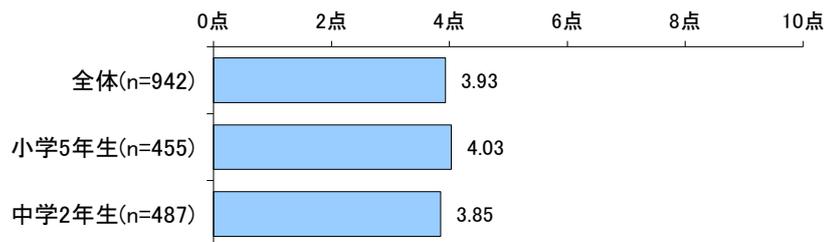


世帯構成別にみると、特徴的な差は見られない。

(2) 仲間関係の問題

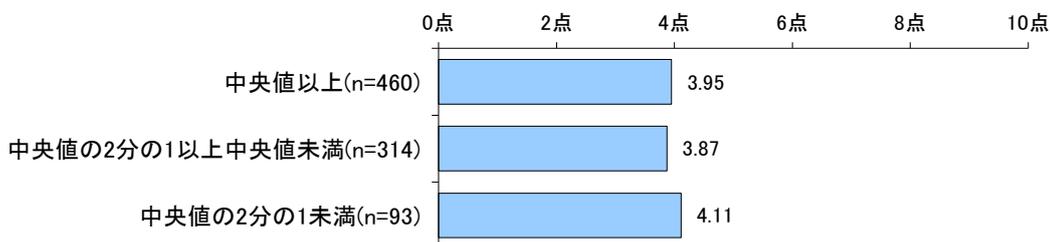
- d. 私は、たいてい一人である。だいたいいつも一人で遊ぶか、人と付き合うことを避ける。
- g. 私は、仲の良い友だちが少なくとも一人はいる。
- i. 私は、同じくらいの年齢の子どもからは、だいたいは好かれている。
- l. 私は、他の子どもから、いじめられたり、からかわれたりする。
- n. 私は、他の子どもたちより、大人という方がうまくいく。

【仲間関係の問題】



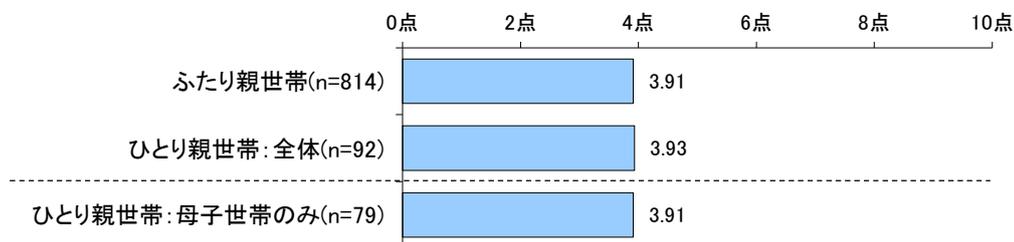
仲間関係の問題について、平均は全体で 3.93 点、小学 5 年生で 4.03 点、中学 2 年生で 3.85 点となっている。

【仲間関係の問題（等価世帯収入の水準別）】



等価世帯収入の水準別にみると、特徴的な差は見られない。

【仲間関係の問題（世帯構成別）】

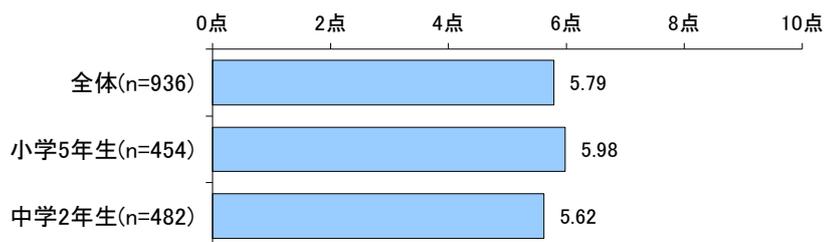


世帯構成別にみると、特徴的な差は見られない。

(3) 向社会性の問題

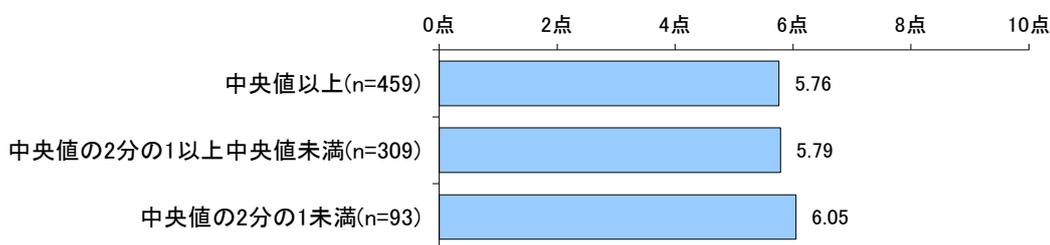
- a. 私は、他人に対して親切にするようにしている。私は、他人の気持ちをよく考える。
- c. 私は、他の子どもたちと、よく分け合う（食べ物・ゲーム・文具など）。
- f. 私は、誰かが心を痛めていたり、落ち込んでいたり、嫌な思いをしているときなど、すすんで助ける。
- k. 私は、年下の子どもたちに対してやさしくしている。
- m. 私は、自分からすすんでよくお手伝いをする（親・先生・他の子どもたちなど）。

【向社会性の問題】



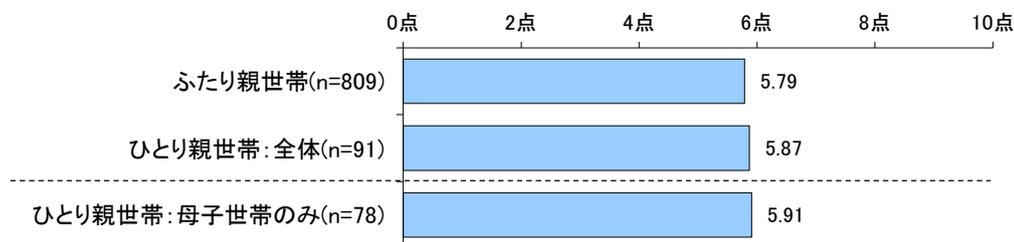
向社会性の問題について、平均は全体で 5.79 点、小学 5 年生で 5.98 点、中学 2 年生で 5.62 点となっている。

【向社会性の問題（等価世帯収入の水準別）】



等価世帯収入の水準別にみると、特徴的な差は見られない。

【向社会性の問題（世帯構成別）】

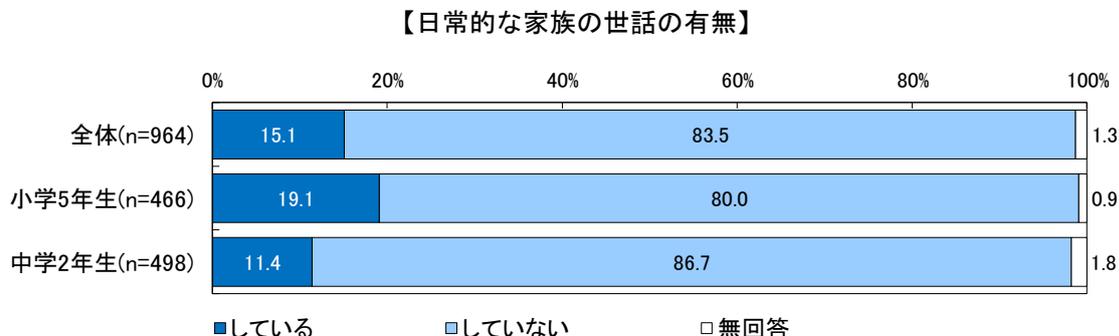


世帯構成別にみると、特徴的な差は見られない。

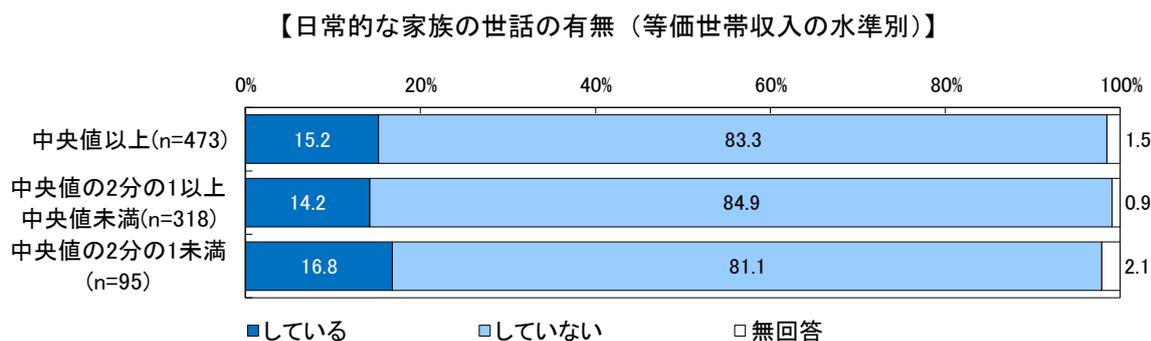
7 家族の世話の状況

(1) 日常的な家族の世話の有無

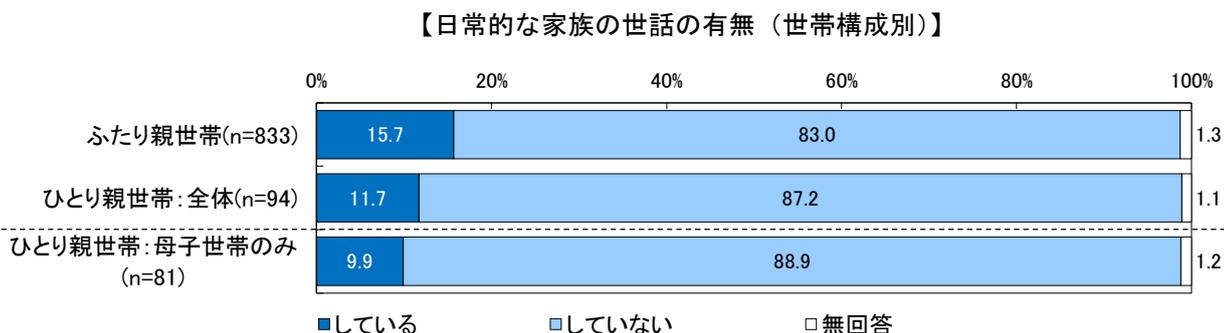
問 17 あなたは、日常的に家族の誰かのお世話をしていますか。(ここで「お世話」とは、ふつう大人が行うような家事や家族のお世話を指します。)【1つだけに○】



日常的な家族の世話の有無について、「している」と回答した割合が全体で 15.1%、小学5年生で 19.1%、中学2年生で 11.4%となっている。



等価世帯収入の水準別にみると、「している」と回答した割合に特徴的な差は見られない。



世帯構成別にみると、「している」と回答した割合に特徴的な差は見られない。

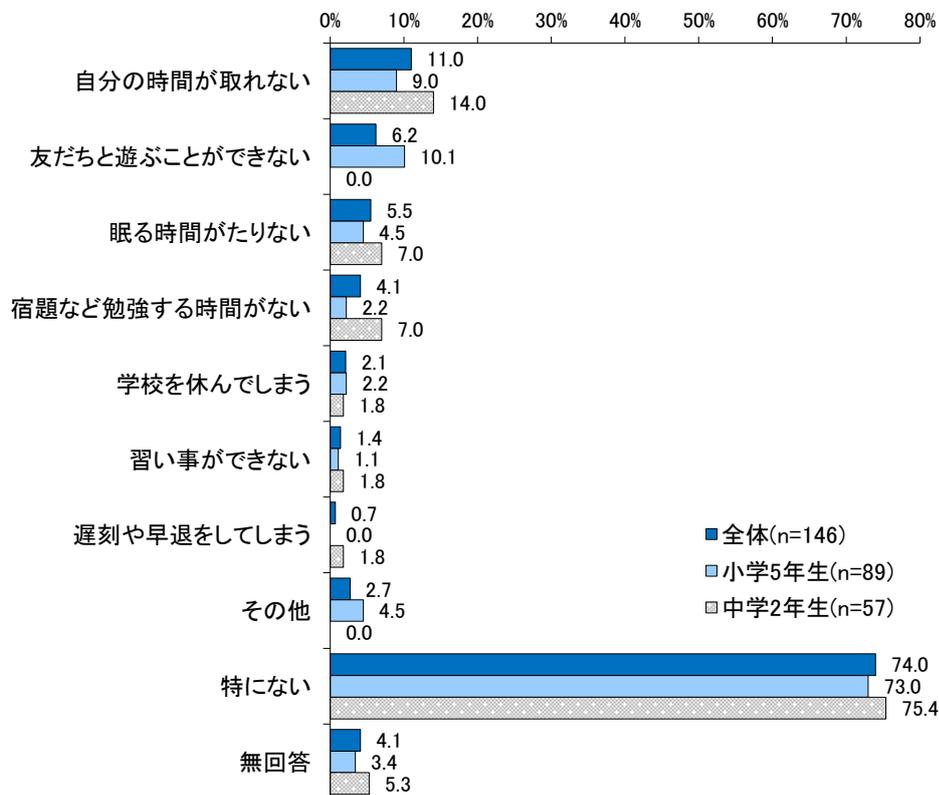
(2) 世話をすることで経験したこと

問 17 で「1 している」と回答した人のみ回答

問 17-1 あなたはお世話をしていることで、以下のような経験をしたことがありますか。

【あてはまるすべてに○】

【世話をすることで経験したこと】

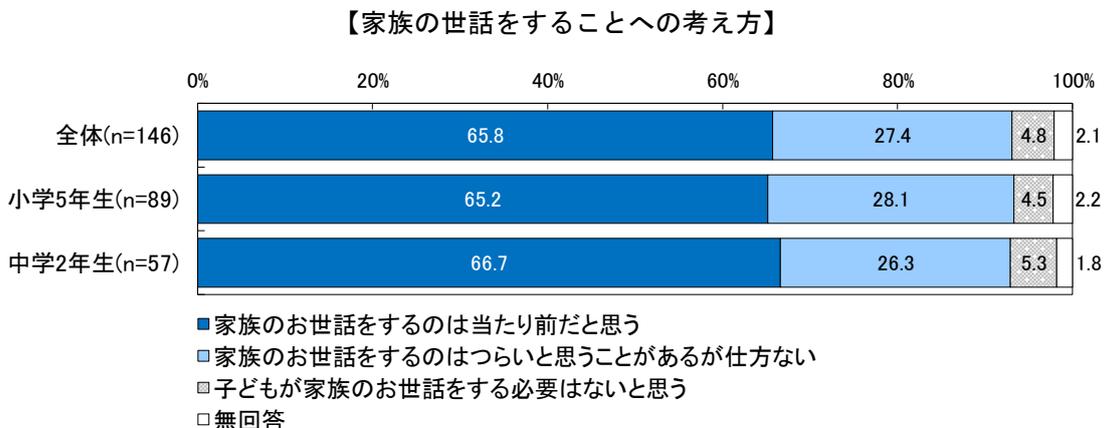


世話をすることで経験したことについて、「自分の時間が取れない」と回答した割合が全体で 11.0%、小学 5 年生で 9.0%、中学 2 年生で 14.0%、「友だちと遊ぶことができない」と回答した割合が全体で 6.2%、小学 5 年生で 10.1%、中学 2 年生で 0.0%となっている。

また、「特にない」と回答した割合が全体で 74.0%、小学 5 年生で 73.0%、中学 2 年生で 75.4%となっている。

(3) 家族の世話をすることへの考え方

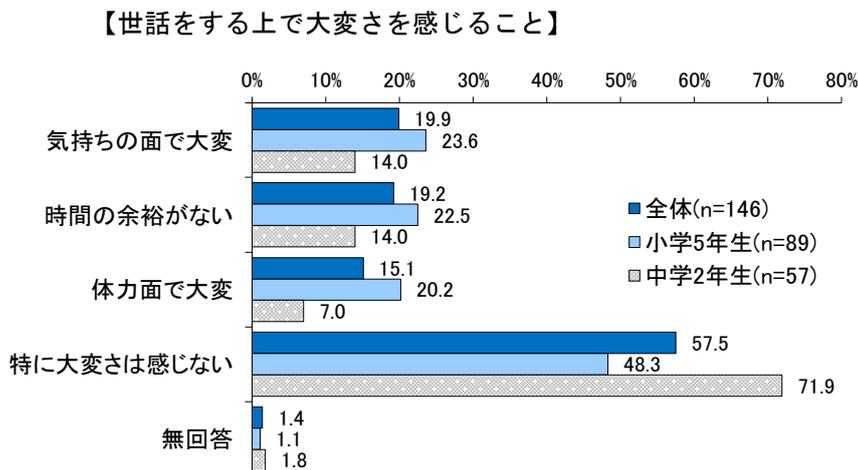
問 17-2 あなたはお世話をすることをどう思いますか。【1つだけに○】



家族の世話をすることへの考え方について、「家族のお世話をするのは当たり前だと思う」と回答した割合が全体で 65.8%、小学 5 年生で 65.2%、中学 2 年生で 66.7%、「家族のお世話をするのはつらいと思うことがあるが仕方ない」と回答した割合が全体で 27.4%、小学 5 年生で 28.1%、中学 2 年生で 26.3%となっている。

(4) 世話をする上で大変さを感じる事

問 17-3 あなたはお世話をすることに大変さを感じていますか。【あてはまるすべてに○】



世話をする上で大変さを感じる事について、「気持ちの面で大変」と回答した割合が全体で 19.9%、小学 5 年生で 23.6%、中学 2 年生で 14.0%と最も高く、次いで「時間の余裕がない」と回答した割合が全体で 19.2%、小学 5 年生で 22.5%、中学 2 年生で 14.0%となっている。

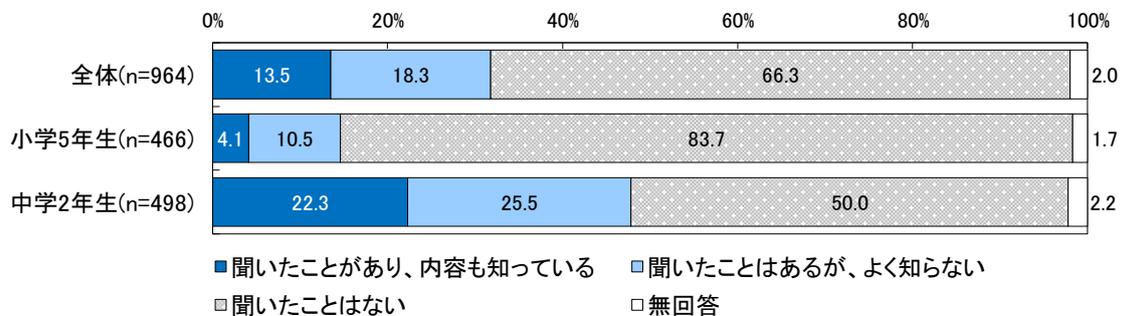
また、「特に大変さは感じない」と回答した割合が全体で 57.5%、小学 5 年生で 48.3%、中学 2 年生で 71.9%となっている。

(5) 「ヤングケアラー」という言葉の認知度

問 18 あなたは、「ヤングケアラー」という言葉をこれまでに聞いたことがありますか。

【1つだけに○】

【「ヤングケアラー」という言葉の認知度】



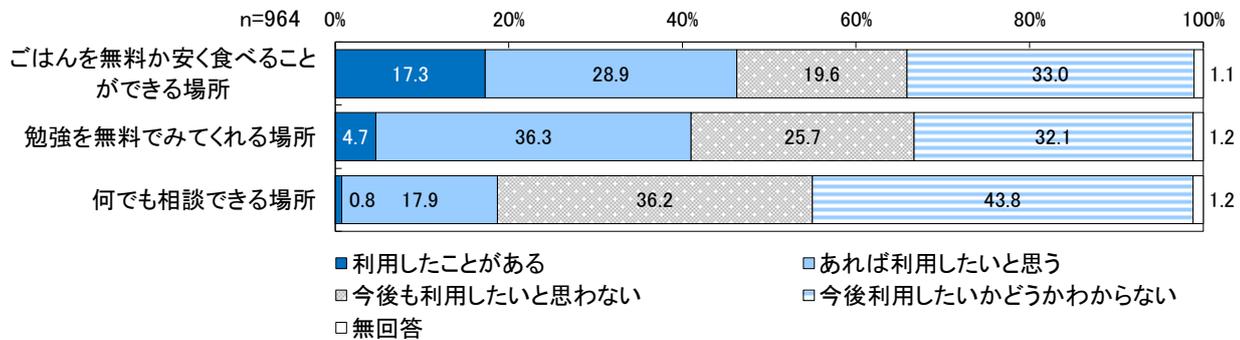
「ヤングケアラー」という言葉の認知度について、「聞いたことがあり、内容も知っている」と回答した割合が全体で13.5%、小学5年生で4.1%、中学2年生で22.3%、「聞いたことはあるが、よく知らない」と回答した割合が全体で18.3%、小学5年生で10.5%、中学2年生で25.5%、「聞いたことはない」と回答した割合が全体で66.3%、小学5年生で83.7%、中学2年生で50.0%となっている。

8 子どもの居場所

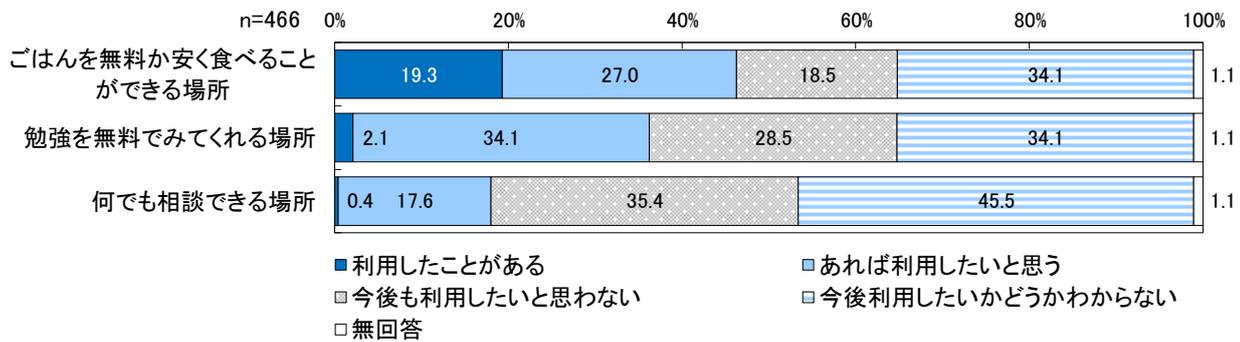
問 19 あなたは、次の a～c のような場所を利用したことがありますか。また、利用したことはない場合、今後利用したいと思いますか。【a）～c）あてはまるそれぞれに○】

【子どもの居場所の利用状況】

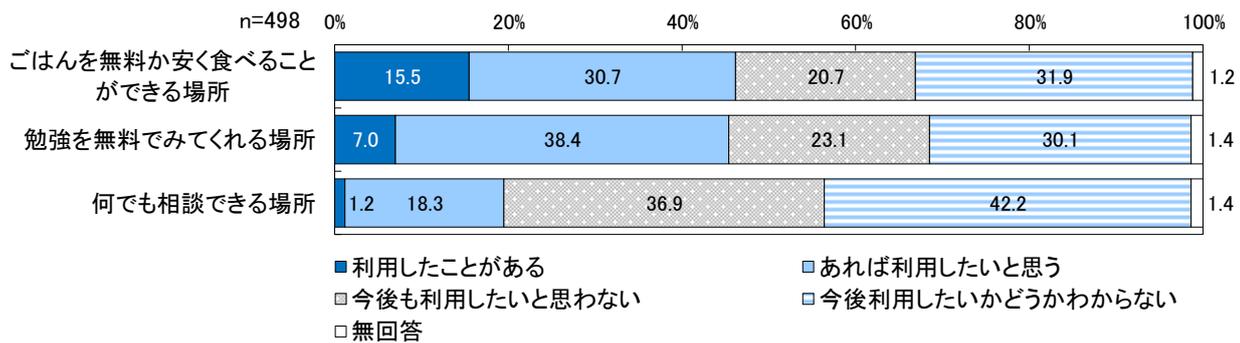
(全体)



(小学5年生)



(中学2年生)

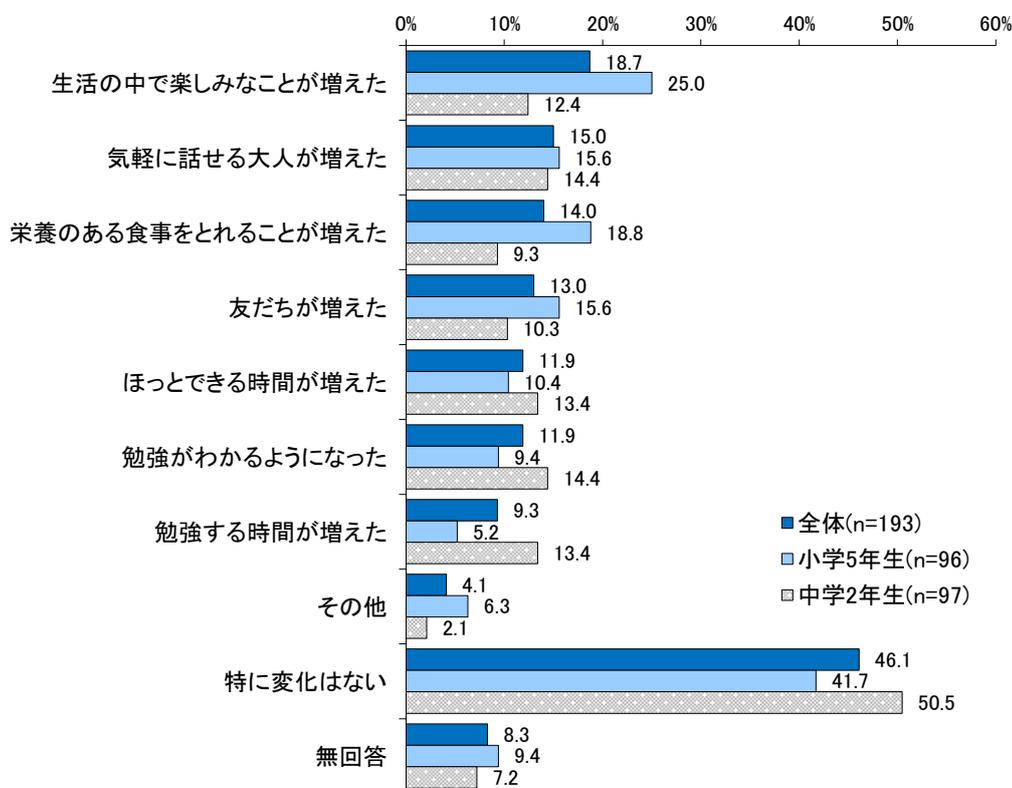


子どもの居場所の利用状況について、「利用したことがある」と回答した割合は、「ごはんを無料か安く食べることができる場所」が全体で 17.3%、小学5年生で 19.3%、中学2年生で 15.5%となっている。

問 19 で1つでも「1 利用したことがある」と回答した人のみ回答

問 19-1 そこを利用したことで、以下のような変化がありましたか。【あてはまるすべてに○】

【子どもの居場所を利用したことによる変化】



子どもの居場所を利用したことによる変化について、「生活の中で楽しみなことが増えた」と回答した割合が全体で 18.7%、小学 5 年生で 25.0%、中学 2 年生で 12.4%、「気軽に話せる大人が増えた」と回答した割合が全体で 15.0%、小学 5 年生で 15.6%、中学 2 年生で 14.4%、「栄養のある食事をとれることが増えた」と回答した割合が全体で 14.0%、小学 5 年生で 18.8%、中学 2 年生で 9.3%となっている。

また、「特に変化はない」と回答した割合が全体で 46.1%、小学 5 年生で 41.7%、中学 2 年生で 50.5%となっている。